映画エロトピア'77

CINEMA

SPOT

昭和52年8月1日発行（年6回1日発行）昭和51年11月30日国鉄首都特別扱承認雑誌第2986号



8

500YEN

ピンク映画傑作場面　ポルノ女優悩殺演技


女子大生㊙ピンク・レディ
(日活)



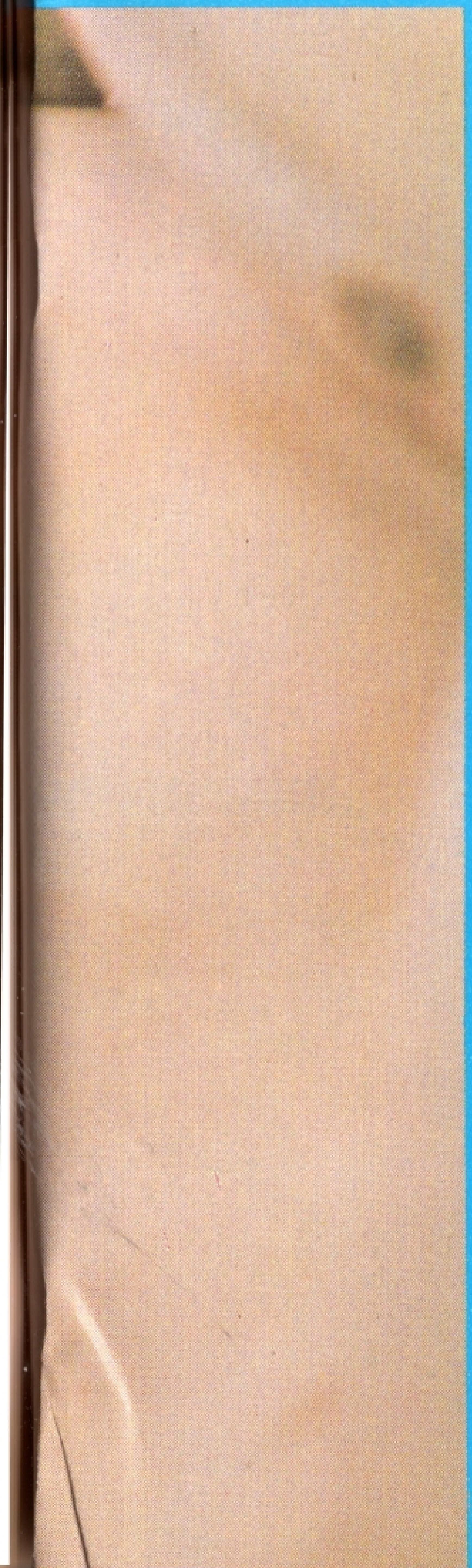






金に困った女子大生が自分の処女を奪った男を皮切りに次々と男に体を与えては、それをネタに恐喝して金を手に入れる。原悦子、北沢万里子。






女子大生㊙ ピンク・レディ

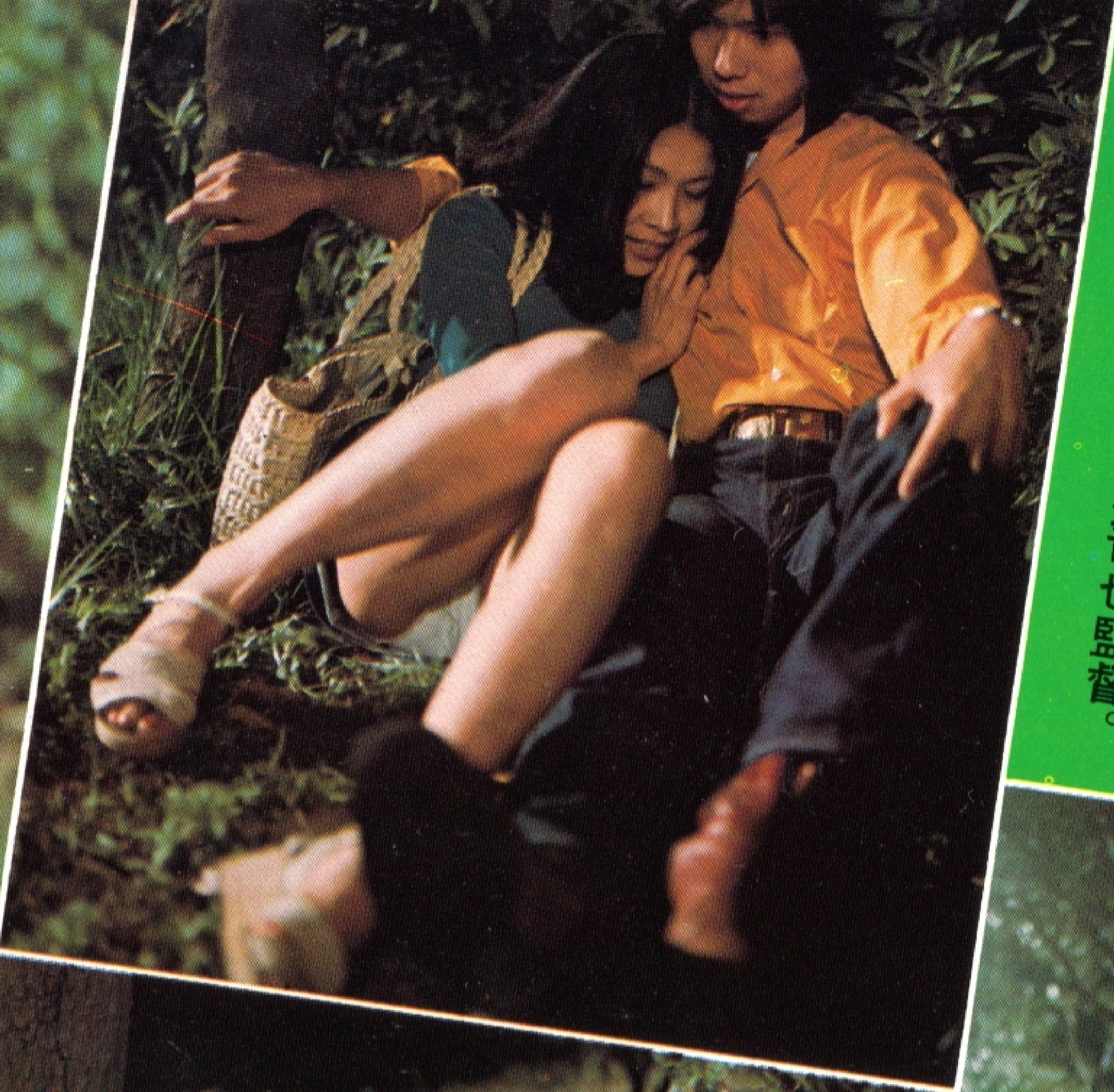
（日活）

初めは恥じらう女もやがて熟練した中年男の愛撫に体をのけぞらせる。男はそんな女を可愛いと思うが情事の終わった後で裏切られる。小川和久監督



のぞき ざわり魔（日活）

夏になると夜の公園はお熱いアベックで一杯だが木陰でそれを眺めて楽しむ覗き男たちも多勢いる。
山本晋也監督。














のぞき
さわり魔
（日活）



通称デメ金と呼ばれるサラリーマンの覗き男はお助け三郎というサラリーマンの痴漢と知り合いになる。久保新二、橘雪子、堺勝郎。







のぞき ざわり魔（日活）



デメ金が取引先と商談に出かけると、相手は覗き仲間の三郎だった。二人は仕事を放って覗きに明け暮れていたが、或る時、ラブホテルで覗いたのは妻の浮気だった。



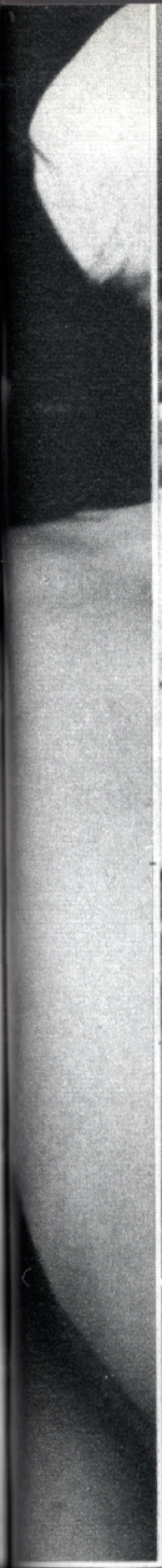
成人映画夏のお色気祭り



処女失神 (日活)

清純そうな女にも男がいた。逆流する怒りを全身でぶっつける若い青年の恐るべき欲望のハケロ。






カラー作品
セミドキュメント
処女失神
映倫
ち







処女失神（日活）

女に対する劣等感から容易に女に近づけない純情な工員の純平（大島）は、ふとしたことで久美子（小川）を救けたことから彼女に秘かな慕性をいだいていたのだが…。



処女失神（日活）

久美子が中年男（市村）とラブホテルから出てくるのを目撃した純平は数日後彼女を襲った。怒りと慕情が混然となって彼は……。







処女失神（日活）

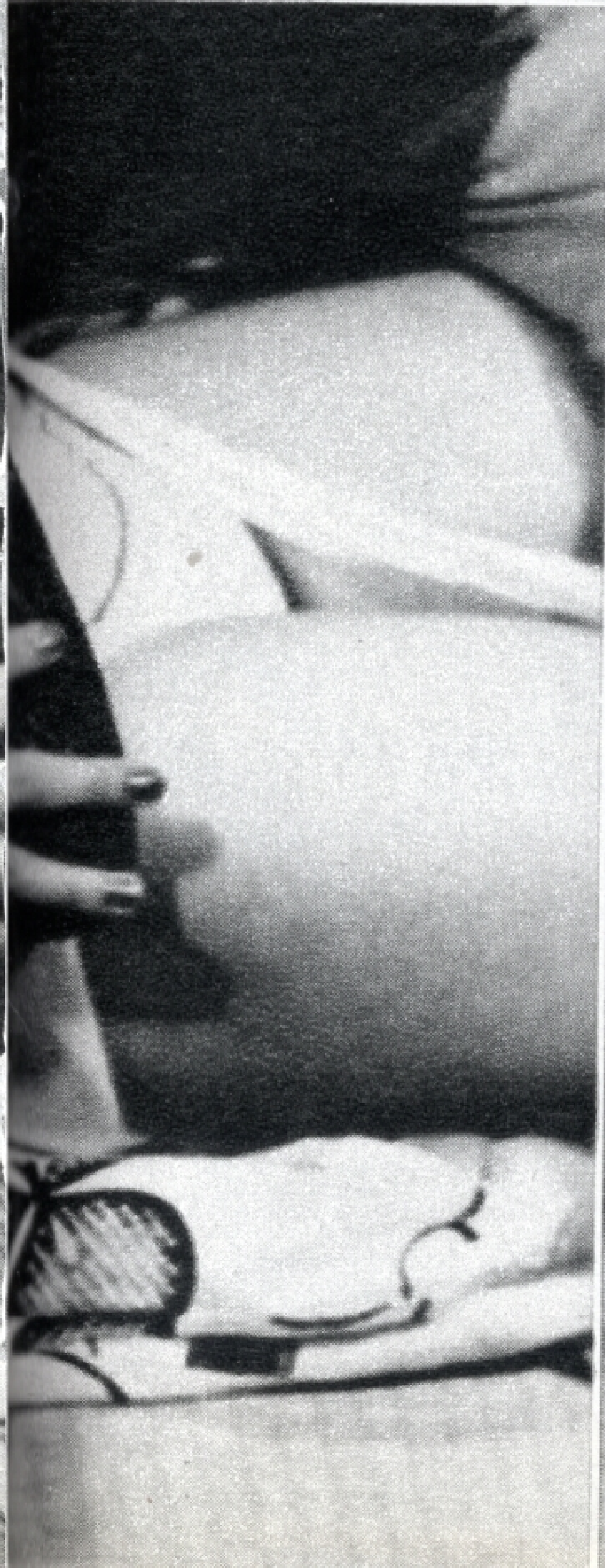
小川恵、峰瀬里加、小杉じゅん、岡田あや子、桐愛可、桜マミ、松浦康、市村譲、浪沢秋弘、山根一夫、大島裕二。監督中村幻児。















売春母娘（新東宝）

売春母娘の泣き笑い。乱孝寿、野田さとみ、ティー・ミー、安田清美、松浦康、尾川馨、ふじやま竜、野上正義。監督岡本愛





痴漢女色狂（大蔵）

ヌードカメラマンの変なクセを直そうとヌードモデルが懸命の努力を続けたが自分も変な気持ちになって…。



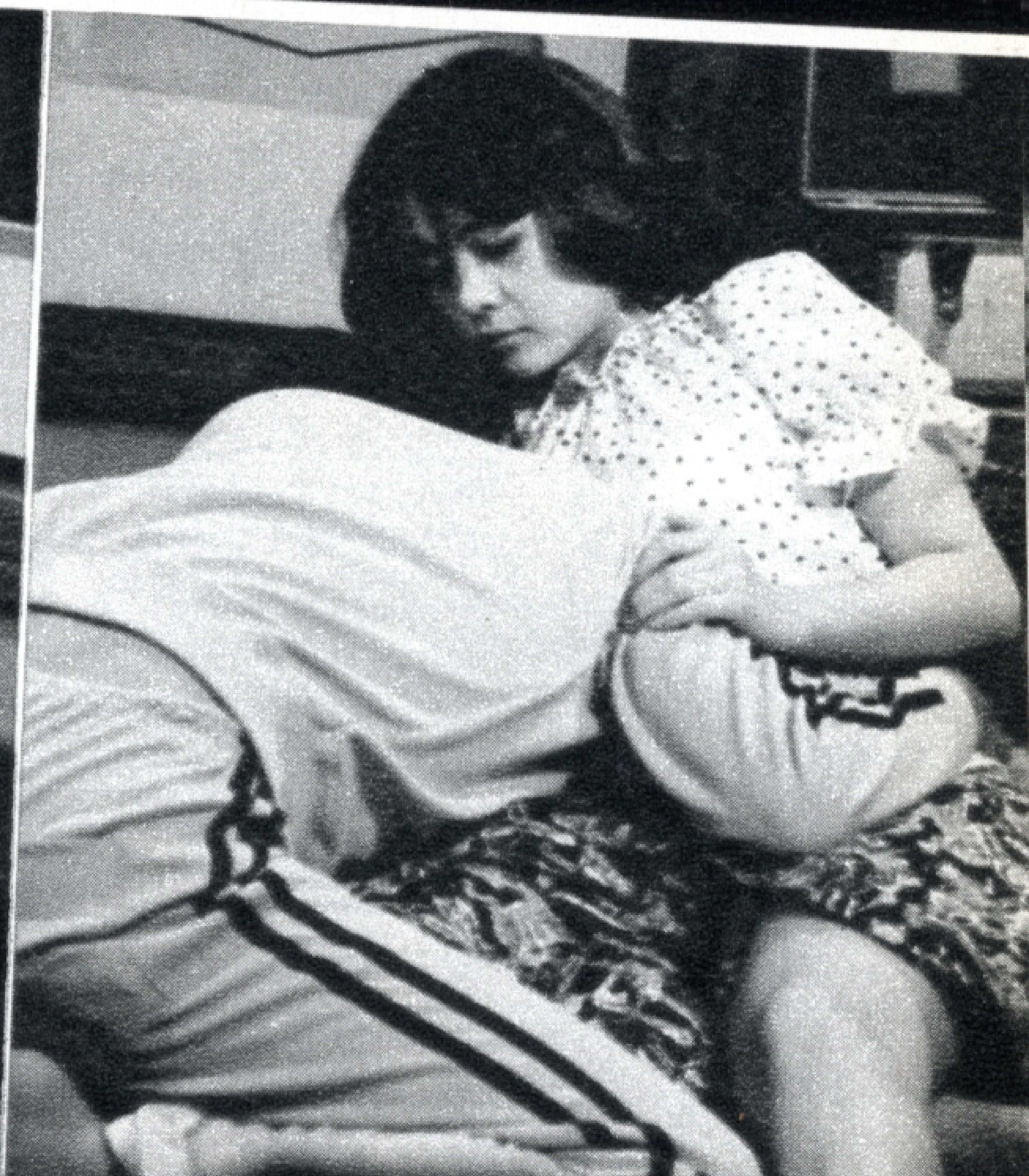




痴漢女色狂（大蔵）

女のパンティに変な興味をもつ乗司（吉岡一郎）のクセを直そうとマリ（原悦子）は懸命の努力をするがタメ。そんなとき他人の…













痴漢女色狂

（大蔵）

他人の情事を覗くうち二人はアッチでもコッチでも…。原悦子、安田清美、松原加代、しば早苗、吉岡一郎、大山克則、鶴岡八郎、港雄一。監督関孝二。

のぞきさわり魔（日活）

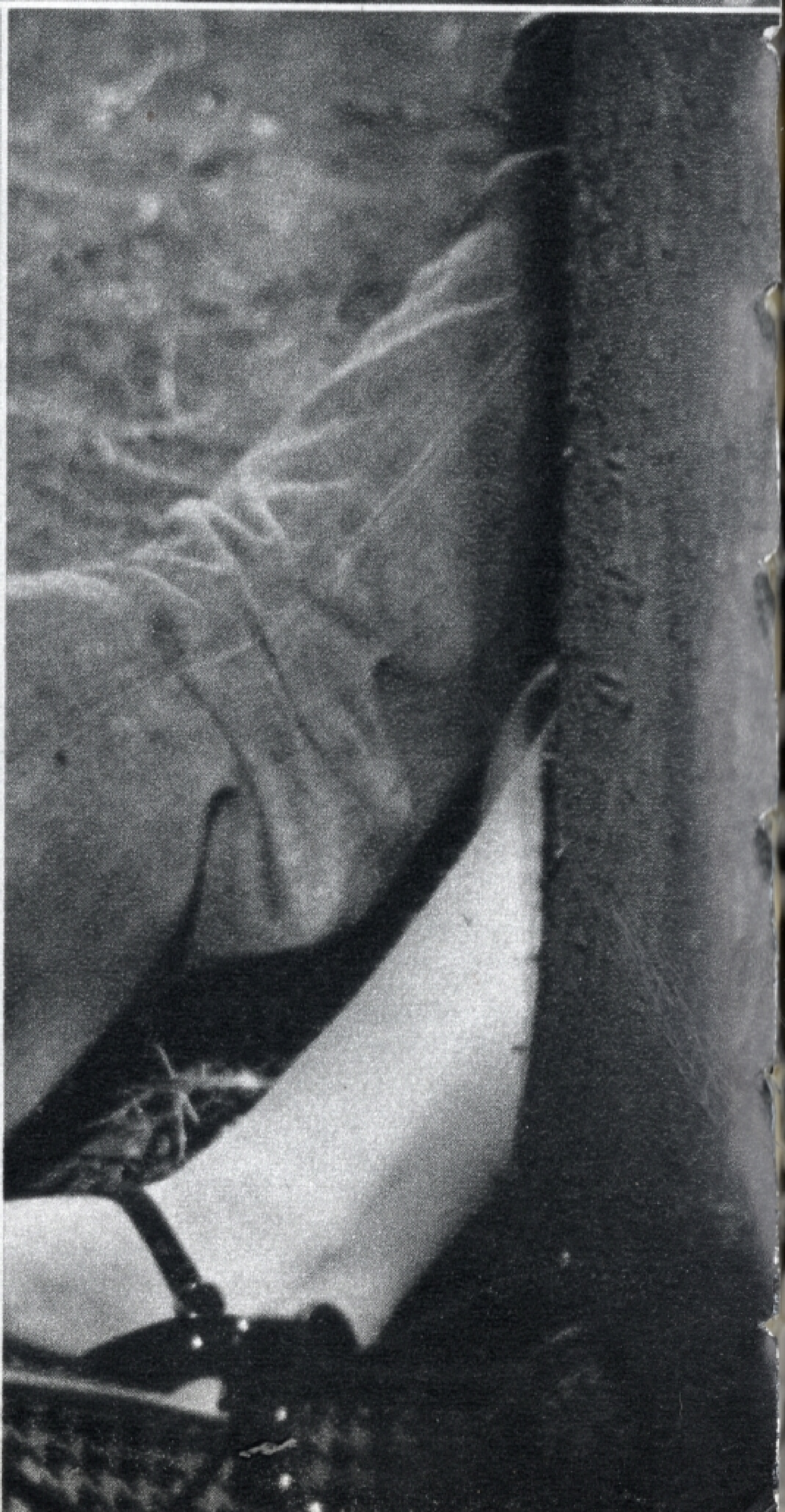
夜ともなれば公園の暗がりやベンチは痴態を繰りひろげるアベックが充マン。これらを狙う覗きさわり屋の大活躍。













のぞきまわり魔（日活）

一度見たのが病みつきでサラリーマンの金次郎（久保新二）と三郎（堺勝朗）は夜ともなれば仕事よりも大ハッスルで忍び寄り…。



さわり魔（日活）

のぞき、さわりのテクニックのアレコレ。橘雪子、青山涼子、笹木ルミ、桐愛可、北沢万里子、堺勝朗、久保新二他。監督山本晋他











のぞき











大学浪人の下宿屋横丁のお色気騒動。東祐里子、大山克則、沢木ミミ北洋子、久保新二他。監督稲尾実。



ポルノ向う三軒両隣り
夜這い横丁（新東宝）



女子大生　（大蔵）
㊙ピンク・レディ

男に捨てられた女子大生が男不信からいい寄る男たちを手玉にとりながら相手への復讐を果す恐るべき女の怨念が…。監督小川和久












女子大生 ㊙ピンク・レディ（大蔵）

浩二（野上）に捨てられた良子（原）は…

原悦子、北沢万里子、野上正義、椙山拳一郎

鶴岡八郎、市村譲、松浦康、吉岡一郎他。









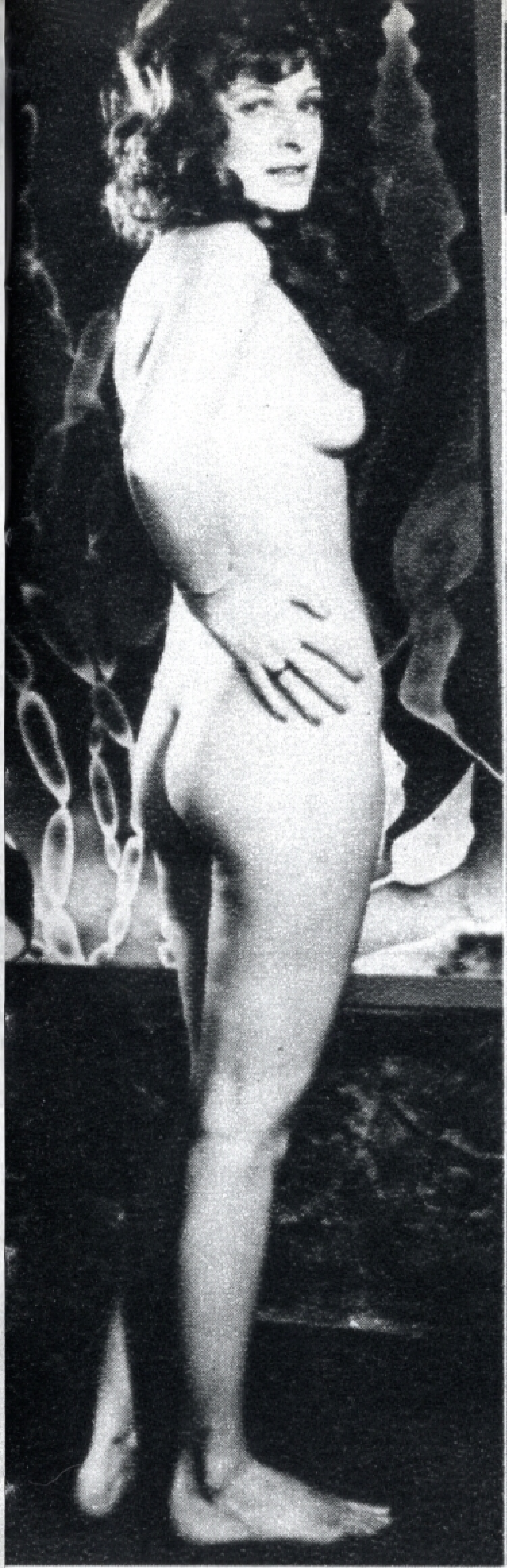


強烈トルコ
人力車
（新東宝）

女には滅法手の早い無宿男がトルコ風呂を手伝うようになった。さあ大変!!。桜マミ、ミス・カネ子、青木由香、久保新二、津崎公平、土羅吉良。監督稲尾実。









金髪性感地帯（大蔵）

スナックのバーテンを巡って女たちの猛烈なアタックがくりひろげられているところへ突然現われた金髪女性が加わってテンヤワンヤの大騒ぎが…。



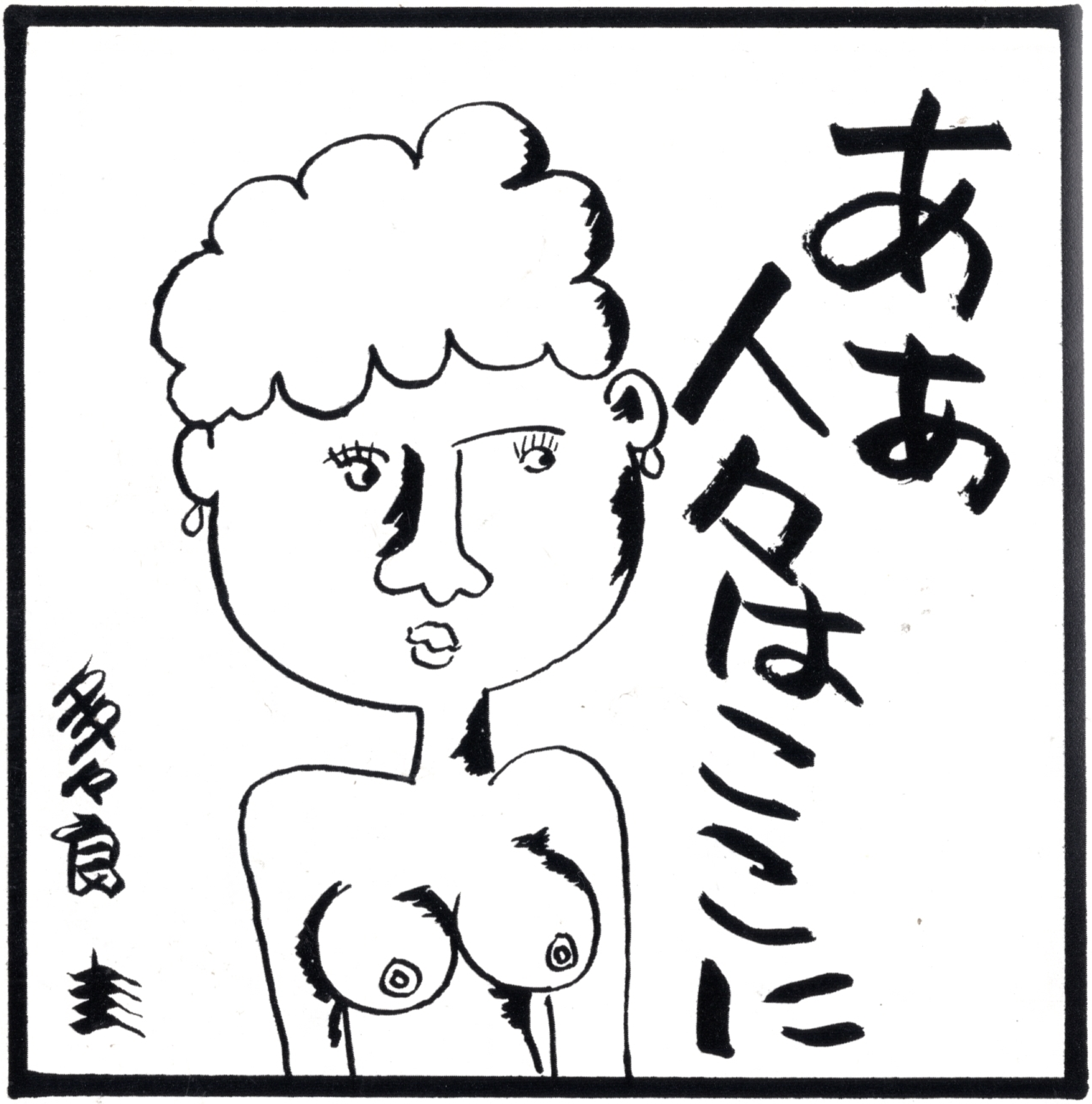







金髪性感地帯（大蔵）


スザンヌ・ミッシュラン、榊陽子、小杉じゅん、北洋子、美川真弓、岡田良、大山克則、藤山竜他。監督藤本潤二。


ああ
人々はここに
多々良


なぜか
何が
どうだ
なんて
気に
しない
ままに
始まる
ワケね


山田さん
いかがです


やはり今夜も出席しなきゃマズイでしょうな
そんなわけだから今夜も遅くなります
まいりますかな
まいりましょう


新宿公園
ここの席がなかなかとれなくてネ
今夜はついてたようです
オッ始まったようですな
ポコスコ
ナペチャペ
チャペナメ


チヨネ
チヨネ
ペチョナメ
ロペペペペチャペナメ
なかなかマジメにやっとるようです
男のほうはまだまだビジターのようで
グググイイン


あれをやられちゃもちません
!!!…
チョットォ
いい歳して恥ずかしいと思わないのから
オマエ
アナタ


二人共来てもらおう
ボクァそのォ
ネェアナタ
サァサァエンリョはいりません私はのぞいてオマエはガンバルこれでいいわけ



津川玲子の初体験

痛いけどあげてよかったワ





神戸の女子高を卆業してから、ＯＬになるのも気がすすまなくて家業を手伝ったり、知りあいの喫茶店で働いたりしてました。

喫茶店へ来るお客の中にはワタシをデートに誘ったりする男もいたけど、ヘンなコトをされそうな気がして相手にしないようにしてたんです。

ワタシも年頃だし、アノことへの好奇心もすごくあったけど処女が重荷だとは思いませんでした。

好きな男性にめぐりあって、相手がどうしても欲しいといった時はためらわずにアゲようとは思っていたけど……。

でも、その時はできるだけロマンチックなムードで抱いてほしい、そんなふうに考えていたんです。

自分のヌードを鏡に映して、わけもなく体をカッと熱くさせ

たのもその頃のことで、最近の言葉でいえばウエていたんだと思います。
女子高のお友だちが大阪の放送局で働いており、見学がてらワタシも何度か遊びにいっていました。
そして、その放送局のプロデューサーでMという27歳の男性と知りあったのです。
華やかな職業なので性格も派手だと思われがちだけど、Hはでも、若い女性にチヤホヤされてるにちがいないと思い、最初はワタシも警戒したのです。
そういう仕事をしているわりにはむしろおとなしいほうでした。
ところが、何度か会って親しく話をしてみると、特に親しくつきあってる女性もいないのがわかりました。
Mが10歳近くも年上だということもあって、最初はお兄サンといった感じだったのですが、そのうち異性として見るようになったのです。
Mの仕事の合間に一緒にお茶を飲むといった程度のデートでは二人とも満足できず、仕事を終えた彼にスナックなどへ連れていかれ、夜遅くまで一緒にすごすことも多くなりました。
自分でも口ベタだというMは口にこそだしませんでしたが、ワタシに特別の好意をもっているのがわかるのです。
そんなMにワタシも心に激しく燃えるものを感じたのです。
つきあい始めてから一ヵ月ぐらいたった初夏の夜、







「京都へ旅行してみないか？」
とMに誘われました。
たった一泊の旅行ですが、二人で一緒のホテルに泊るということが、どういう意味をもつのか考えないワタシではありません。
Mにしても、当然、そのことを考えて旅行に誘ったに違いないのです。
ワタシはアレコレと考えた末に京都への一泊旅行を承知したのでした。
「寝るときは別々の部屋にしよう」
Mのそんな約束を心の隅で疑いながら……。
京都は何度か遊びに来ているところですがMと二人きりということがワタシをウキウキさせ、何もかも美しく見えました。
手をつないでアチコチを見物し、いよいよ夜がきてワタシたちは二間続きの部屋にくつろぎ、夕食をすませたのです。
二人きりで向いあうと、さすがにコチコチにかたくなってしまい、Mがビールを飲み始めるのを見て、ワタシは、
「お風呂へ入ってくるわ」
と浴室へいきました。







あふれるような湯に体を沈め、部屋へ一人残してきたMのことを考えると心臓がドキドキして苦しいくらいでした。
（この体をMに抱かれるんだわ……）
そう思うと激しい興奮で思わず両方の乳房を自分の手で握り

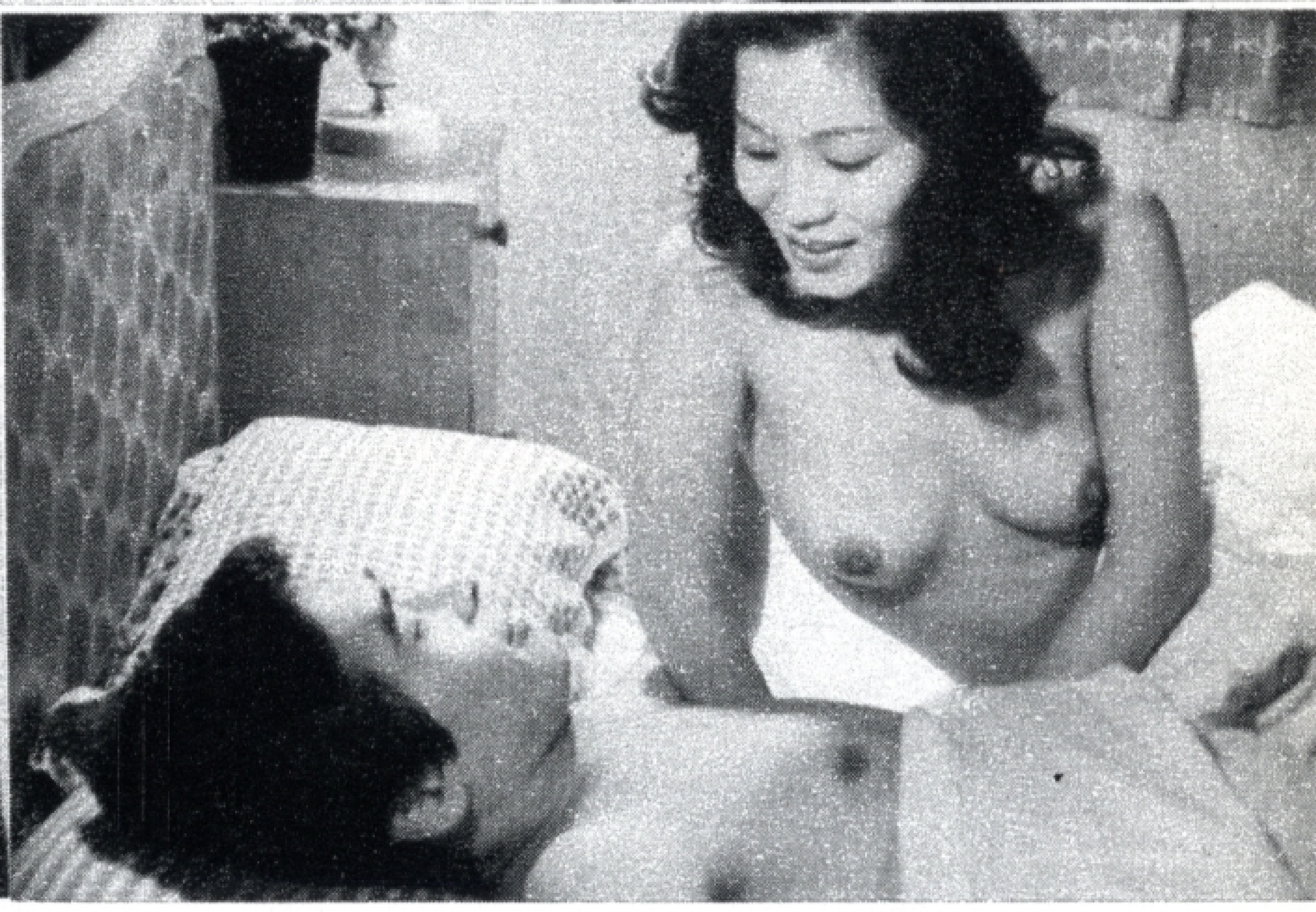




しめずにはいられなかったのです。
ホテルの浴衣に着替え、部屋へ戻ってみると、もう一組の夜具が別々の部屋に敷かれています。
Mが約束を守ってくれた、という安堵感と共になぜか気抜けした気持もありました。
ワタシと入れかわりにお風呂へ入ったMは部屋へ戻ってくると、
「サァ、寝ようか……」
といいながらワタシの肩を抱いたのです。
そして、そのままキスを浴びせ、浴衣のスソから片手を入れてきました。
「アッ、イヤ……」
浴衣の下はパンティだけです。
そこへMの指が触れてくると、やっぱり求めてきたというショックで思わず両足をすぼめていました。Mがもう少し強引だったらワタシはその夜、処女を奪われていたでしょう。
「ゴメンよ、約束を破って……」
テレくさそうに笑いながら自分の夜具へもぐりこんでしまったMにワタシはなんだか済まない気持になってしまいました。
なかなか寝つかれない夜が明け、翌日は二人ともテレくさく、早々に京都をあとにしたのでした。
その後、数日間はMからなんの連絡もなくワタシは嫌われたのではないかと、すごく悩みました。







そして、今度Mに求められたら、もうなにも考えずアゲてしまう決心をしたのです。

京都旅行から一週間ほどたち、久しぶりにMに会いました。

その夜、Mは、

「どうしてもキミを忘れられない……」

といいながらワタシをホテルへ連れていったのです。

ワタシにしてもMに捨てられたら死んだほうがマシ、という気持だったのでもうためらうこともありませんでした。

ホテルの豪華な一室で抱きあい、熱いキスをかわしたあと、ワタシたちは下着だけの姿になってベッドへ……。

Mは片手で乳房をまさぐりながら、もう一方の手でパンティを脱がすと、自分も裸になりおおいかぶさってきました。

その様子は夢に描いたロマンチックというムードとは程遠く、すごくドーブツじみていて恐怖さえ感じます。

そして、前戯らしいこともなくMはいきなりワタシの体を貫いたのでした。

ワタシは激しい苦痛に呻き、叫び続けたのです。

(これがセックスだなんて……)

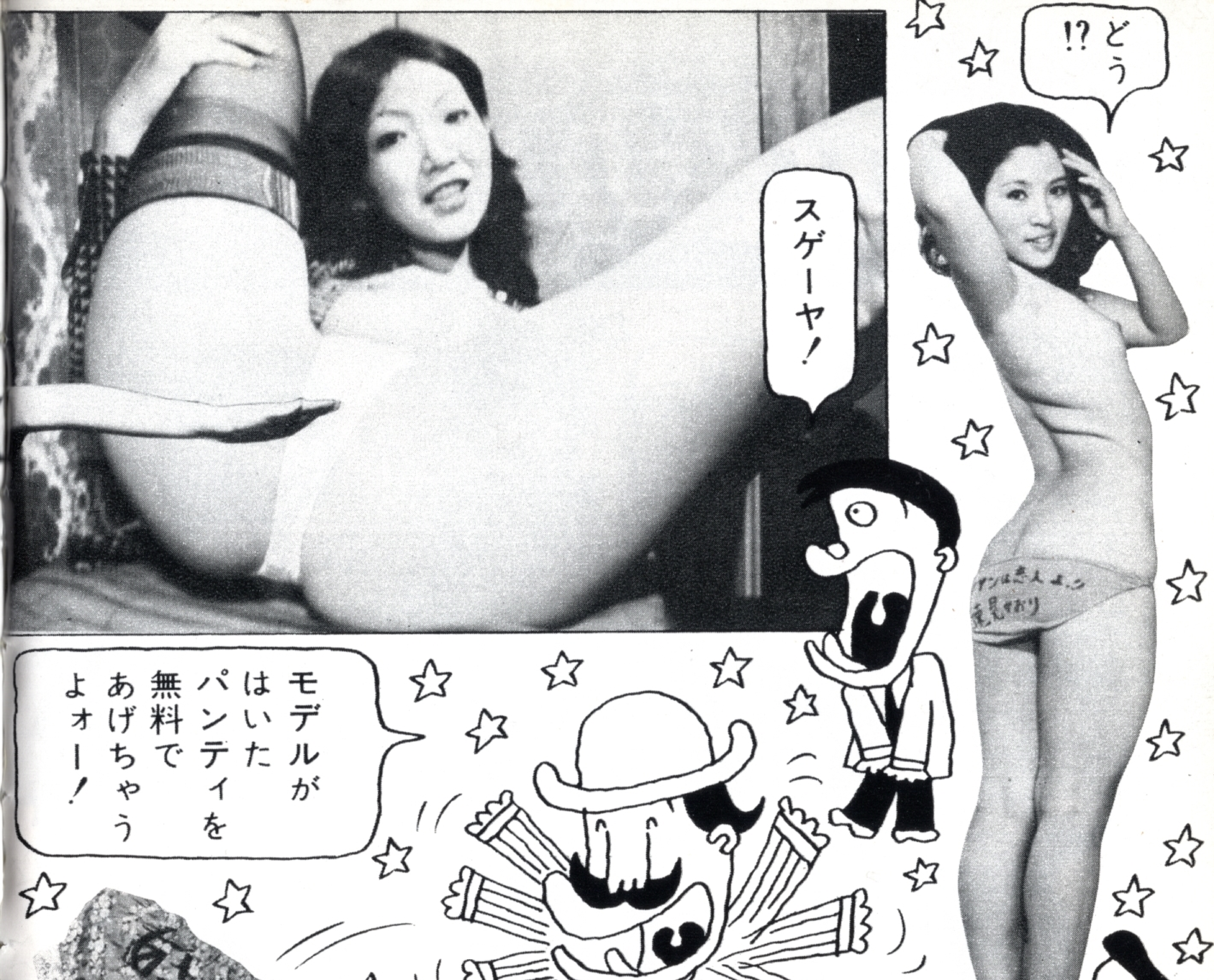
それは体に穴があいたみたいに空しく、しばらくはなにも考えられませんでした。

所詮、女にとって初体験とは一人前の女へのスタートでしかないのかもしれません――。

あら、恥ずかしい！　　構成：阿木二郎

ピンク女優の下着ショー






今月は読者の皆サンが一度は憧れたであろう女性のデルタ地帯にまとわりついている一枚の薄布——パンティのあれこれをじっくりとご覧になってください。
もとより、パンティとは女性の神秘に満ちた場所に密着するものであり、それ故に我ら男どもにとっては生ツバ、ゴックンといった感じを与えるシロモノなのであります。従ってこれを欲しがるヤツがいても別に問題ないのです。





部屋の外に出れば我々は1日に1度は女性のパンティを見るチャンスに恵まれるのだ。物干場のそれではいけません。駅の階段を登る際、ミニスカートの奥にチラッということがあるかもしれません。あるいは又街中を歩けば、あの懐しの大女優マリリン・モンローのように、地下鉄の通気口の上でアノ素晴らしいシーンに再会できるかもしれないのだ。それでは、賢明な読者諸兄の幸運を祈る。



雪パンティなの
泡パンティよ！
体温でとけちまうな
水をかけりゃ……
あたしはノウパンティなの！いかがかしら!?
決定!! 優賞はこれ!!

外国ポルノ・ロードショー

若草の濡れるとき（富士）



"巨大なる男とバタフライズ"等で人気のスウェーデンのポルノ女優マリー・フォルサの主演作品。富士映画配給。















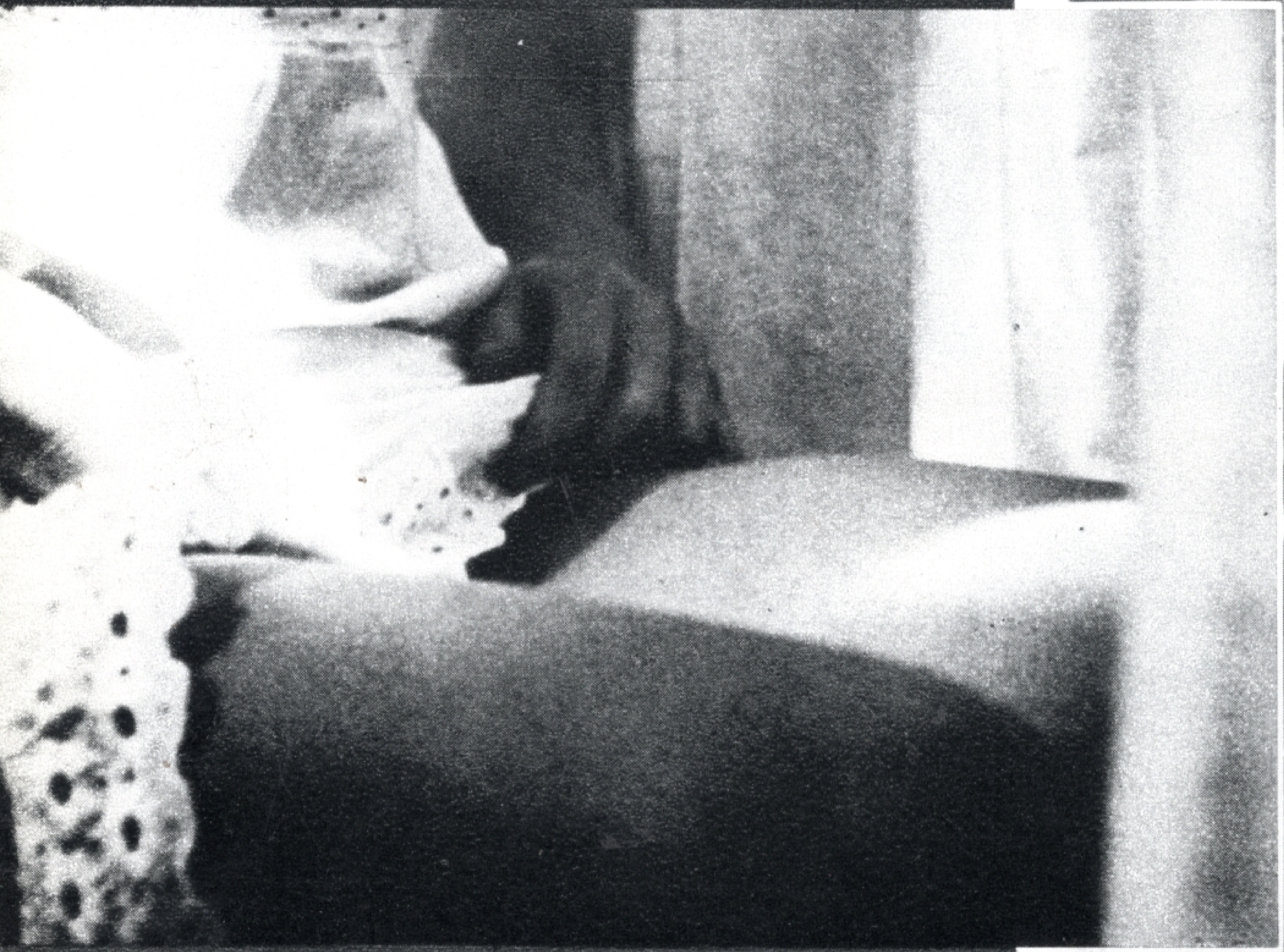
若草の濡れるとき

退廃的な雰囲気がただよう上流社会を背景に、モーリーという一人の娘が色情狂の女や絶倫男を相手にさまざまなセックスを体験しながら、真実の愛をつかむまでを描いてゆく。





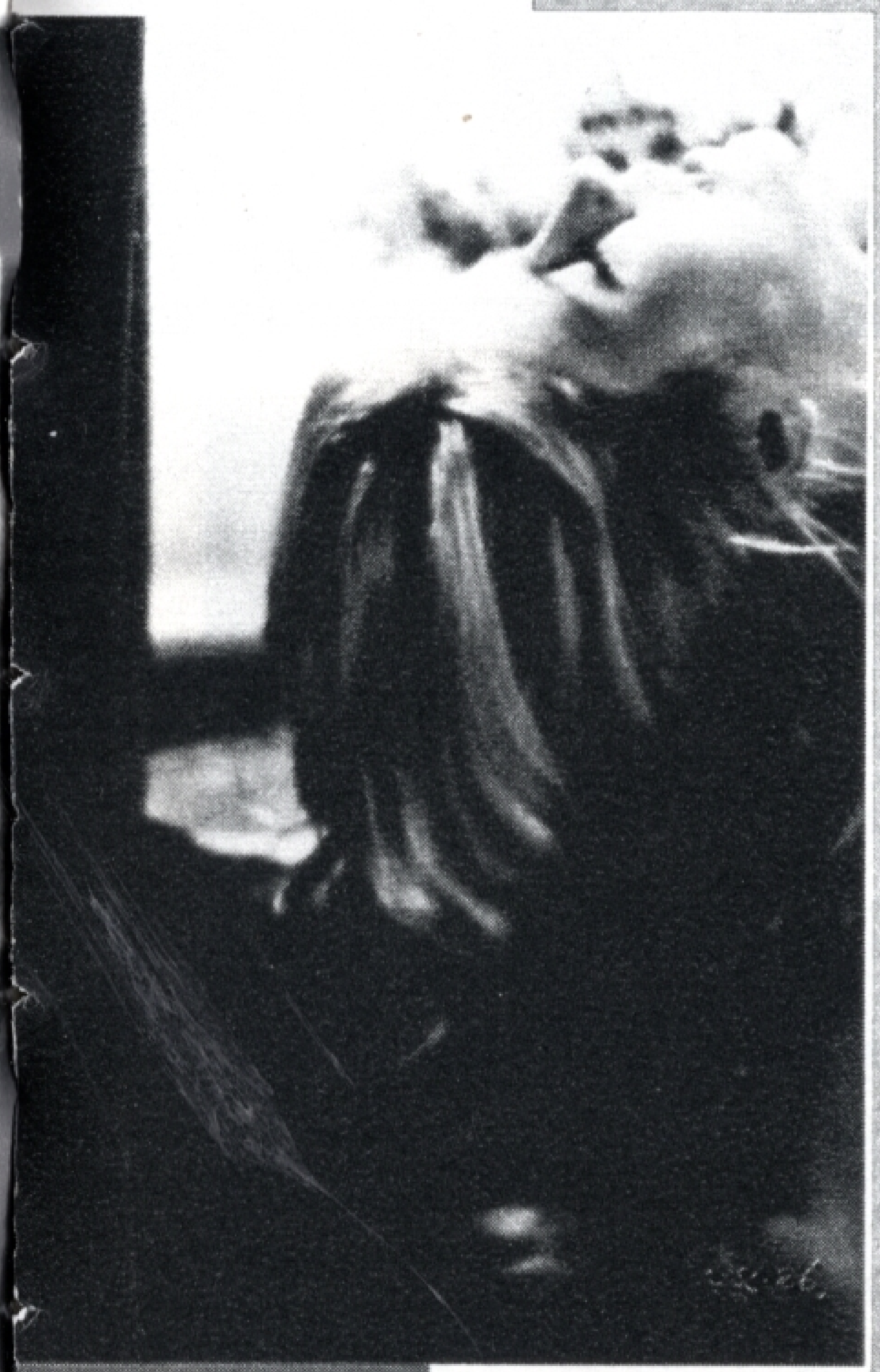
若草の濡れるとき





モーリーは養女の妹エバの兄弟であるピーターと結婚するつもりでおり、念願がかなってピーターとセックスするが、精力絶倫の彼はまた別の女に手をだして…………。

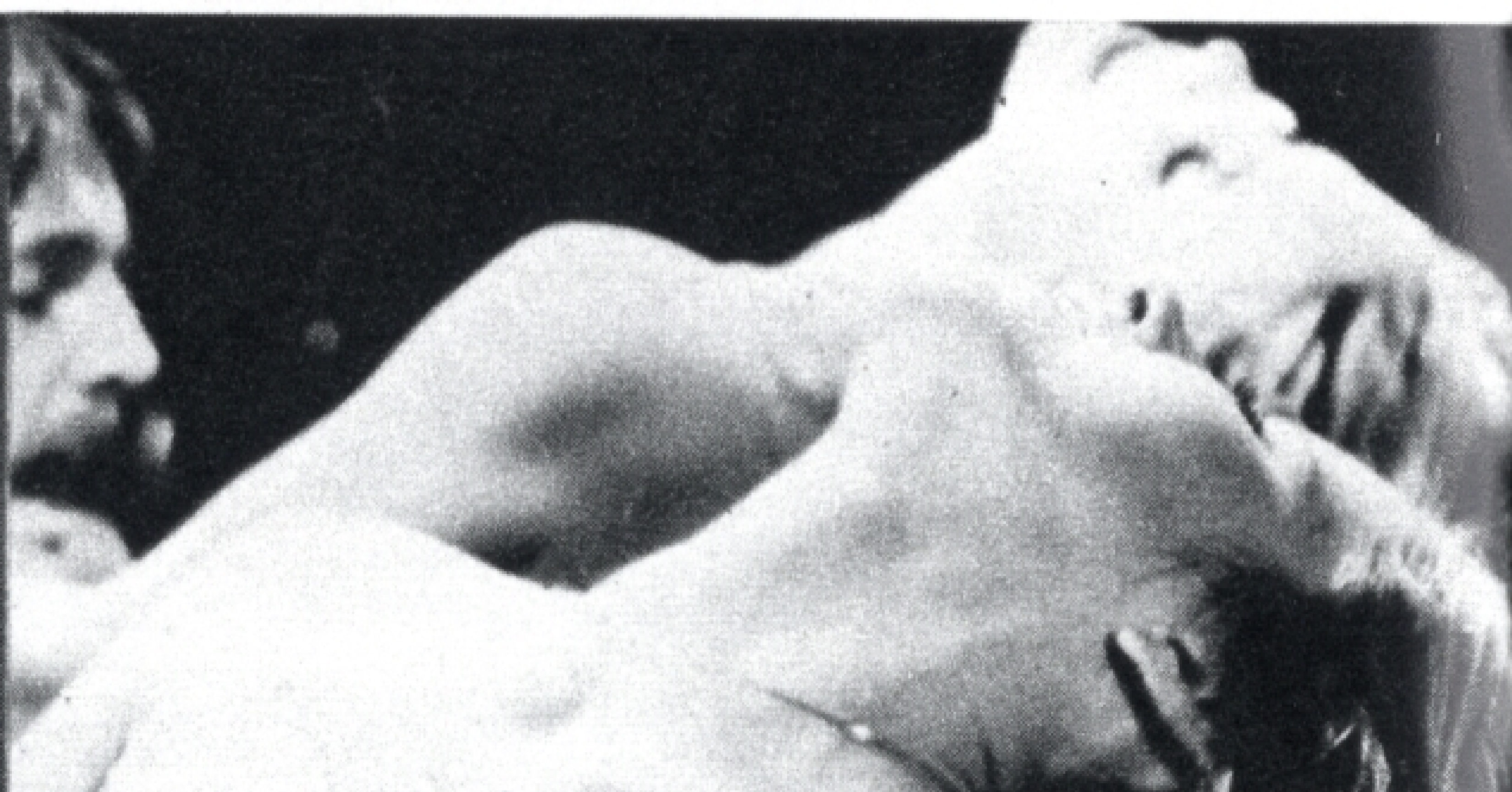





若草の濡れるとき

キム・ノバック主演で映画になったダニエル・デフォー原作の“モール・フランダースの愛の冒険”をハード・コア・ポルノ映画化した作品である。



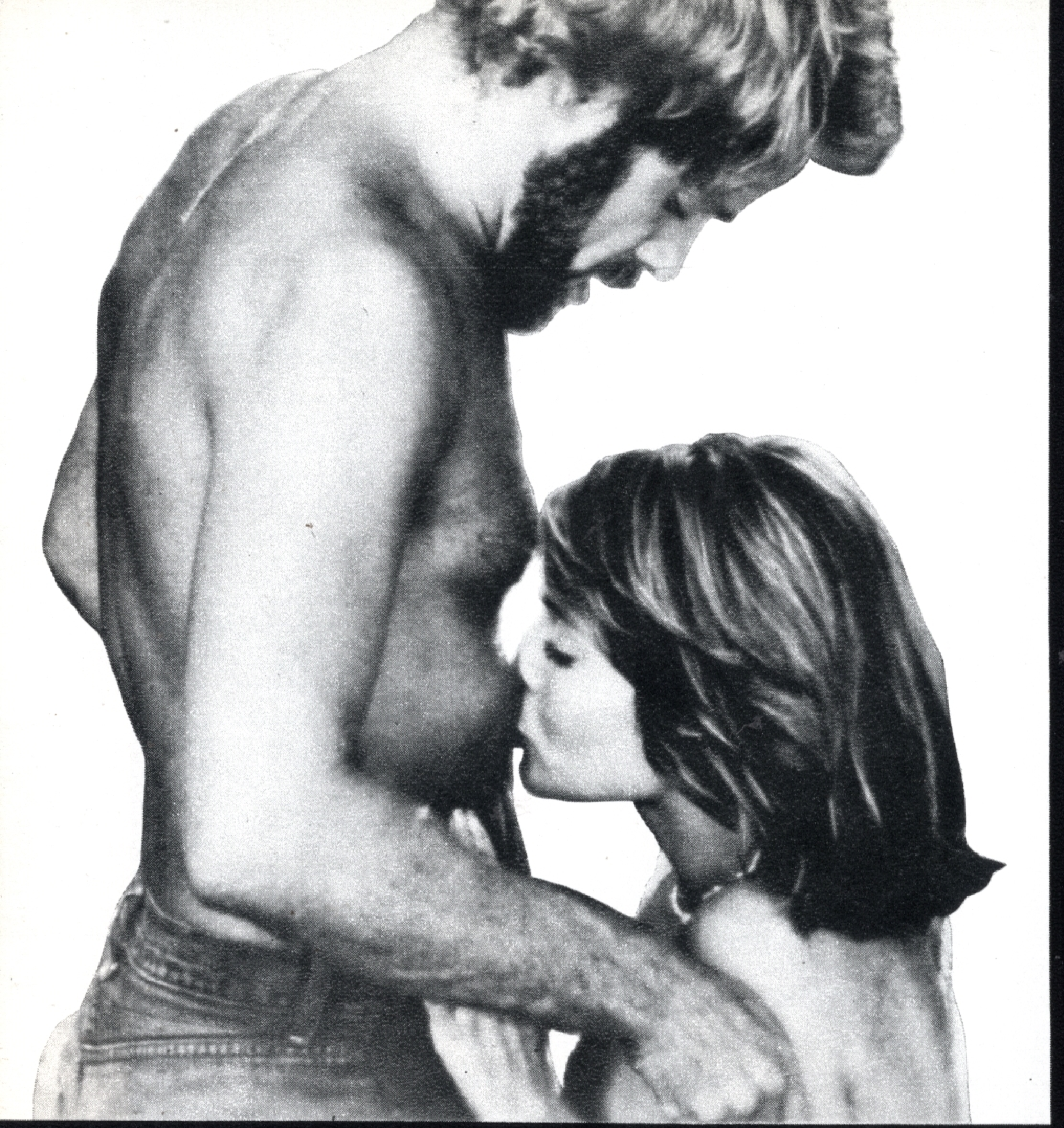


ヤング・チャタレイ（ヘラルド）





現代のヤングたちのさまざまな行動を、そのセックス・ライフを中心に、赤裸々な中にユーモアとペーソスをまじえながらコメディー・タッチで描いたポルノの小佳作。



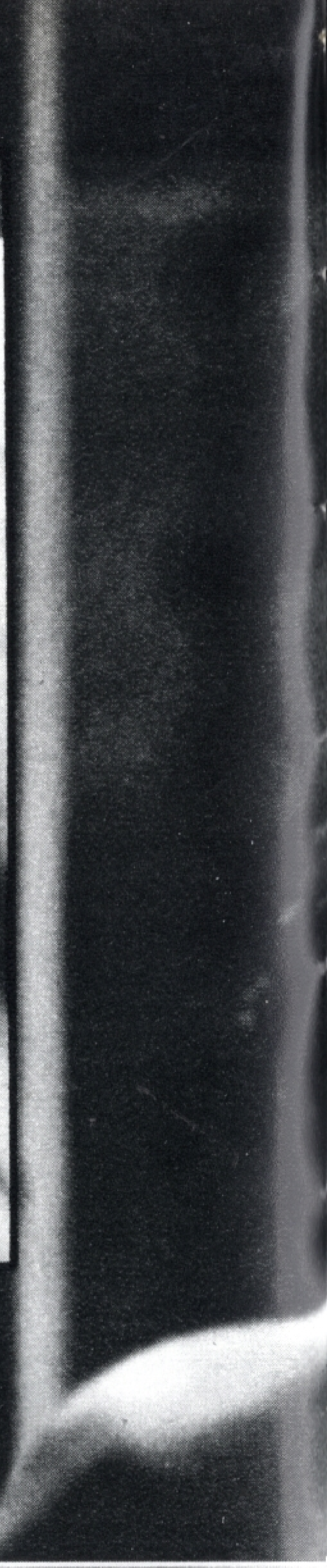












ベラミー
（東映洋画）

巨根ハリー・リームスが、奔放淫情いろとりどりの美女７人と、入れ替り立ち替り目もくらむような情交痴戯をくりひろげる超豪華版100万ドル・ハードポルノ大作。





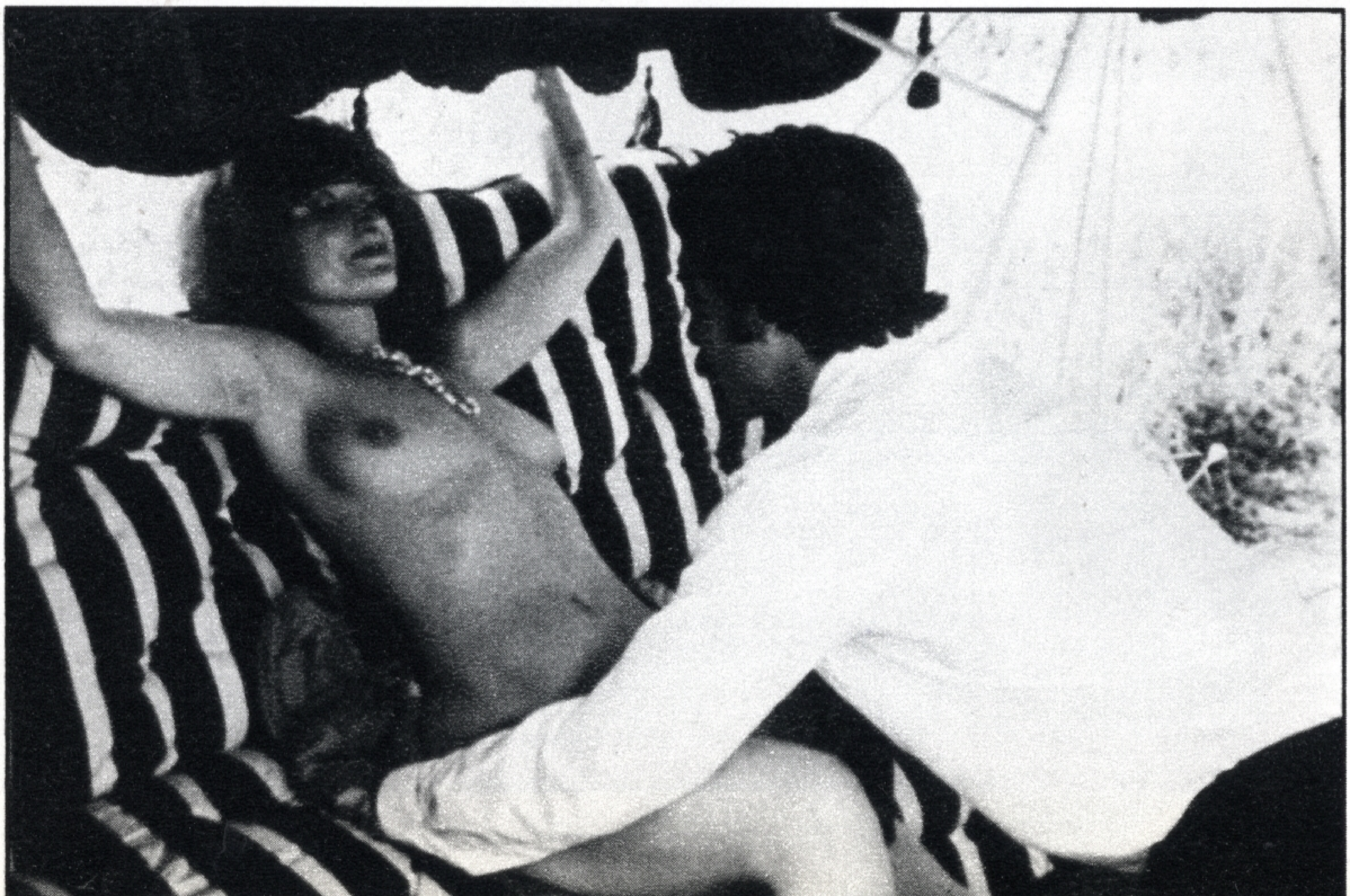


ベラミー

雑誌記者のハリーが、自分の秘書嬢に始まって、社長令嬢、編集長夫人、名指揮者の奥様、亡国貴族の王女等とモーレツ・セックスを展開。







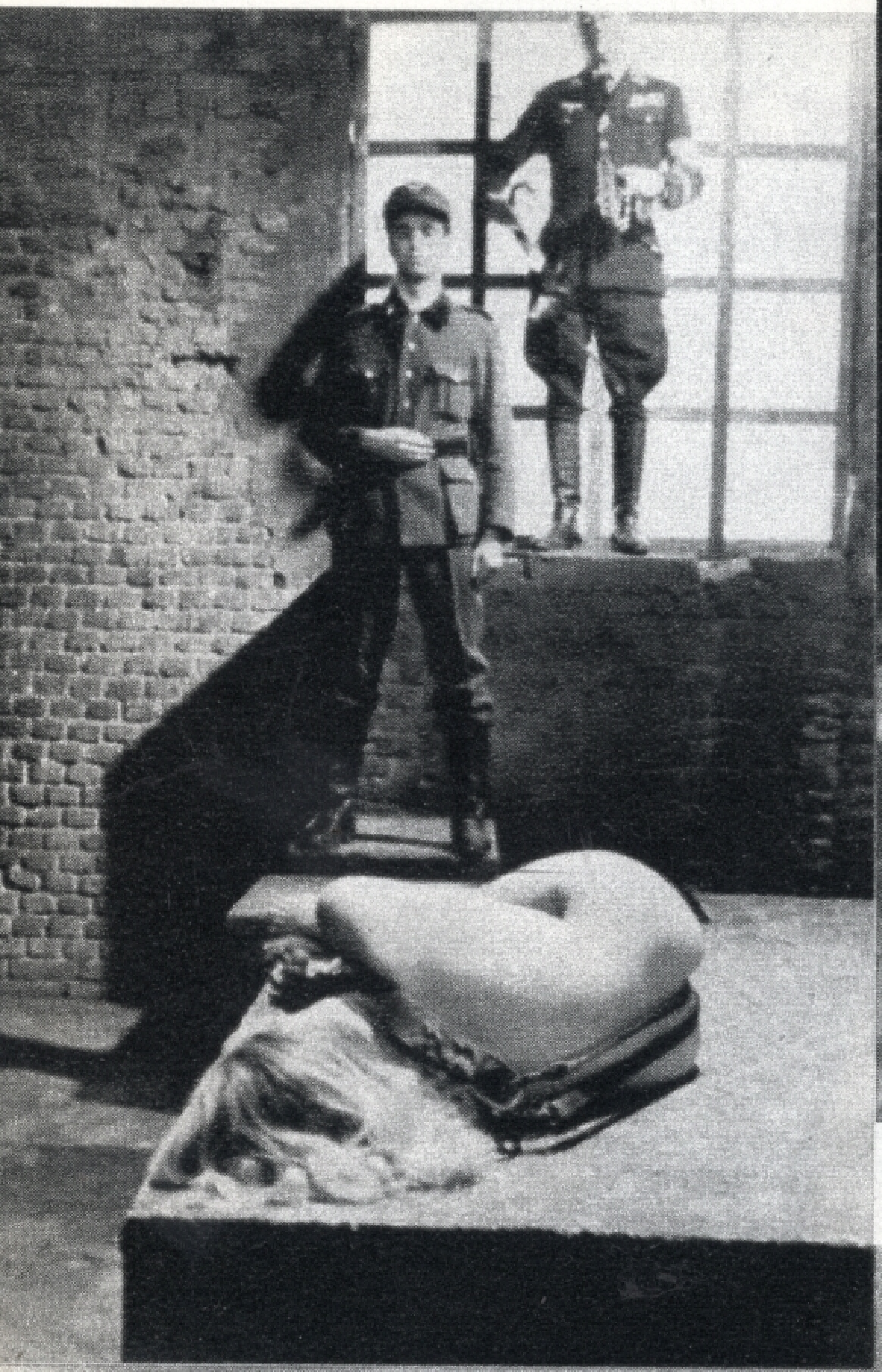
ゲシュタボ卐収容所

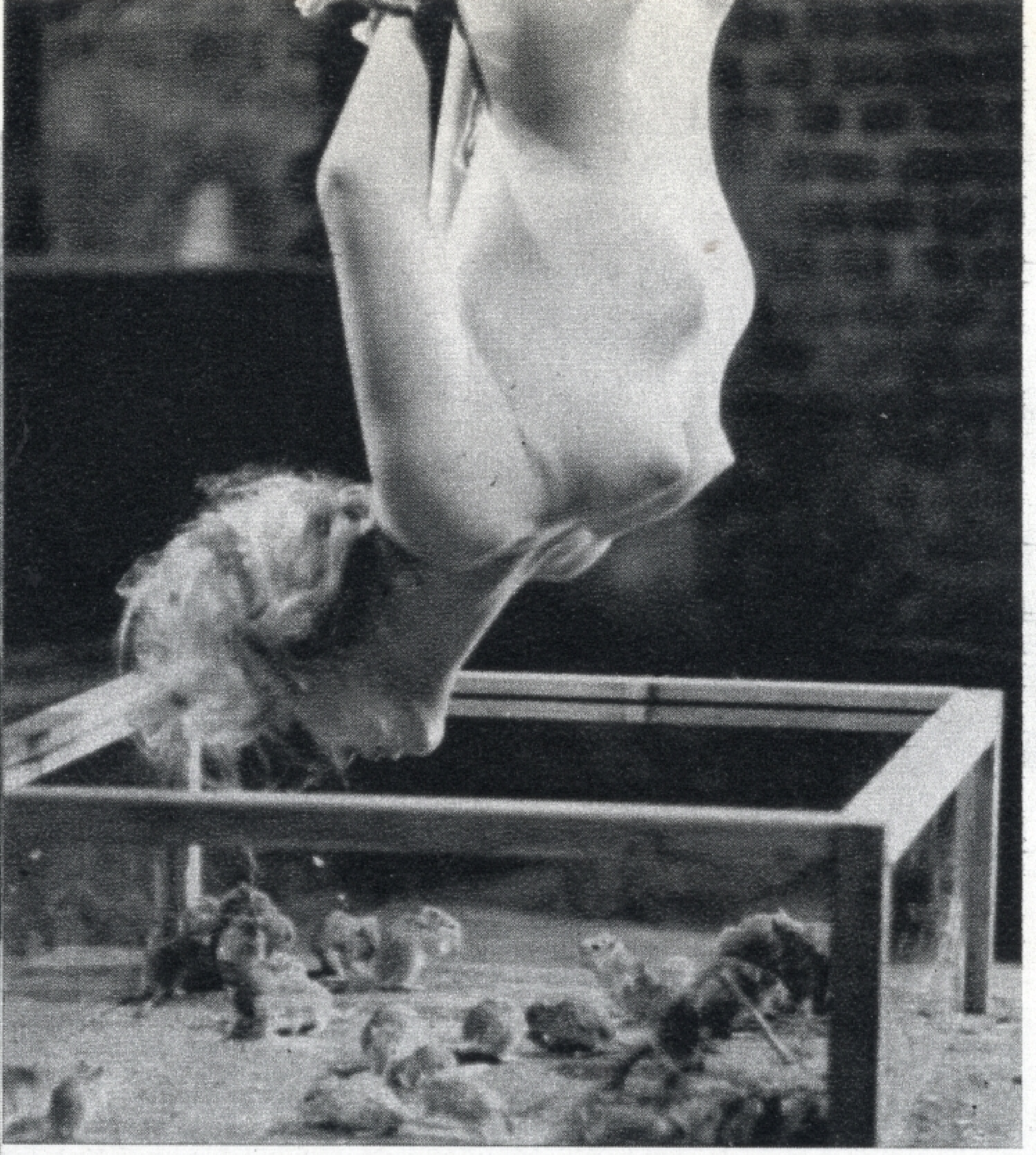
（ジョイパック）

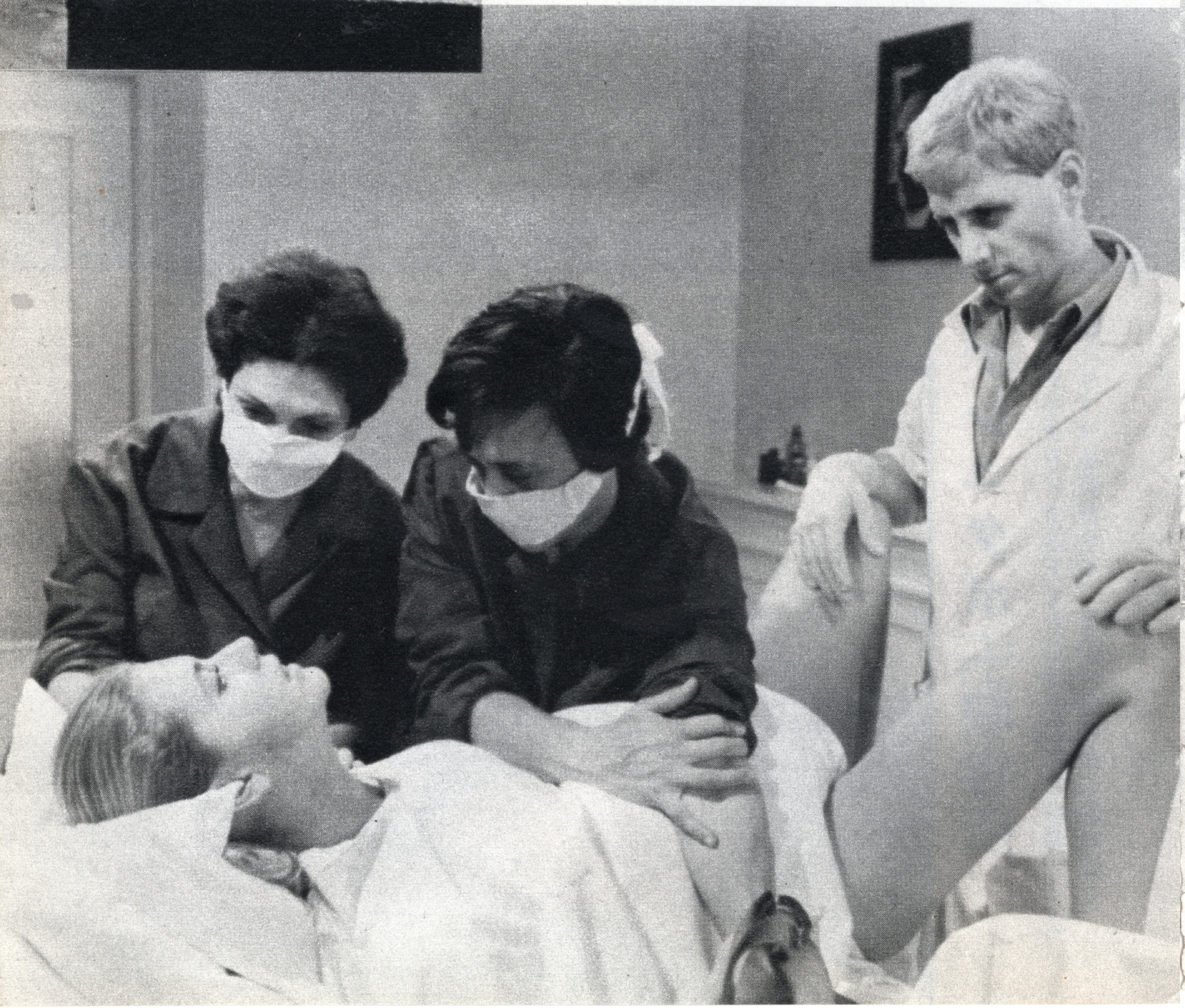


女収容所に送り込まれて来る女たちをまるで動物でも扱うかのようにスル男看守たち、その中でも一人の女囚を全ての男が責め奪い合いあう。











ゲシュタボ卐収容所

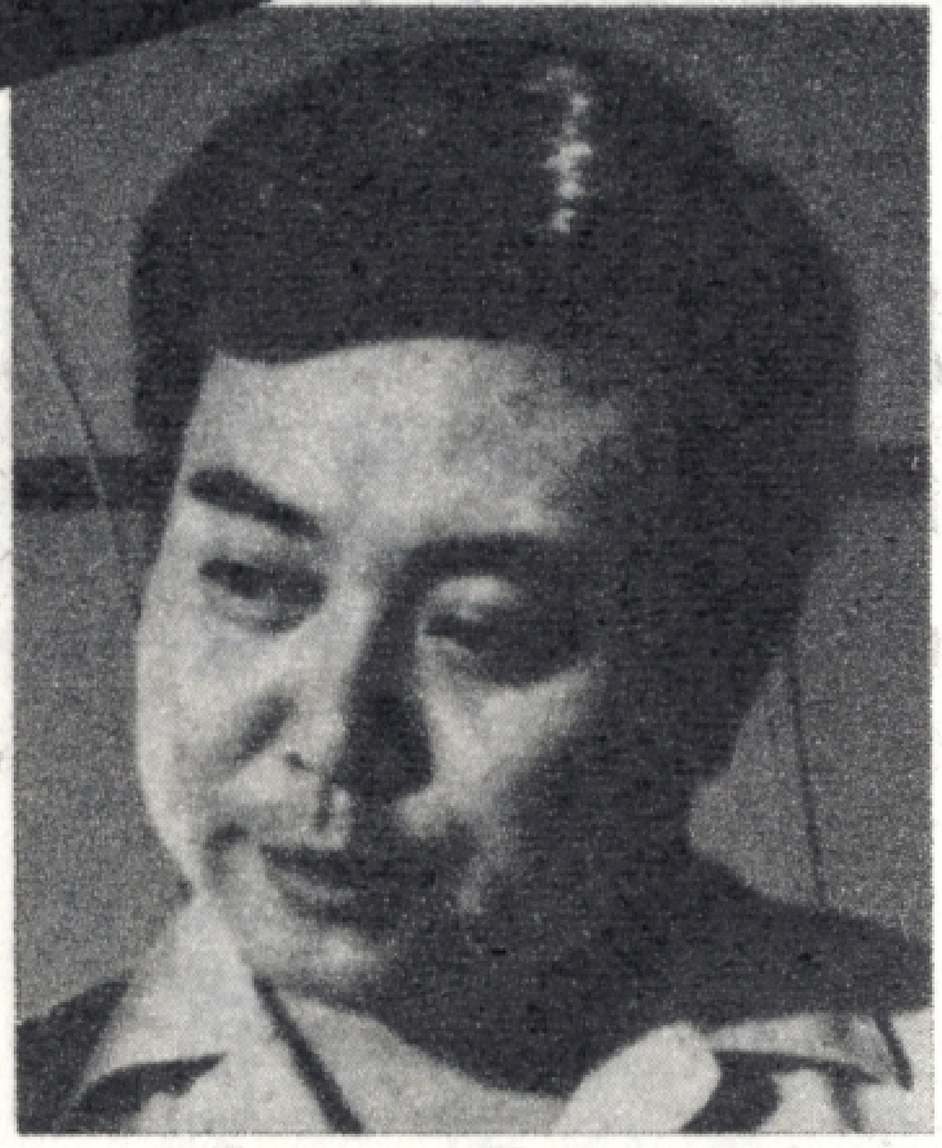
いまイタリアではドイツと手を組んで本場ナチ女囚シリーズを製作中で、その一番手がこの映画だ。





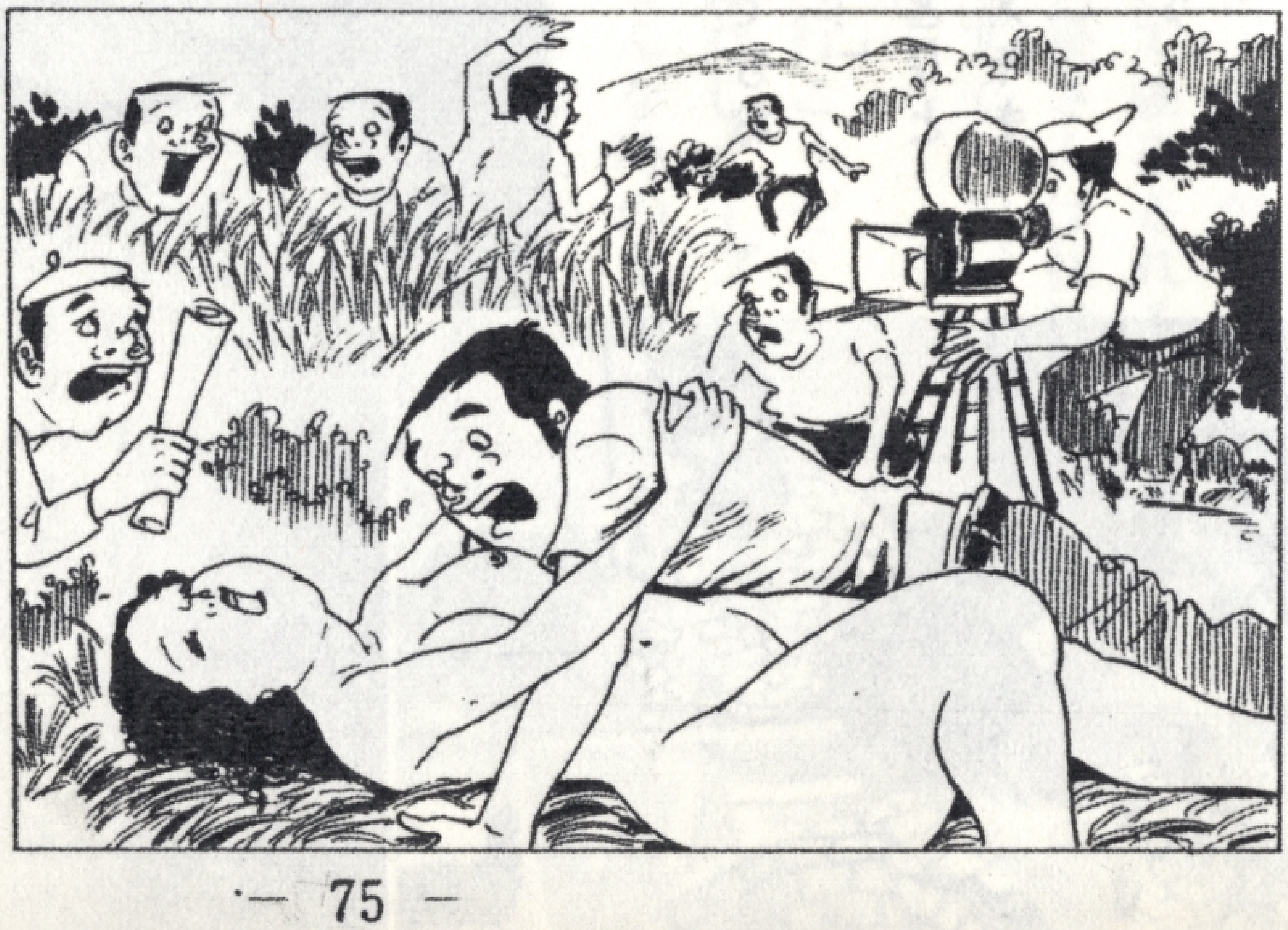
ピンク珍談

女優が裸で助けて！野外ロケでチン体験



文・小川欽也

イラスト・春川春平

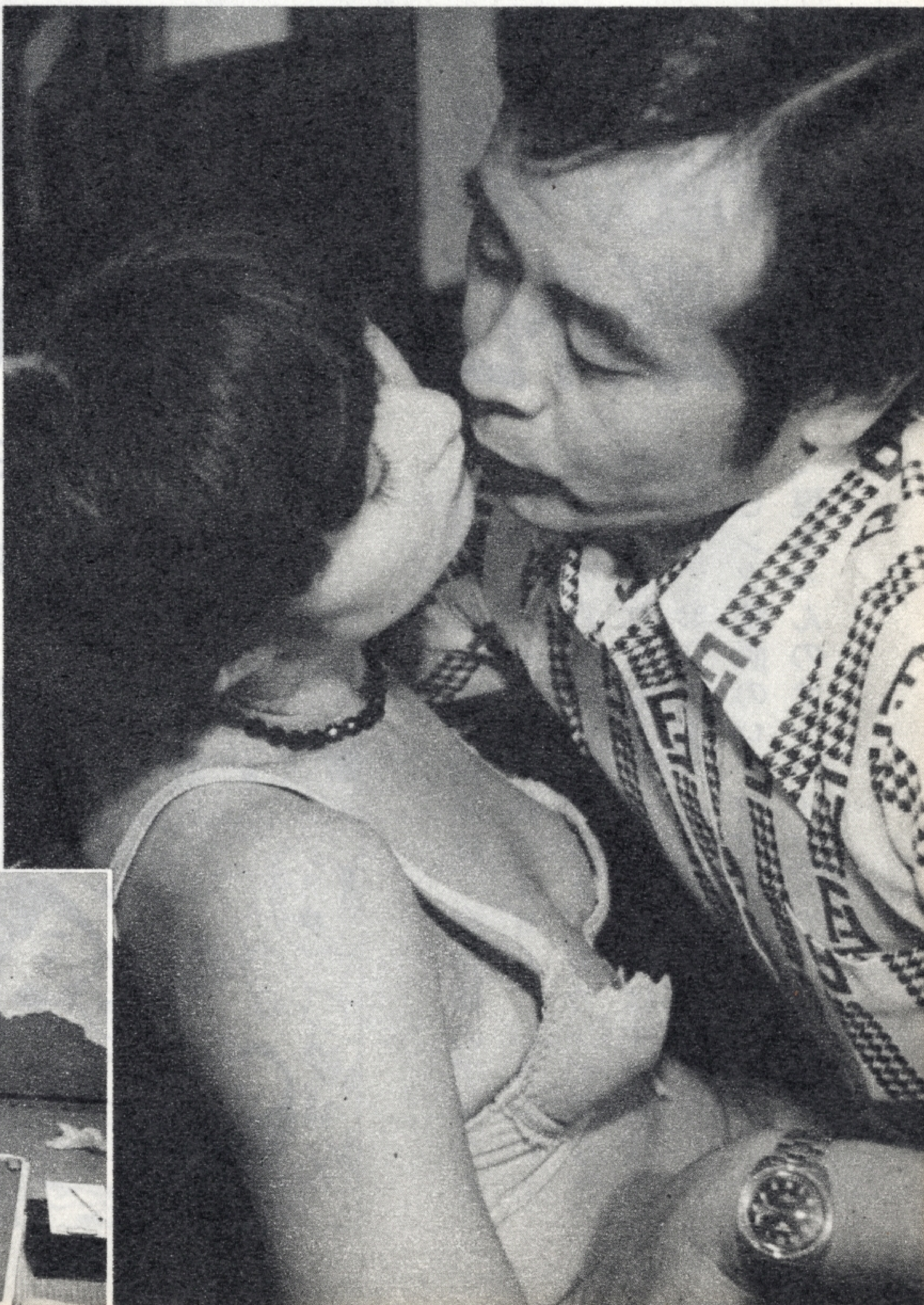


最近のピンク映画界は、高物価のアオリを喰らって、セットが組めません。いきおいお天道様の真下でのロケ（ま、青カンですな）が多用されるんですが、これにはすぐ野次馬が寄って参ります。

「ピンク映画のロケだぞ!!」

「悦ちゃんのオッパイが、ナマで見れるぞ」

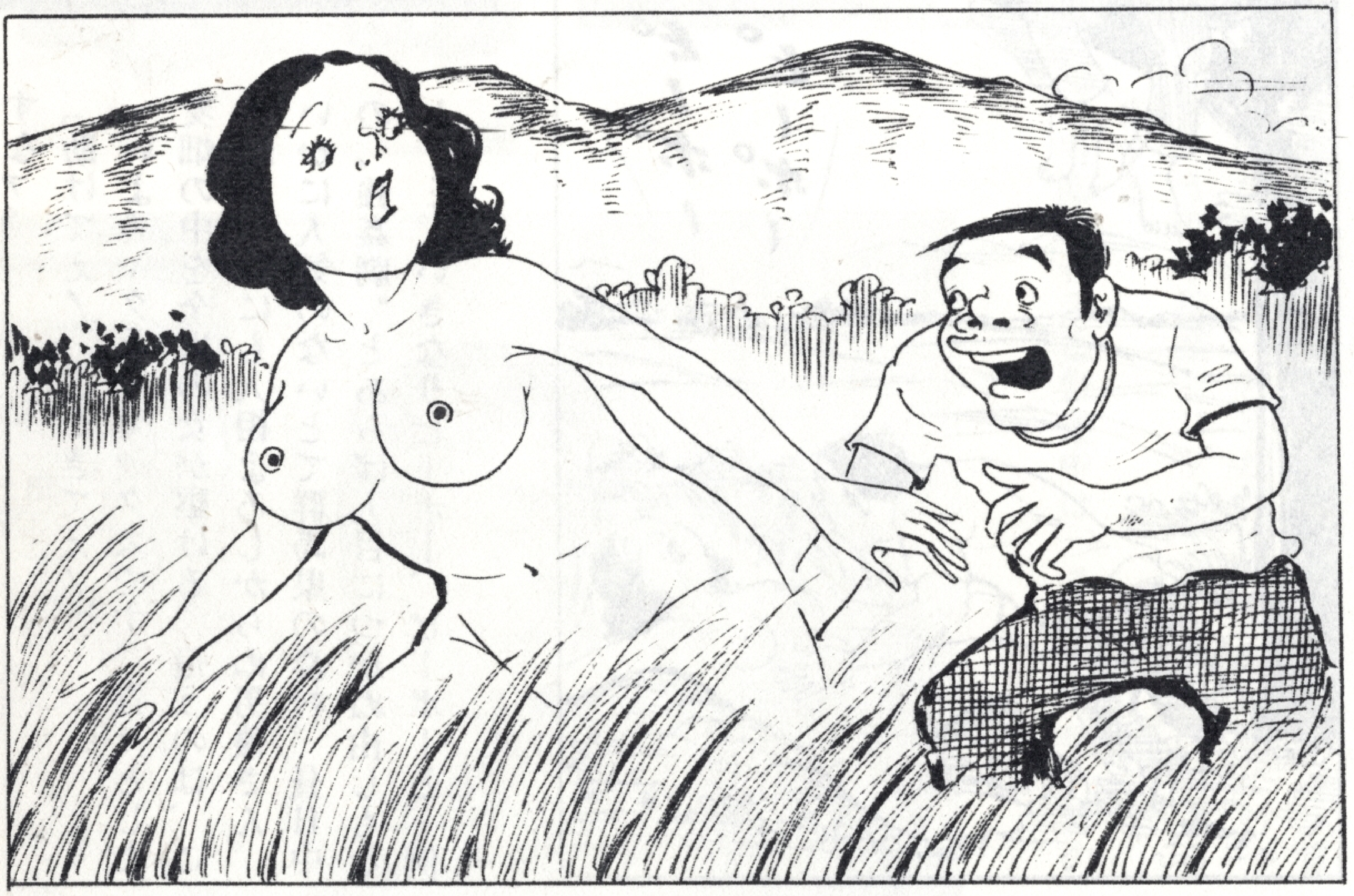
なにやらすごい期待を持って最初のうちはだいたい黙って見ていますが次第に興奮してくると、さあ大変な騒ぎ、
「オイ、そこの女優！……おめえも腰を使わんかい！」
「マジメにやれよ。まだ入ってねえんだろ？」
「カントク！　本番やらせろ」
一億総評論家の時代であります。「下から責めろ」だの「横だ横だ、もっと舌をべろべろ出して」果ては「うしろに回れ、おッ！そこでバックや」
――まるでボクシングのセコンドふうまで、監督そこぬけのハッスルぶりでありますが、ま、とにかくメイワクなハナシ。ときには、「トウシロは、ひっこんでろ！」なんて怒鳴ってやりたくなっちまうんです。が、ふとわれに返りゃ、オノレとてなにも大したことをやってるわけじゃござんせん。
ロケで多いのは青カンシーンや強姦シーン、美しい景色をバックに撮ると、大人のメルヘンの世界が開けてくる気がいたします。
ある日、あるとき、所は群馬県、われ〳〵ロケ隊は青々とした麦畑の白い道を進んでおりました。
「センセイ、いい眺めね。空気もとってもおいしいし、畑の中で昼寝したい感じ……」
マイクロバスの隣席の女優が、うっとりとつぶやいた瞬間、何かがピカリとヒラメキましたですよ。
「よっしゃ、こゝでゴーカンしちゃおう」
――叫びましたね。











脚本では、村娘が、大嫌いな地主の息子にいい寄られて強姦されるという設定です。主演の女優さんは抜けるような青空と緑の麦畑に立ちすくんで、一瞬、股間を手で押えたもんです。

「リアルに行こうぜ」

「ハイ。あたしオープンでいきます」

とかくこんな時の女優はノるんです。とにかくマエバリなんかつけません。

「じゃ、行ってみようか！」

カチンコが鳴ります。娘役の女優は、つぎつぎに服を破りとられ、最後にパンティ一枚

「あ、や、やめてちょうだい！ 許して!!」

ヤルほうもやられるほうも、役者というものは本番になり、キャメラの音を聞くと、その役に〝乗りうつり〟すっかりソノ気になっちまって〝本気〟です。「あ、やめて！」

「いや、やめねえ。やい脱げよ」——ビリビリとパンティがむしりとられる。白いプリプリしたお尻がのたうつ。

男優氏は、この時とばかりに、舌と指を使って、べろ〳〵と楽しんでしまう。こうなったら女優さんの顔はホントに青ざめちゃいま





すなァ。

「助けてえ！　誰かきてえ！」

いよ〳〵クライマックスです。青々とした麦畑の中を全裸の女が駆ける。追うのは、これが、いかにも人相よろしからぬ男優さん。いかに人気のないとて群馬県の農村。昼日中の〝強姦劇〟とあらば人目につかぬ由しもなし……。いきなりピーポー、ピーポーと、例のシロクロ塗りのパトカーが駆けつけてくるではありませぬか。これには、オドロイたのなんの。その時、カメラマンも監督の私も、ハイアングルからのカラミを狙って、いずれも樹上のヒトです。樹の下では、がっちりとおさえ込まれた女優の上に馬乗りになった男優が、シコ〳〵と、腰を使い出し、思わず娘が悶えてしまう光景。が、駆せ参じた、正義の味方が、熱演する男優氏をば〝逮捕〟素っ裸の女優さんをば〝保護〟(腰には警官の上衣を巻きつけて）という寸法。どちらもボーゼンとして口もきけぬ有様でした。

あわてて飛び出した助監督が恐る〳〵説明すると、

「バッカモン！　おまえも共犯だろ、ちょっと来い！」

神出鬼没、ゴーカンの思いを遂げるイトマもなくハヤテのようにやって来る日本国警察官でありました。こういう野次馬は、あんまり寄って来て欲しくないんでありますが、まァ致し方ありませぬなァ。

従って、東に、岩風呂い、温泉があると聞けば「使わせてくれぬか」と尋ねに行き、西





に豪華なラブ・ホテルが出来たと聞けば「宣伝になるけど、どうだい?」とすゝめに行っちゃう浮草稼業、ジプシー暮らしなのでありますする。

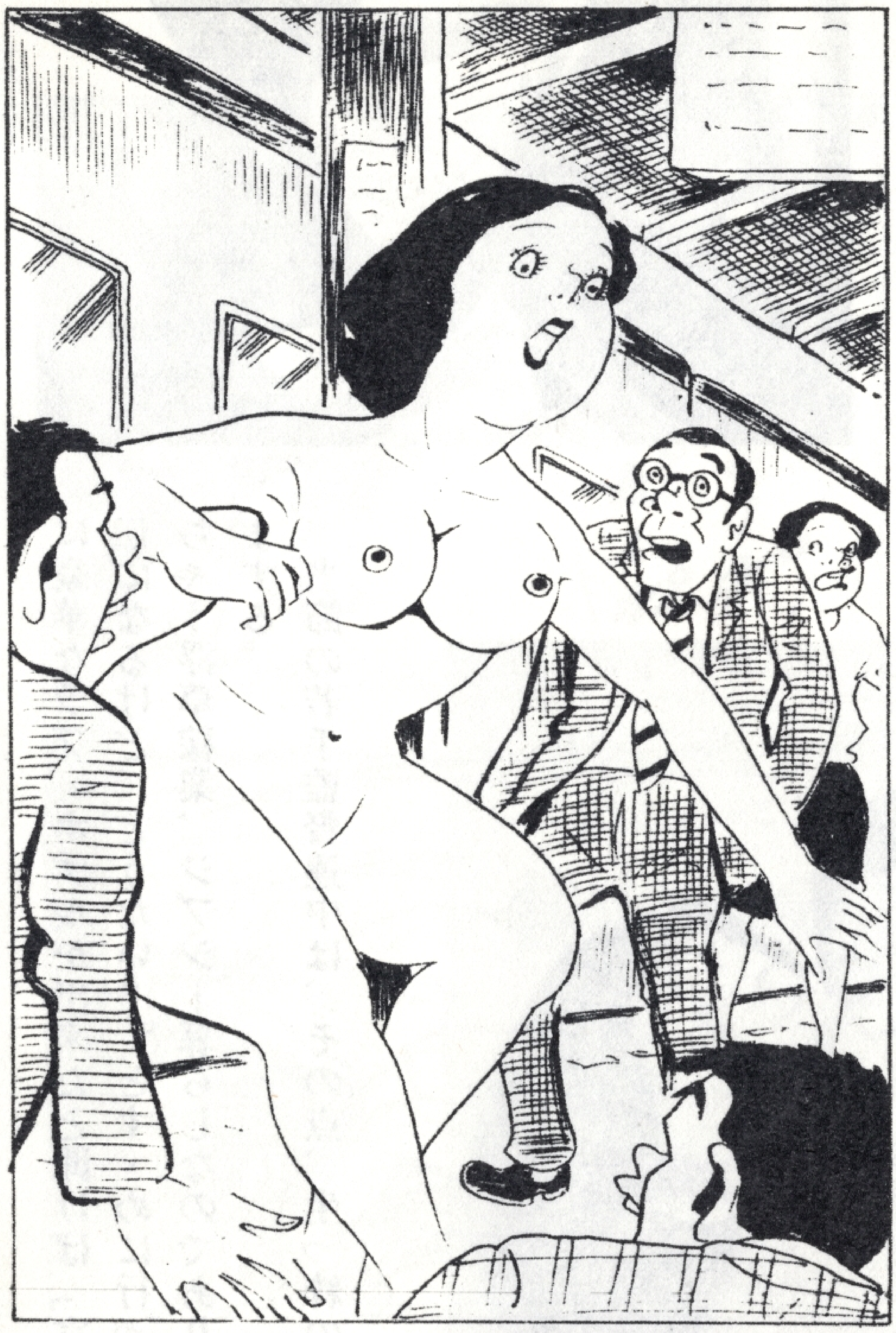
当節の若手監督連中は、その点、生っ粋の



ピンク映画育ちの現代っ子であります。連中例の〃全共闘〃上りかどうか、なにしろ〃ゲリラ戦〃が得意です。彼らにかゝると一流企業のビルであろうと、一流デパートであろうとお構いなし、トイレ、エレベーターの中、



そして公然と廊下、屋上を舞台に……むろん男女がらみのラブシーンを一発収めては、退散です。すごいのになると新宿駅へ電車が着くと同時に、ストリーキングよろしく、いきなり全裸の女優さんを駆け出させるんです。周囲の人も駅員もアッケにとられている間にカメラだけが女優を狙って回り続けるという



前代未聞の国鉄構内ヌード撮影なんかもやってしまう、猛者どもが多くなりましたなァ。

しかし、であります。奇をてらうのも一度きり、なんといっても映画はユメが欲しいし豪華さが必要であります。



甘い夜風がボインにおタッチ





今月の出演……太田智子／浅見リリー











アタシ智子、18歳の女子大生。今日はこの間街で知り合ったリリーお姉さまと都内のあるラブホテルでレズッちゃったんです。通りを連れだって歩く仲の良いカップルを見てたら我慢ができなくて…。



リリーはネ、小柄で可愛らしい女のコを見てるとタマラナクなっちゃうの。あァ、トモちゃんこんなリリーを許してネ。









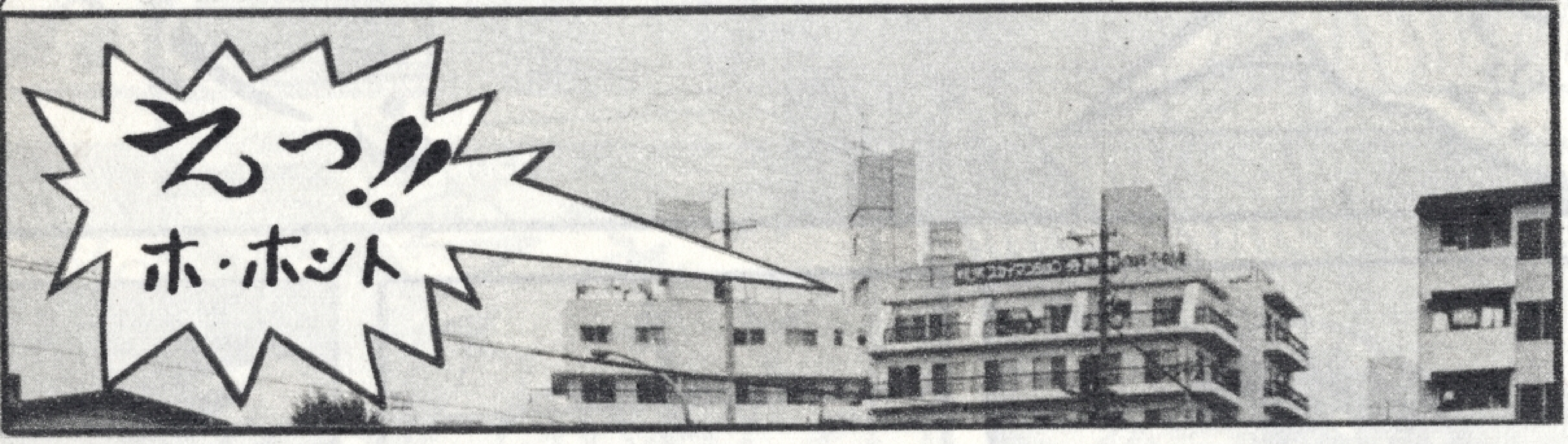





こうして互いに白い肌のすべすべした
感触を確かめ合っていると、もう夢心地。



★夏です・海です・女です・ジャンジャンヤリマショウ!!






…でも返事はしたけど、男の子二人に…
私一人じゃ…もし犯されたら…
うきゃっ! 犯されたらだって…?!
シコシコ
ゲシンな…言葉、キャ〜ッ
プァ〜ン
とにかく行って見ましょう 二人の所…うふっ!
二人で今ごろ、指をくわえて、待ってるわ。うききき
EF 65 528
ゴトン ゴトン
うわっ、やっと海に着いたぁ!


ドドドド……
きゃう すてきーっ
サ… サネ美ちゃん 待ってた えへョ グビーッ
えっ! あら 二人共すーご~く やけて 男らしいわ!!
さァ… ビキニの水着で 一諸に海へ…
つぎゃう…!
あだっ! 水着忘れちゃったん どォしようん
ホント! つれちい…
つれちい!? それどう言う事!? ク~ッ



だって
サネ美ちゃんて肉体
美でちょう
水着なんか
じゃまョ
うひひひ
ソワソワ
まアっ
そォ言われて見ると
私ってグラマーょね
イイワ全裸になっちゃっわん
サッ
ボクちゃん
達も
仲良く
パンツぬぐ!
きゃ～っ
かわゆい
チンブララ!
…が
すこしシン
パイだわ
三人ともハダカで…
サッザー!
イザ
海へ海へ…


気持イイワ やっぱり夏は海ね
かなりオーバだね ウヒーッ
ねえ～ん 二人で泳ぎ おしえてえ～っ!!
ウヒヒ・・ッ! およぎ… いいとも ボクちゃん式のをね!?
ザザー
これが 波のり うひや キキキ
ああっ だ.だめええん…



次が…バック犬かきデース
おいちいわ〜ん
くああっっ これで今まで大事にしてた物を…クウククク…
…が…3時間後…バテ・
ハイこんどはチチモミ泳ぎ
ハア〜ッ イイワッ
ボ・ボクちゃん…もう マ・マンゾク
ねえっ！もっと、もっと おしえて〜っ!! やってえ〜っ!!
もう東京へ帰りたいのっ〜っ
今回は海のコワサで…おわりです〜
男がデス!?
デレ〜ン

首を切られたポルノの姐御

二條朱実



二条朱実



おんなの告白には、おとこの性体験を語る口調と違って、どこかミジメさがつきまとうものだが、この人の告白はカラッとしていて気持ちがいい。

「かっ色の弾丸、房錦みたいなからだつきの商社マンだったけどさ、その男から食事に誘われたの。わたし、ことわったら、ぽろぽろ泣くの」

全くさばさばと話し始めるのだが、実は彼女今年になって、日活



「実録エロ事師たち」



「全開特出し姉妹」



「大奥秘話・晴姿姫ごと絵巻」



からほされて、やめることを決意。そのあたりのいきさつが気になるところ。身辺おだやかでない。

「二条さんの場合、他でも活躍していますし、女優だって生き物です。こちらで縛っておくわけにはいきません。あくまで契約切れです。」（日活宣伝部、太田政弘氏）と説明しているのだが……。

「それでねぇ。その男、いいかげん、ほろほろやって、ともかく食事がすんだら、今度はどこかへ飲みに行こうと図々しく誘うの。私は、それよりも家に遊びに来ないかって言ったの。そしたら本気にして来たのね。わたし知らんぷりして鍵をかけたまま、中へ入れなかったわ。その男、下に降りて電柱に登ってわたしの部屋を覗いているの。おかしかったわァ。アッハッハ……」

彼女の男を手だまにとった話。うきうきしている。



ところで、日活ロマン・ポルノ女優としては、平均二十三才が一般的にピークといわれているが、彼女はもう二七才になるのだ。

ロマン・ポルノ最後の出演映画としては、結局、昨年の夏に撮った『東京㊙レポート・熱い樹液』になるが、なかなか、どうして強烈なファック・シーンを見せてくれた。

「わたし、女性実業家の役だったけど結局、その男、インポになっちゃうの。それで、別の男に乗りかえちゃうわけ。当然よ。アレの使えなくなった男なんて全く魅力ないでしょ。当然よね。」

彼女、ビールを口に運びながら、ころころよく喋る。よく笑う。



「全開特出し姉妹」



「猥褻な関係」



「薔薇と鞭」



口は禍いのもとで、『嗚呼！花の応援団』のレギュラー神田修との口論昂じての喧嘩で全治十日間の傷を負ったこともある。この口論二条朱美の方から一方的に売ったとのことだった。そんなことも、今度の二条おろしの遠因になっているという噂もあるのだが……
「そんなことが、二条さんがやめた直接の原因ではないですよ。たまたま新聞に大きく報じられただけでしてね。（前出、太田氏）
　彼女の交遊は広く、その幅は角界にまで及ぶ。A関はいう。
「オレの知合いの人が彼女と知人でね。彼女の出演していた日劇



「大奥秘話・晴姿姫ごと絵巻」

ミュージックホールに差し入れにいくというから付いていっけど。金星（美人）スね。」
しかし「A関はマジメな人よ。一緒にお食事するだけの間柄よ」とつれない。
ちなみにA関の日劇ミュージックホールの話。昨年の九月十月公演『柔肌を濡らす雨』二条朱美は高橋お伝の役。
「去年の公演は、二条さんを日活からお預りしたかたちで出演していただいたんですが、これからはフリーである限り、企画次第で使いたいですね。なにしろ去年の公演実績が良かったですからね」（日劇ミュージックホール制作）
「日劇ミュージックホールねえ、あの時はつらかったわ。だから公演に入る前、うんと遊んじゃえ、と思ってそれはもうすごかったわよ」
どうもナニの話に移ってしまう。



「実録エロ事師たち」

人を乗せるのがうまいのだ。サービス精神旺盛というか……。さすが、である。

四十七年大蔵映画から日活へ。〝団地妻シリーズ〟〝大奥シリーズ〟など約七十本に出演。経営不振時日活を支えてきた演技派女優。無舞に、お茶の間に、姐御まだまだいける。

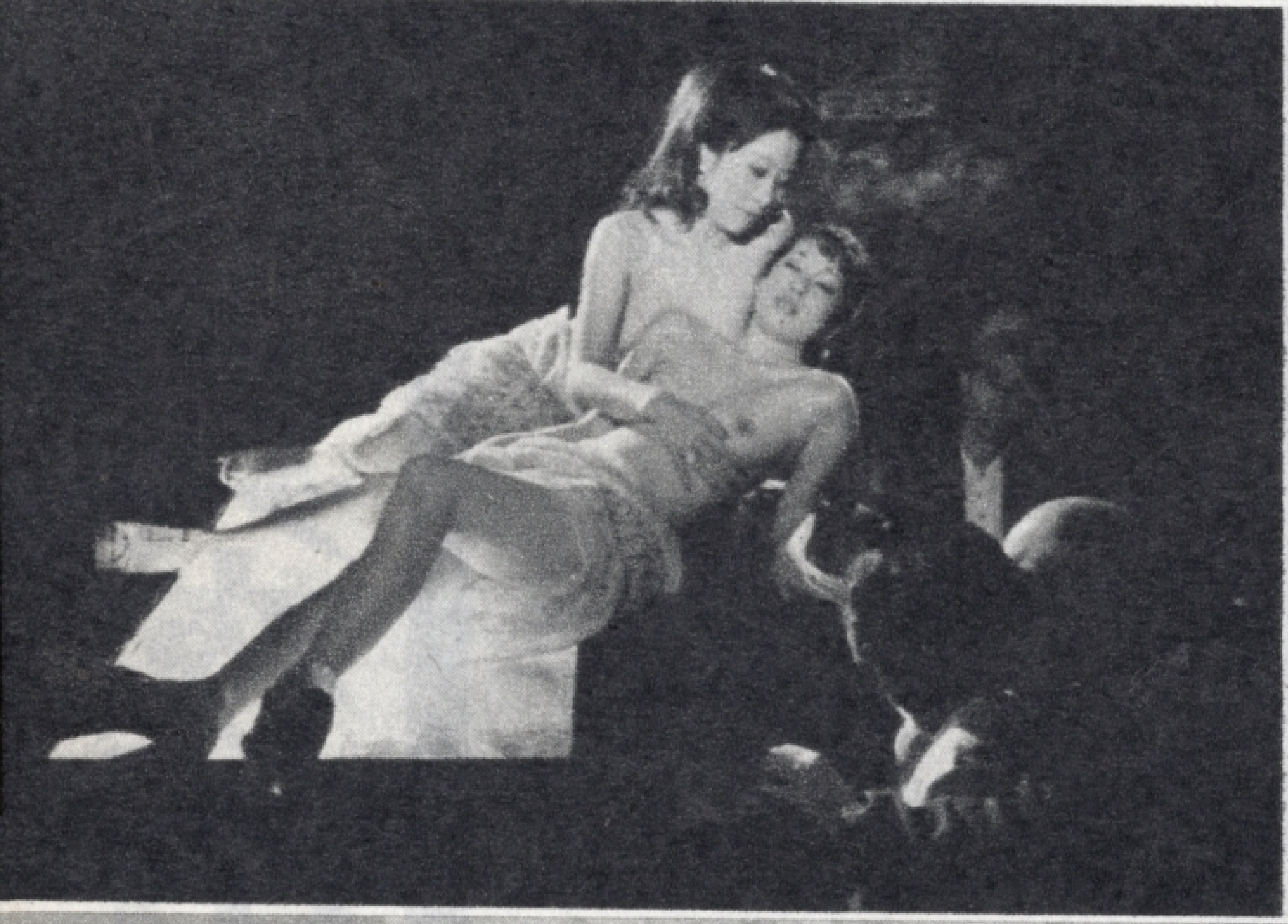


「全開特出し姉妹」

三分間劇場

本（ほんばん）番（日活）

脚本＝熊谷禄郎　監督＝西村昭五郎





⒃「チェリーの部屋」（早朝）

酒田とチェリーが激しく愛しあっている。と扉がノックされる。

チェリー　誰？

俺だ

チェリー　（酒田に）織田だワ

酒　田　エっ!?

チェリー　あいつ、いつ出てきたんだろう

⒄「同・外」

織　田　早く、開けろ。何してんだよ

扉、開く。チェリー無愛想に壁に凭れて

チェリー　いつ出てきたの？

織　田　たった今

織田、チェリーを強く抱きしめ、ふとんの中に倒れこむ

織　田　ムショの中じゃ、お前の夢ばかり見てたぜ。お前も寂しかったろうな。

織田`早速ＳＥＸを始める

⒅「同・窓の外」

窓にぶらさがっているパンツ一杯の酒田懸命に雨どいを伝って下に降りようと努力中。

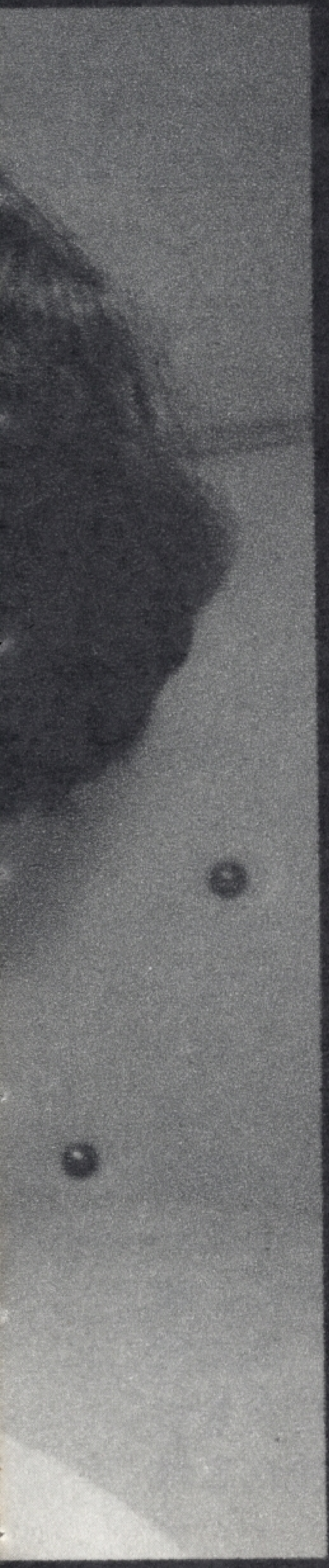
㉚「安っぽいつれこみ宿」（夜）

ベニヤ一枚で隣と仕切られているような粗末なつくり。窓の外からネオンの明りが部屋にさし込んでいる。隣りの部屋の呻き声が容赦なく洩れている。織田と桃子が愛し合っている。二人、果てる。桃子、虚脱状態。織田壁に凭れて煙草に火をつける隣りから洩れる呻き声。×　×　×　×

お色気ショット 真夜中の㊙シーン総まくり







変能性欲魔（大蔵）

夫に飽きたりない洋子（杉佳代子）は祐二（椙山拳一郎）がプレイボーイと知りつつ彼との関係を続けるうち……









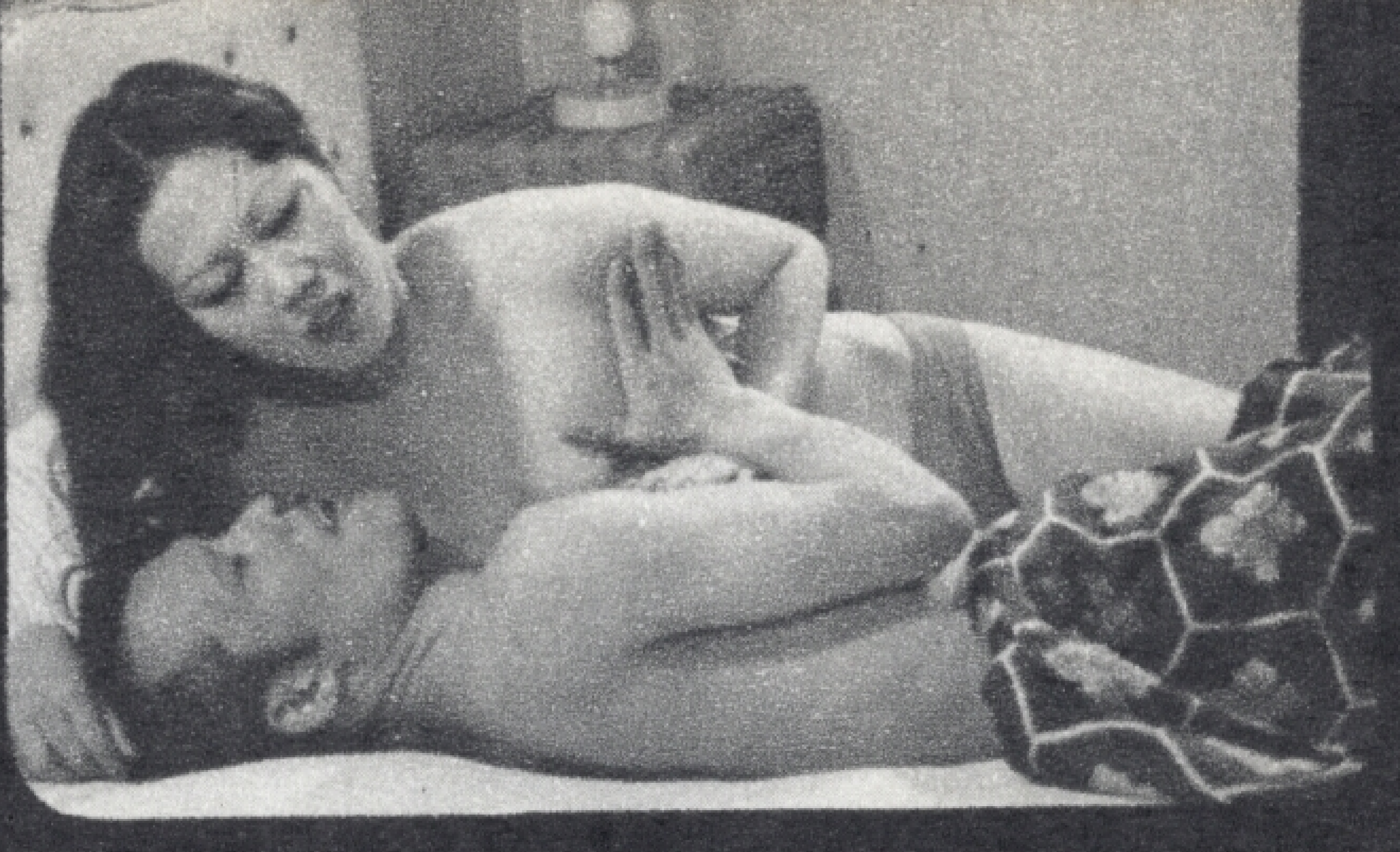



痴情学園
（ミリオン）

内申書に手心を加えて貰うと恵美（小川恵）は先生を色仕掛けで誘った。ピチピチした若い彼女の肉体に中年男のセンセイは思わず

性の転落と幸福（大蔵）

一杯呑み屋で働いているひとみ（沢木ミミ）は時々訪れる周平（松浦康）のおっとりした態度に好感をもっていたが或る夜、彼を介抱したことから…



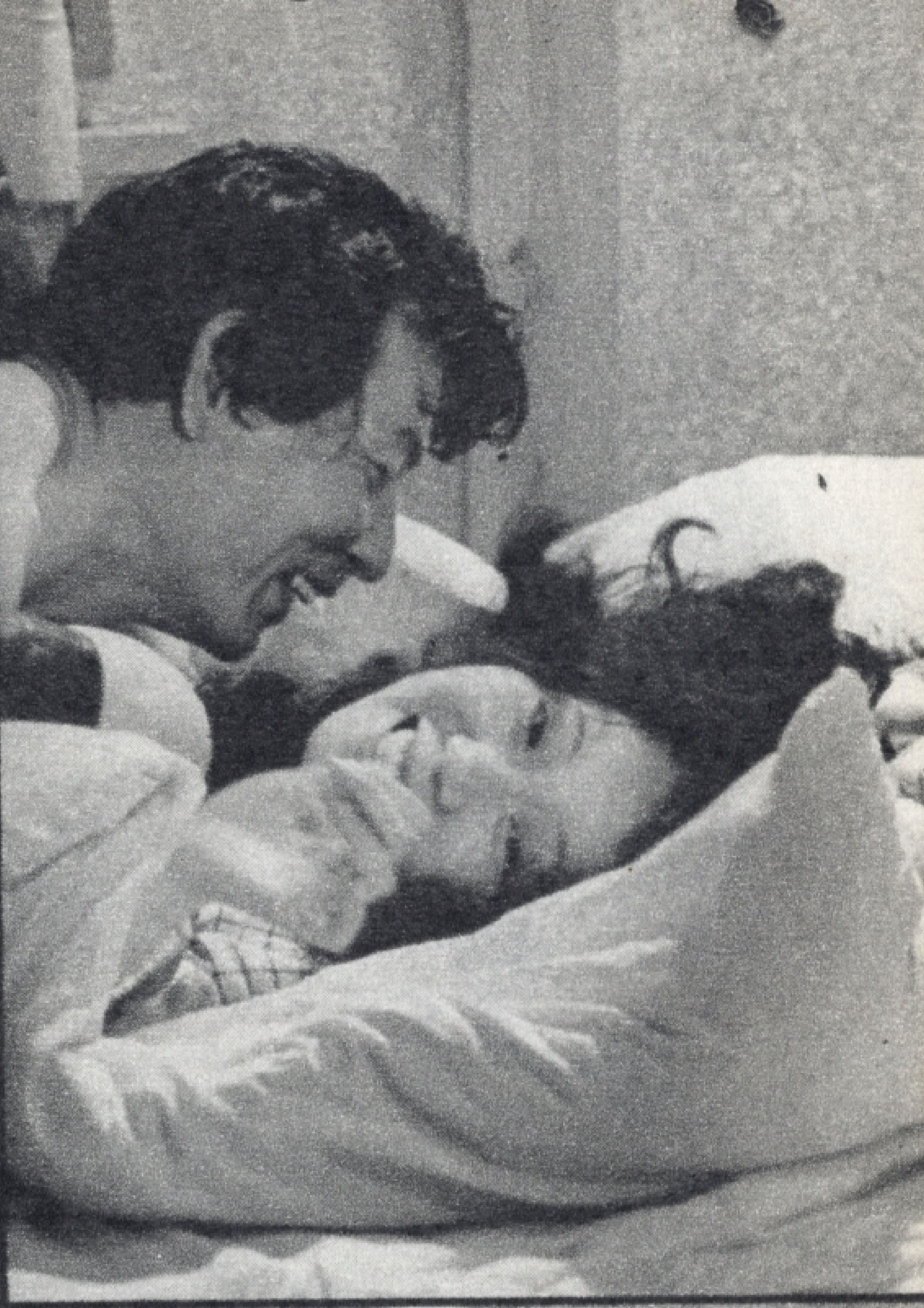











痴情学園（ミリオン）

イヤハヤ大人もビックリの青い実たちのハレンチ行為に誘われた男たちは思わず生ツバをゴックリ呑みながらワクワクと…







銭牝愛戯術（ミリオン）

詐話師の圭介（長友達也）は親見知りの女高生の珠代（原悦子）が一人と知ると彼女の甘えを見極め…。











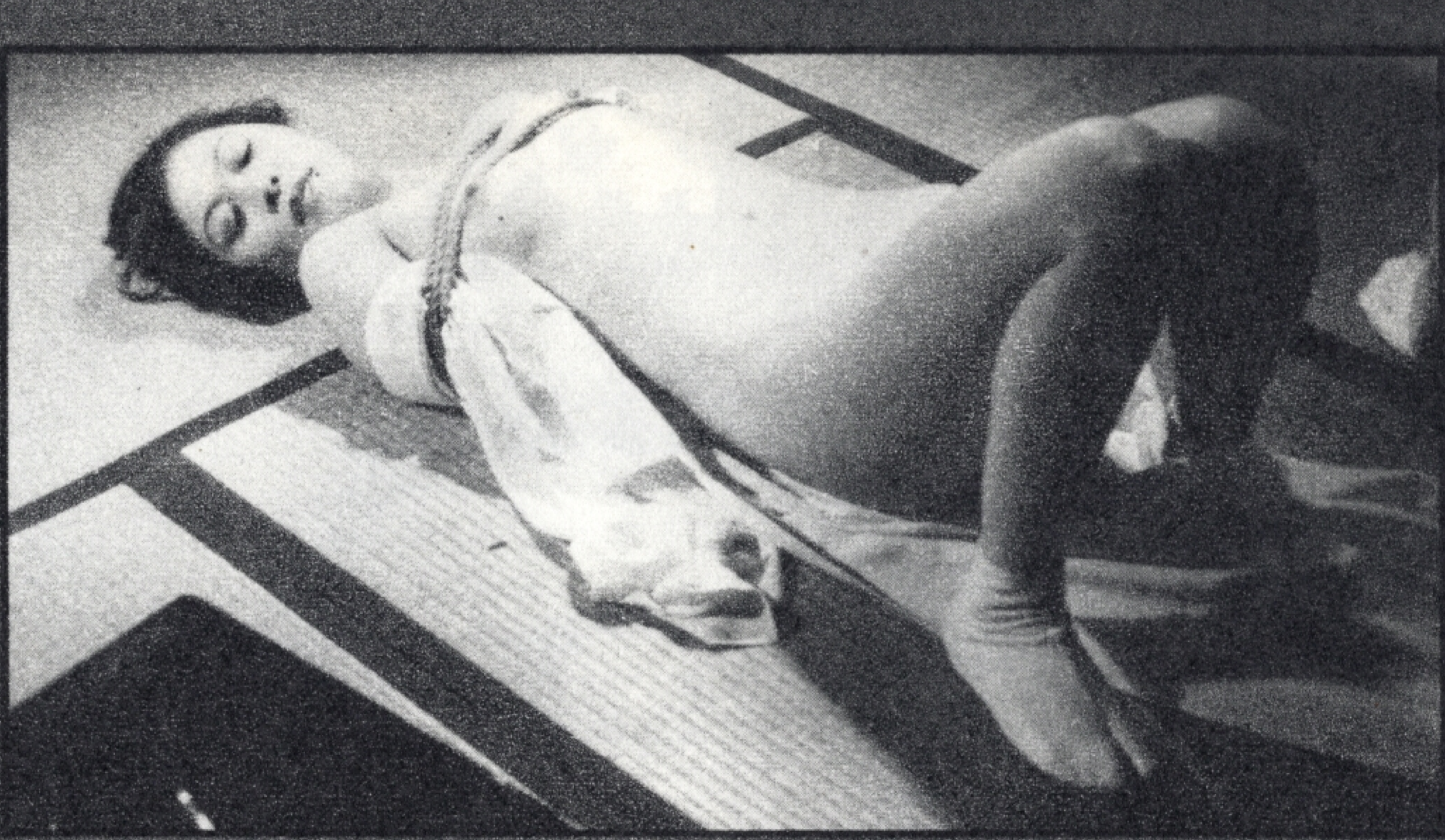


女子大寮㊙レポート　肉体入学式（日活）

ある夜和子（渚りな）は寮へ良一（岡田良）を引き入れたが、その声が……。

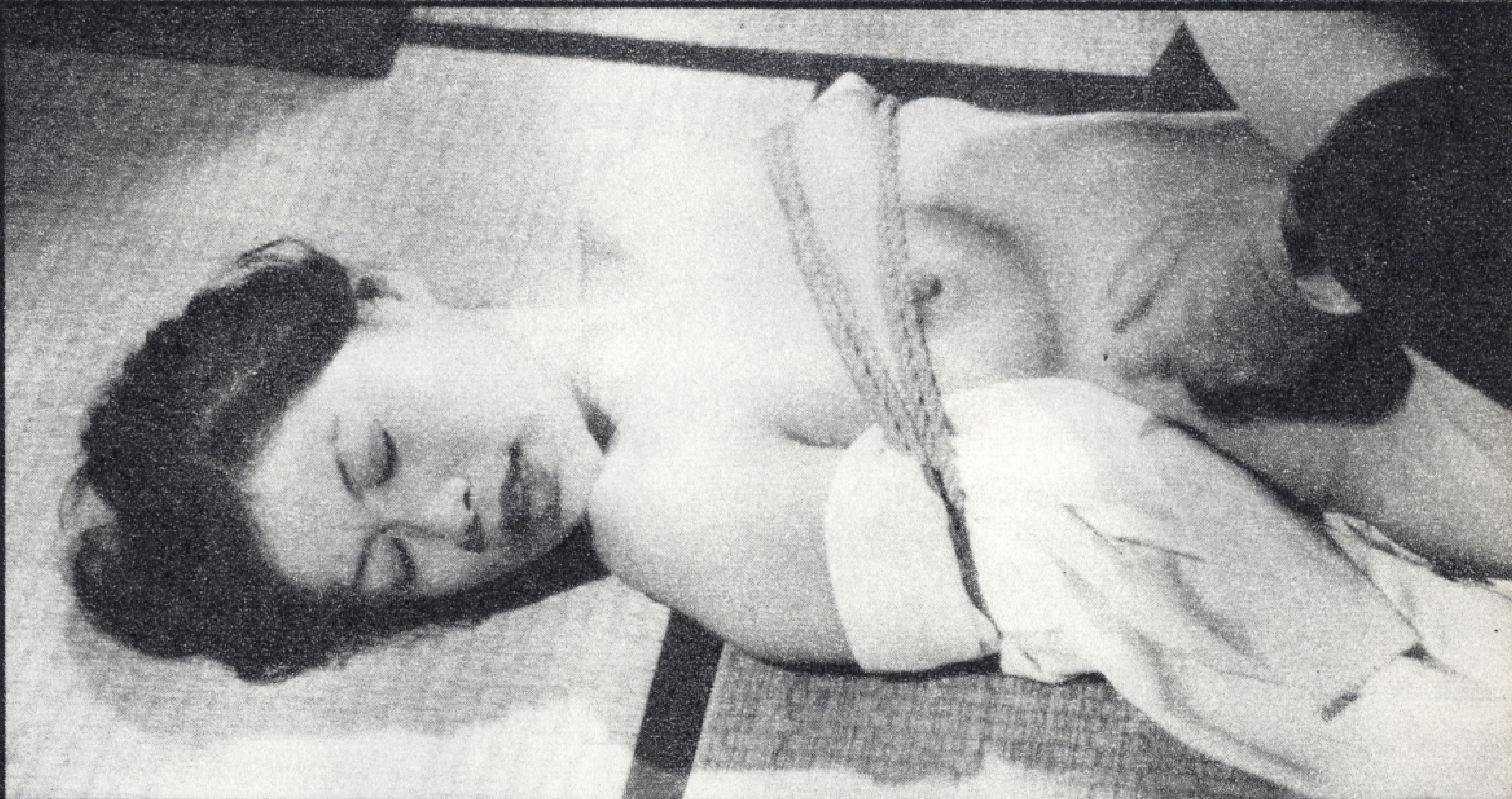


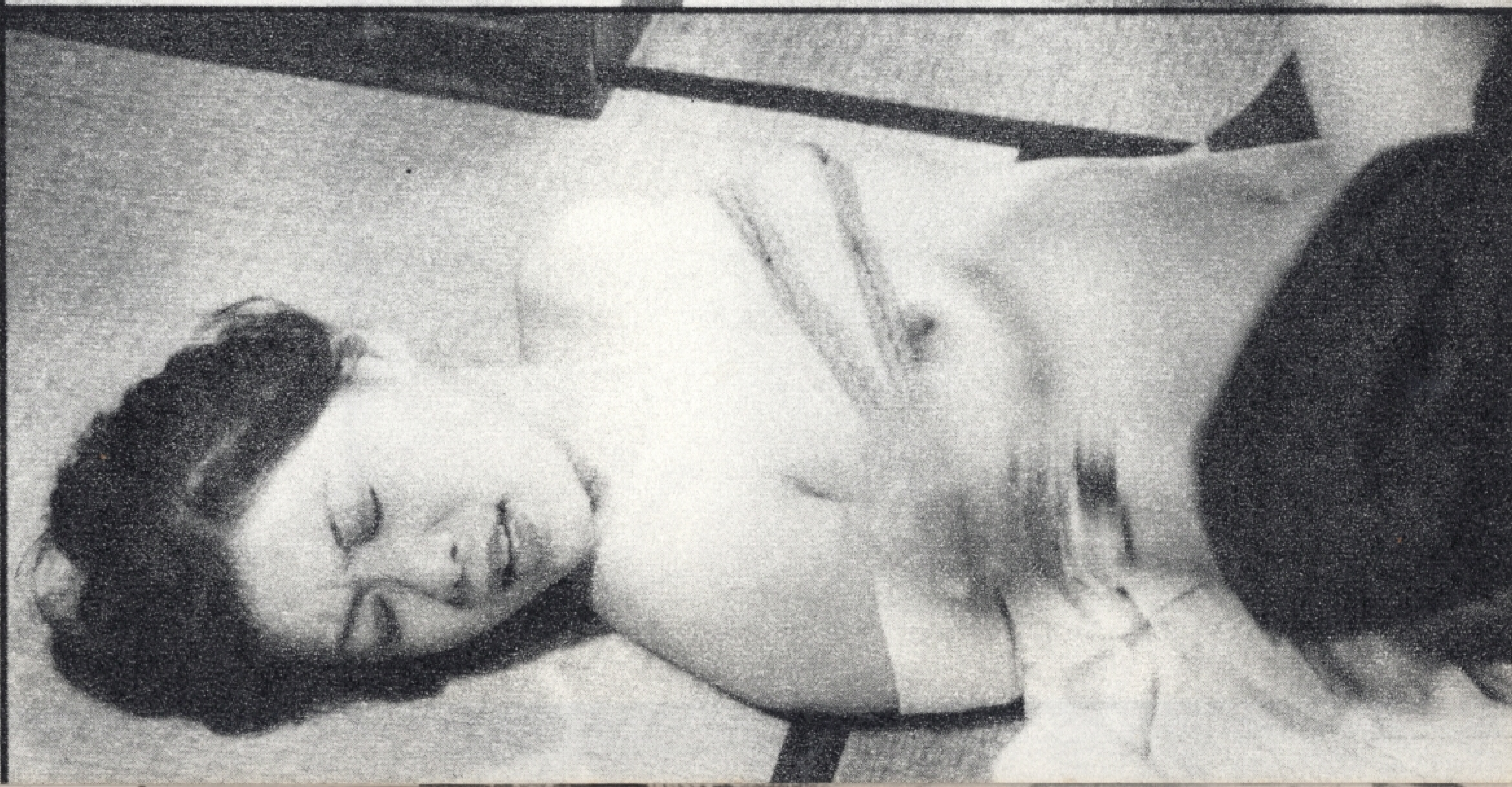


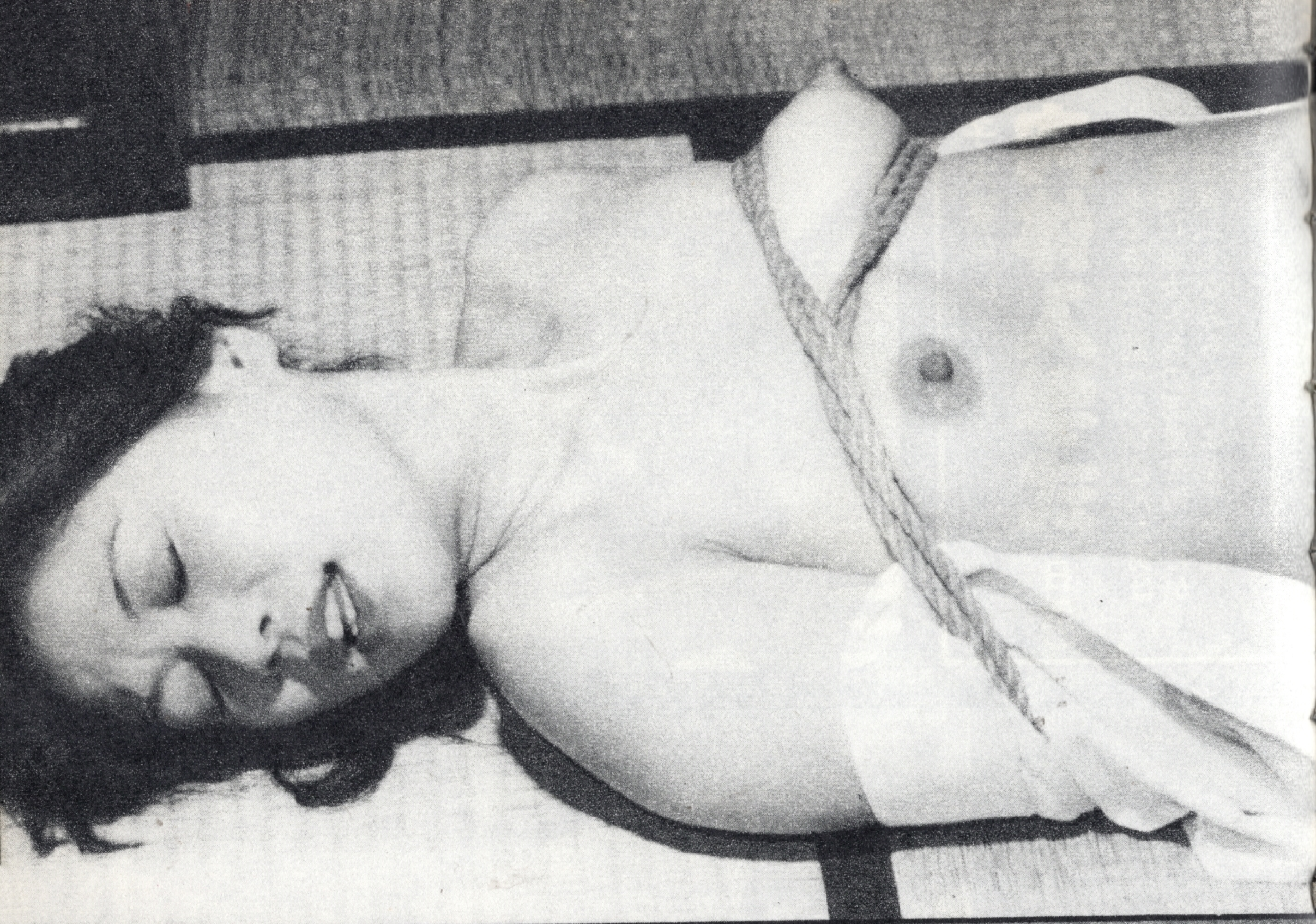


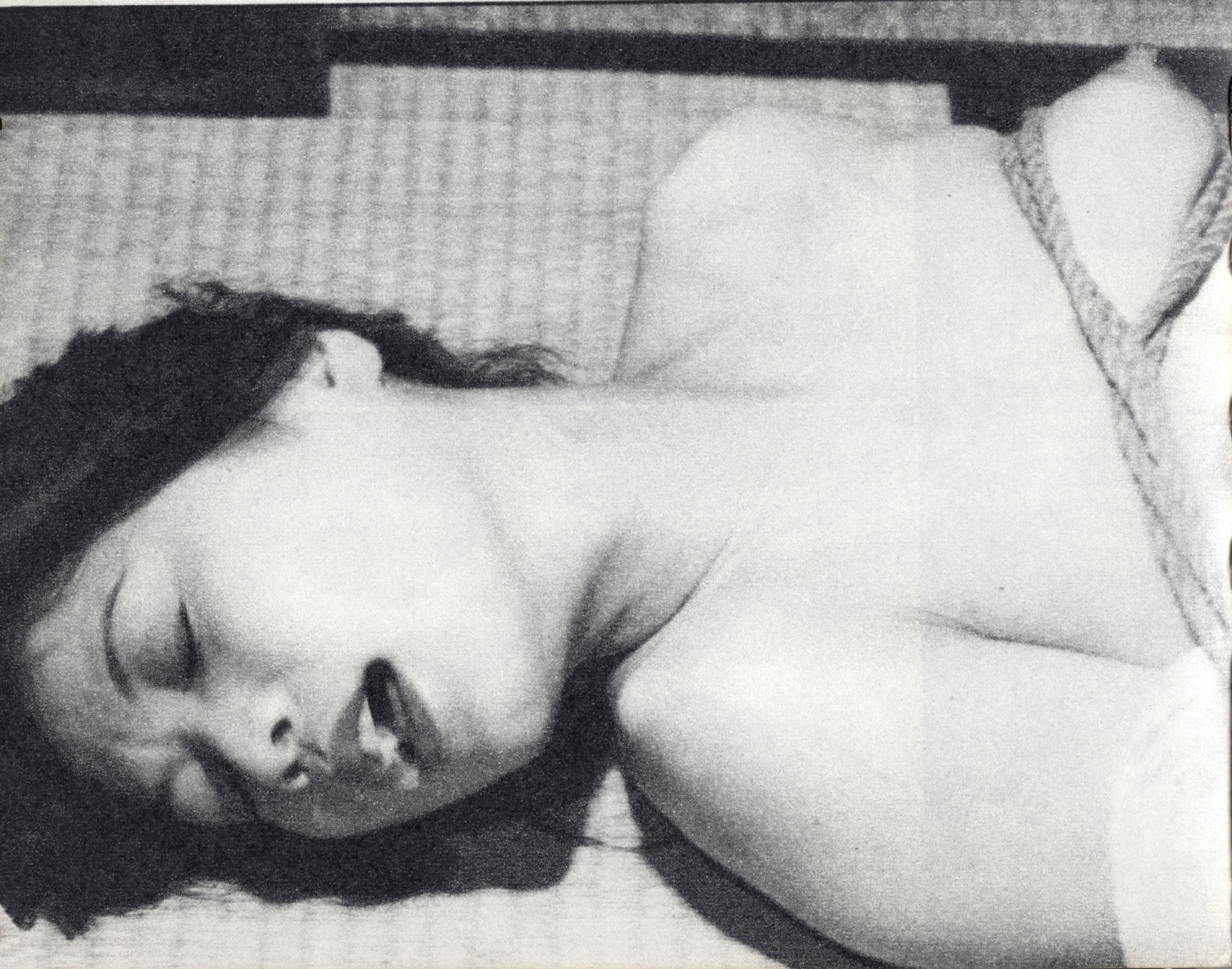
変態性欲魔（大蔵）

洋子（杉佳代子）は祐二（椙山拳一郎）と関係が深まるにつれ、十万二十万と彼にせびられた。が、嫌な顔もできずその都度用立てていたが次第に…









女子大寮㊙レポート

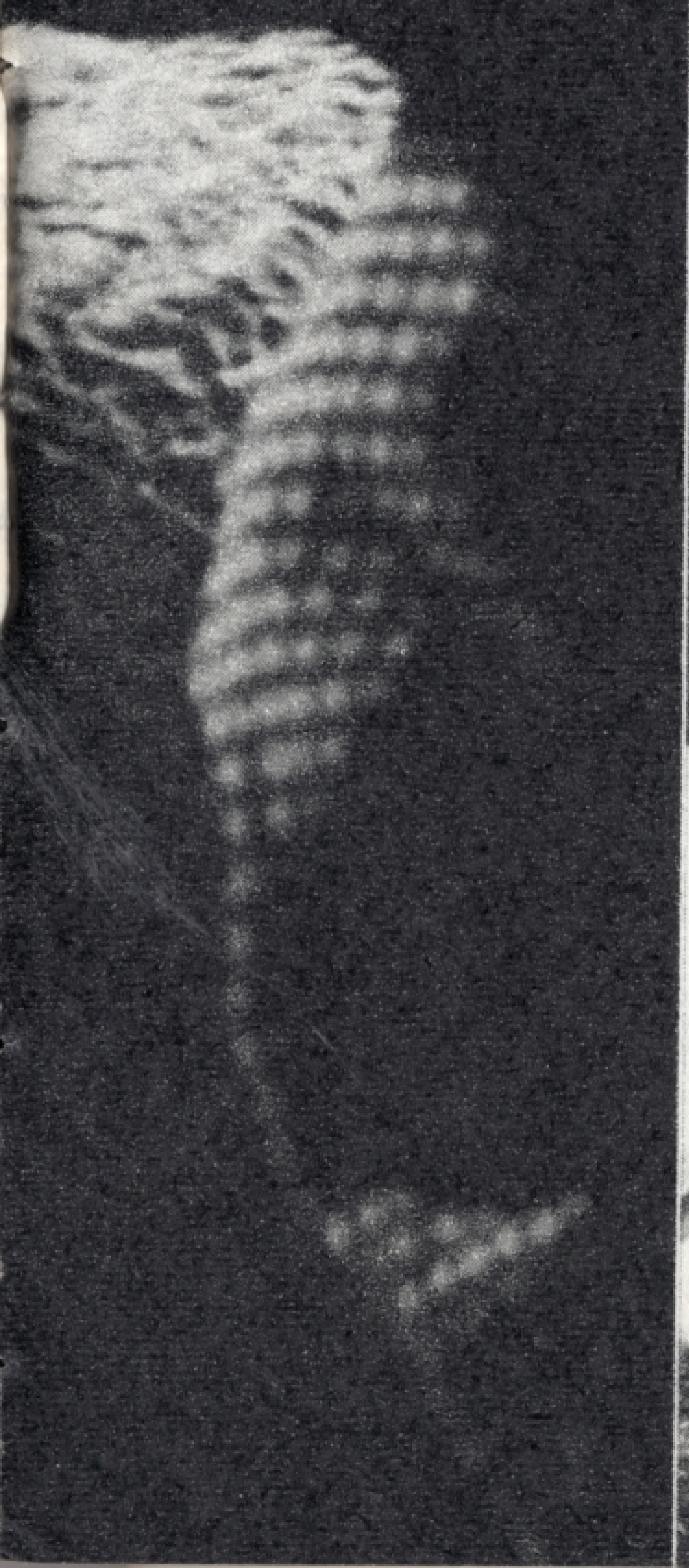
肉体入学式（日活）

ある夜女の園へ忍び込んだ男は
順番に彼女たちの部屋を廻ったが
里美（ちなみらら）はようやく…

















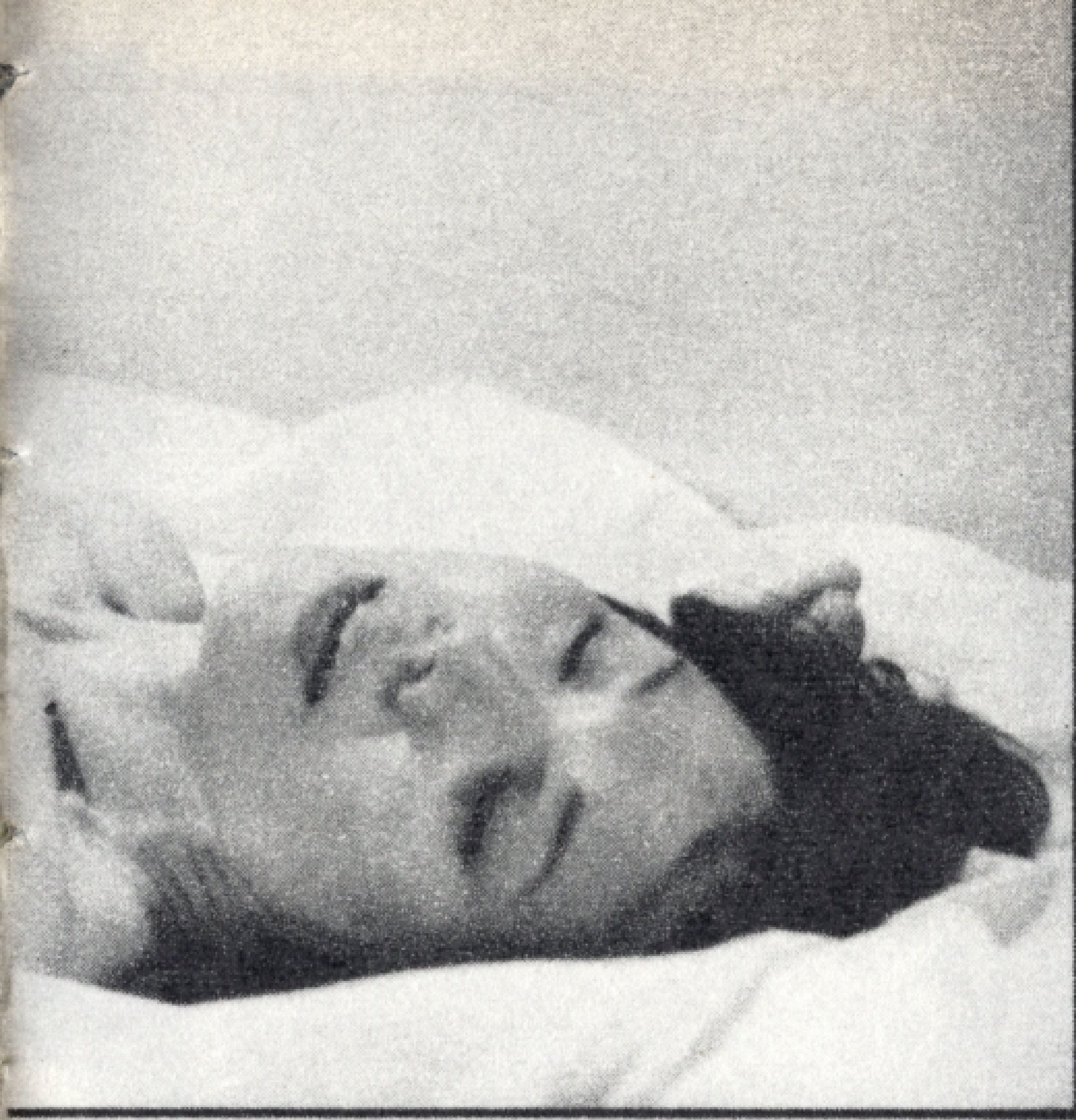
痴情学園（ミリオン）

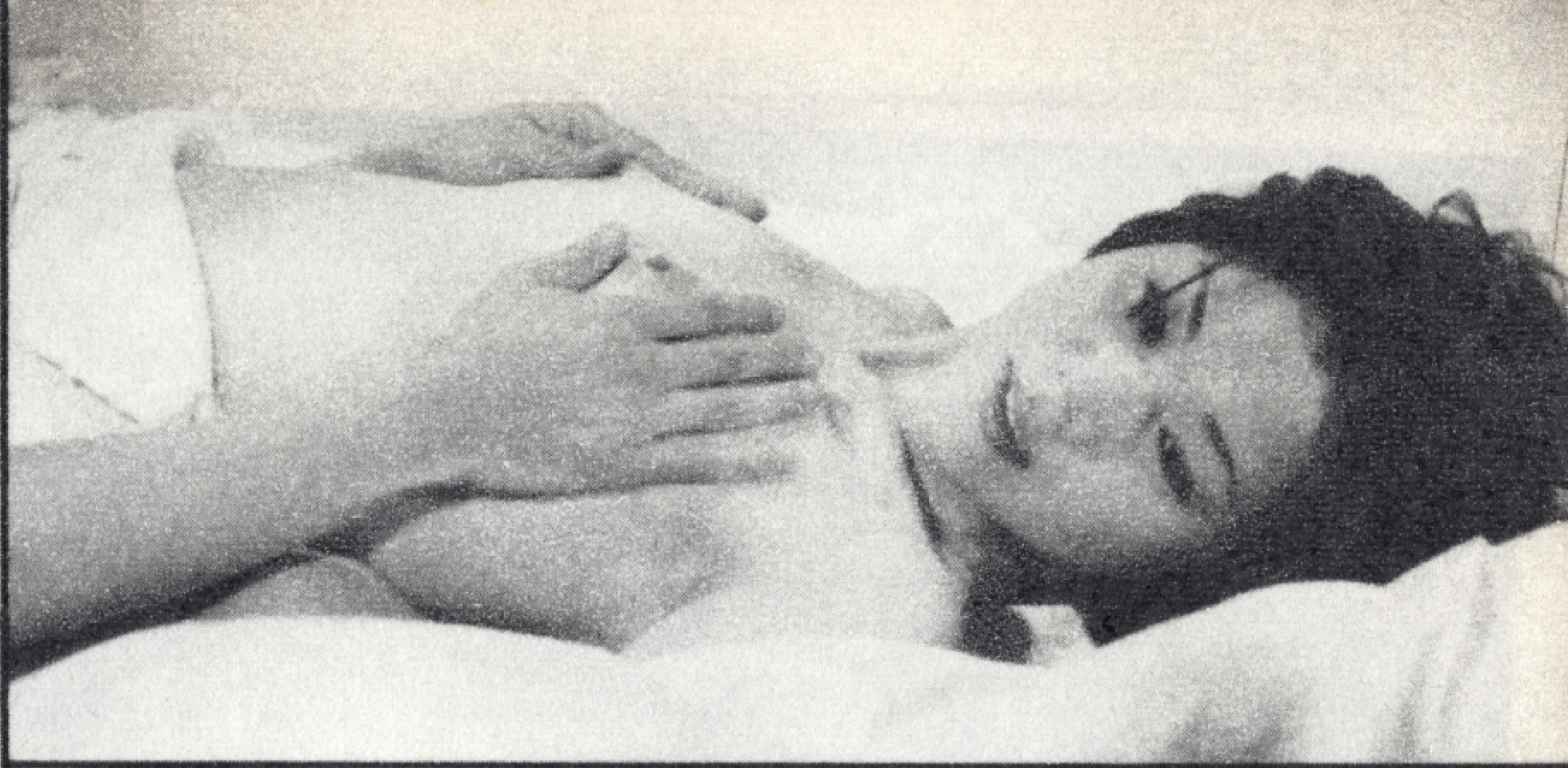
医大入学希望の健一（原幸三）の訪問をうけた教授夫人（乱孝寿）は突如彼に挑まれたが、いつしか…。

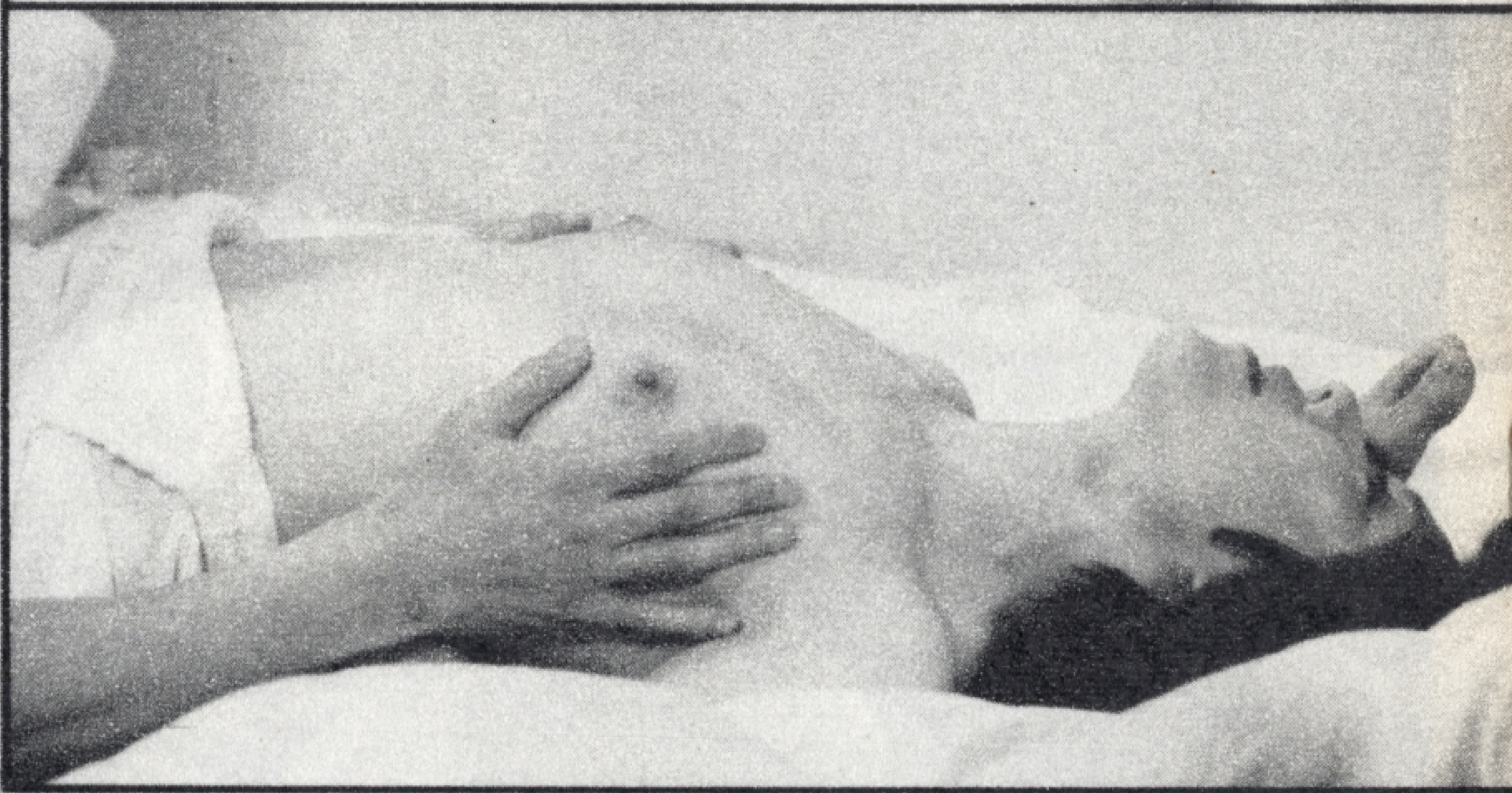








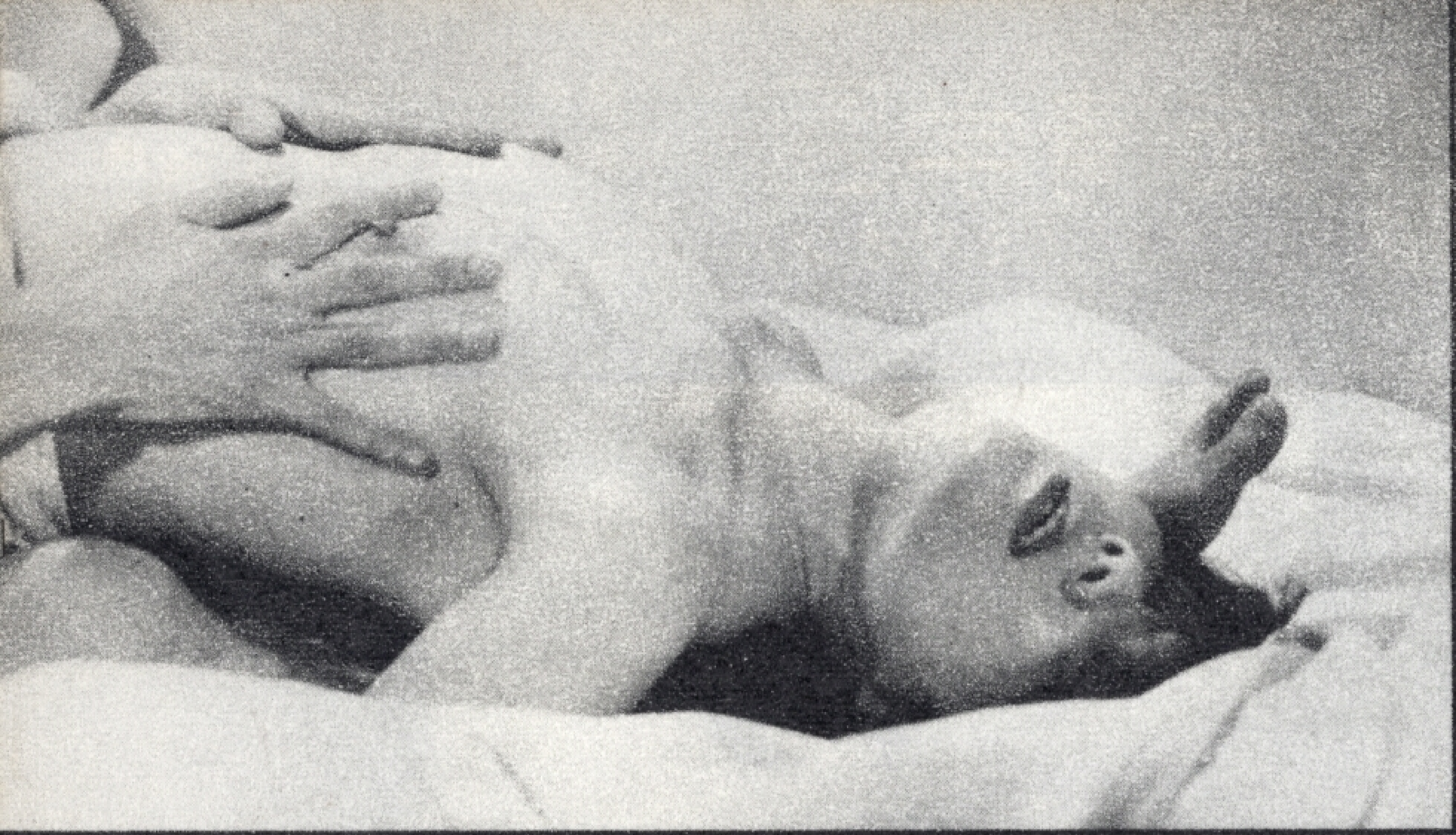


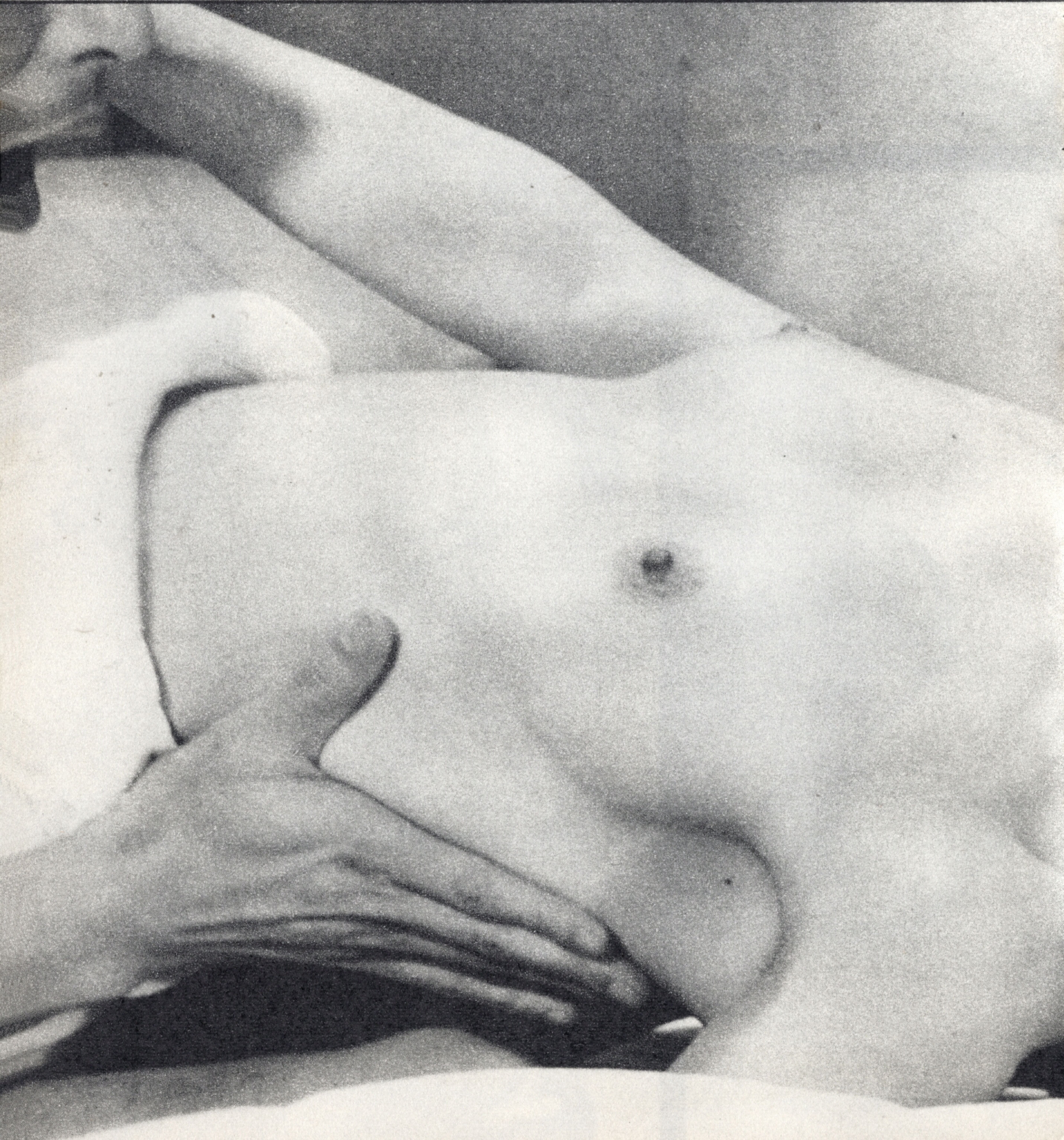


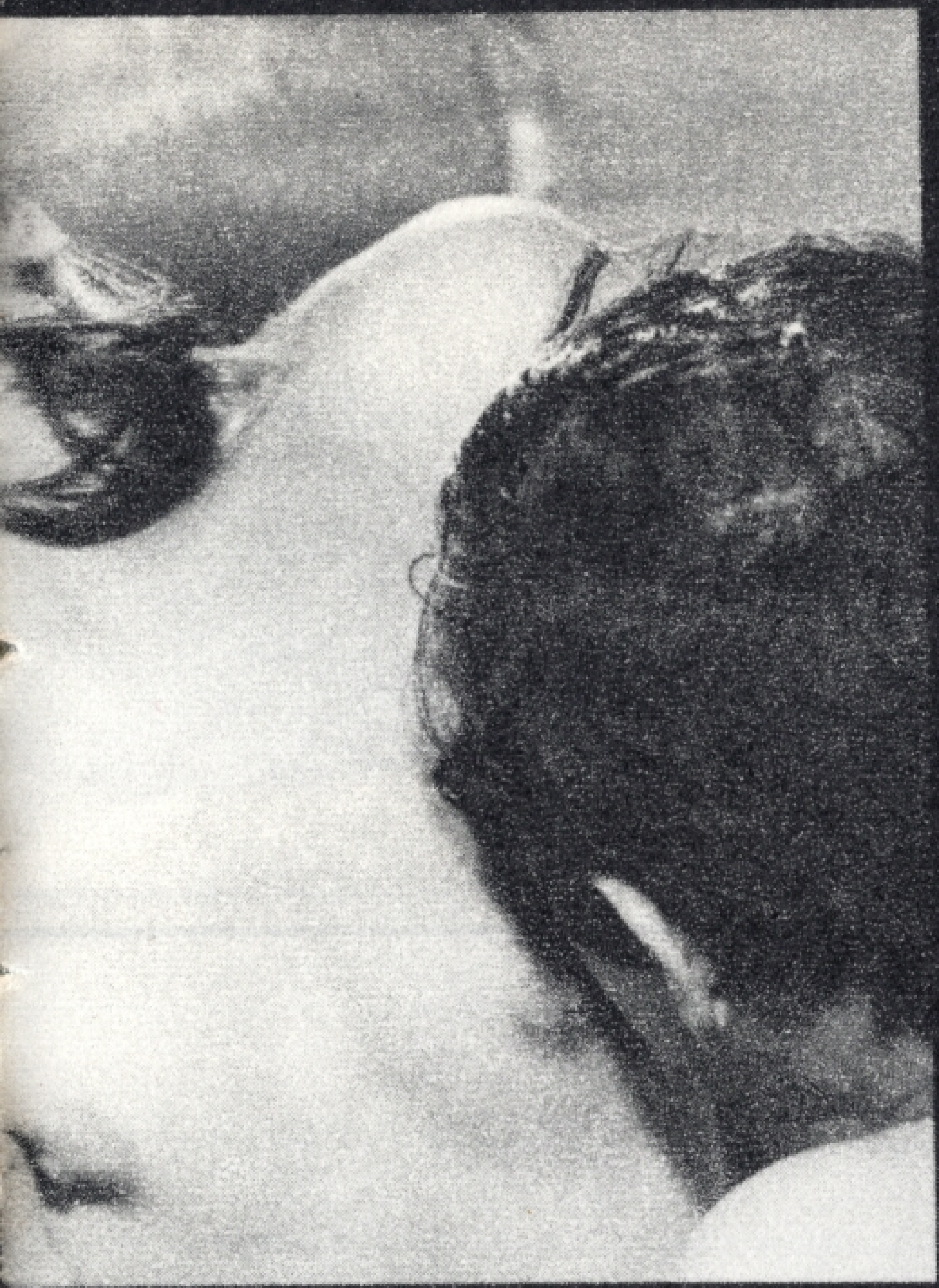


変態性欲魔（大蔵）

川井（鶴岡八郎）は千加（津川玲子）を囲っていたが普通の行為では機能を発揮できない彼は千加にあられもない姿態をとらせた。若い彼女はそれでは満足できず…。



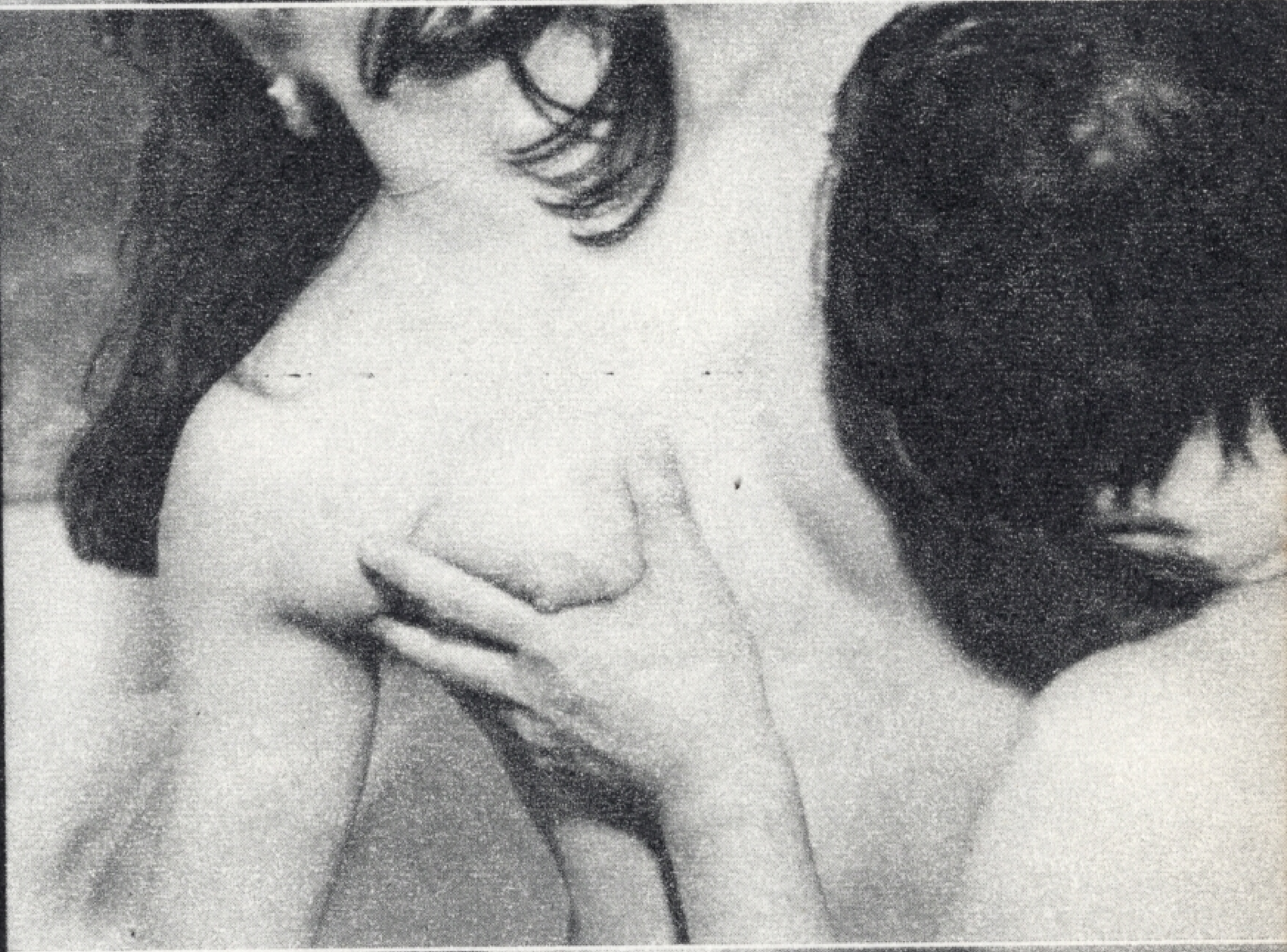




痴情学園
（ミリオン）

恵美（小川恵）はヌード写真で森田（堺勝朗）を誘惑、ラブホテルへしけこむと早速彼を料理？に…。













銭牝愛戯術（ミリオン）

哲也（国分二郎）の愛撫に久子（橘雪子）は思はず体をのけぞらせて……。









お色気映画㊙劇場



セミドキュメント

処女失神（日活）

工員の純平は美しい女子大生・久美子に恋してしまうが、彼は女性に対し一種の恐怖心を抱いていた。











セミドキュメント

処女失神

（日活）

久美子と知り合えた純平は有頂天になるが、彼女は妻子ある男との危険な恋と、親の勧める結婚話のはざまで思い悩んでいた。

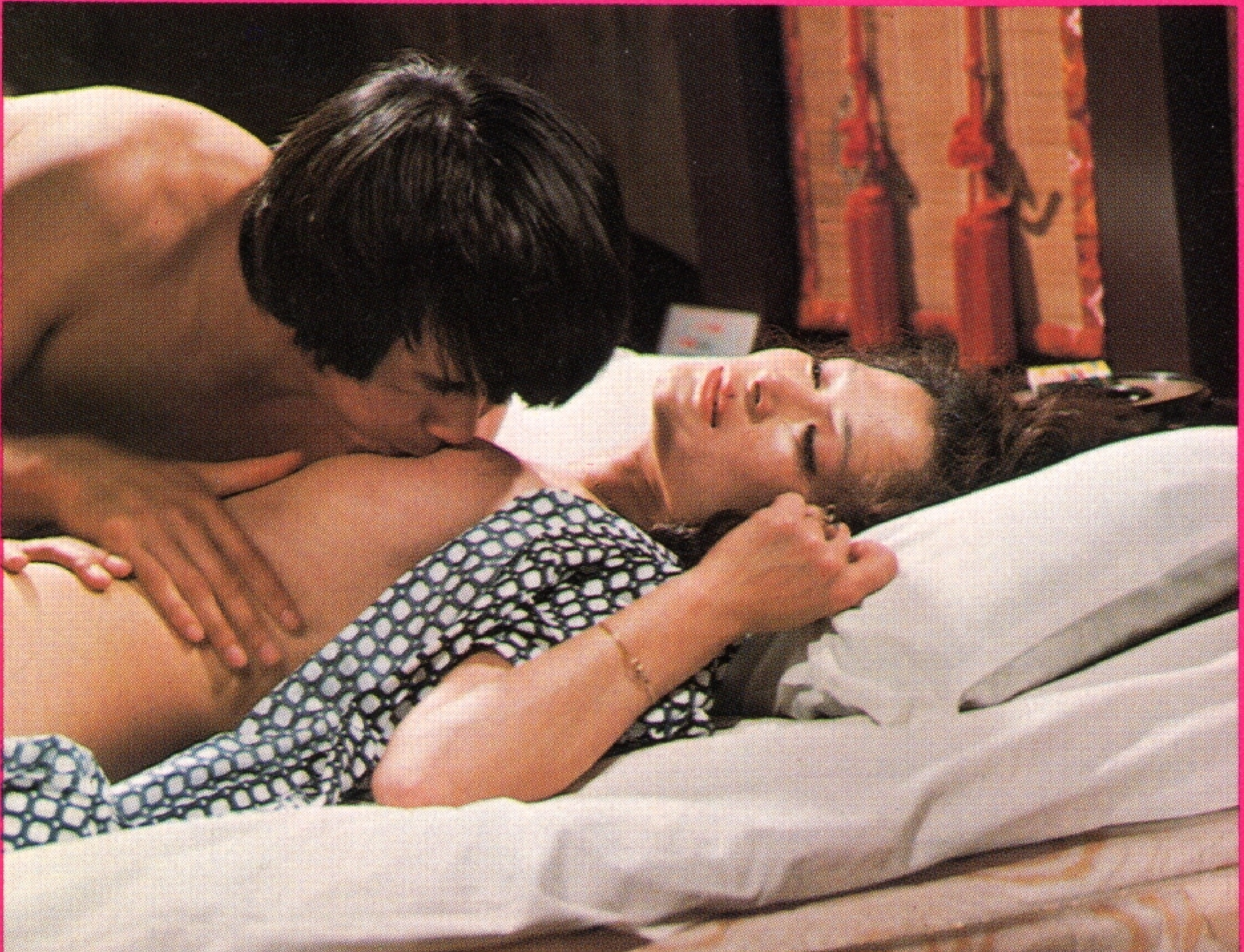












セミドキュメント

処女失神（日活）

やがてホストとなった純平は、中年男とホテルから出てくる久美子を目撃してしまう。逆情した純平は久美子を犯す………。

出演＝小川恵、小杉じゅん、監督中村幻児





痴漢女色狂（大蔵）

パンティに魅せられた青年と、その恋人が繰りひろげるセックス探訪。覗き、縛り、強姦とポルノの真髄を強烈に描く。出演＝原悦子、安田清美、監督関孝二









痴漢女色狂（大蔵）

川井の愛人である千加は、祐二と愛しあっており、川井がイヤでならなかったが、川井は強引に千加を連れて長期旅行に出てしまう。千加を失った祐二の生活は荒廃してゆく……。 監督小川和久



野外の季節

ポルノ
ショート・ショート

文＝西条明
絵＝笠間しろう

竹本孝一はトモ子の恋人で、やはりおなじ会社の青年だった。一年前、彼女が入社してから深い関係にはいっている。目下のところセックスのぐあいもわるくないが、トモ子はもうひとつ不満であった。

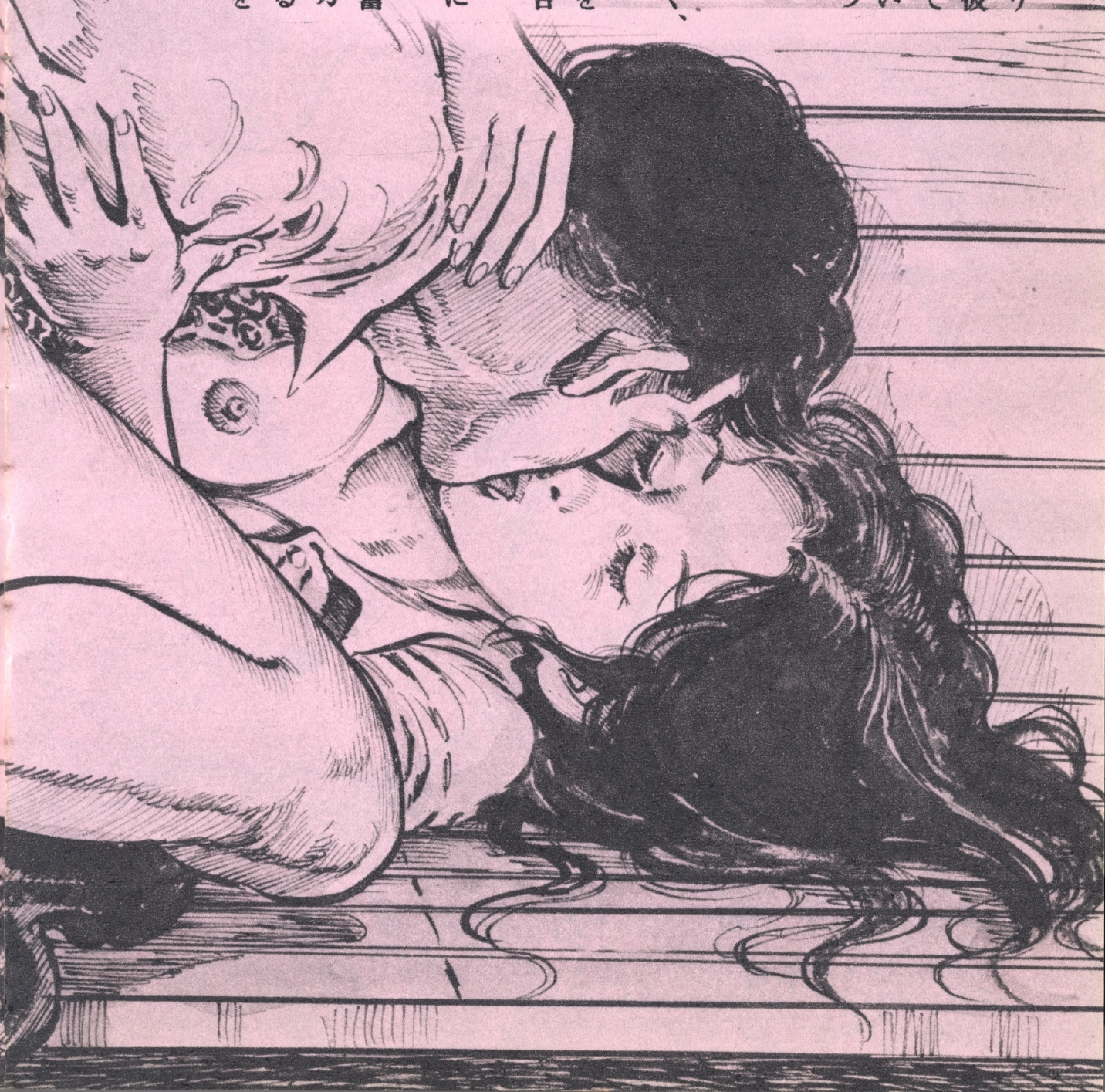
それは夏と関係があった。

「野外でシタイ！」

ラブホテルやアパートの部屋でなく、おおらかな戸外でシタイ！

みんなが立木を背にしたり、芝生を褥（しとね）にして、さかんに愛し合っている。ことに夜十時をすぎると、あられもないうめき声がここかしこに起ってくる。

それを耳にするとトモ子はもう興奮して、どうにもならなかった。が、カタ物の竹本はセックスはホテルでするものと決めこんでいて、彼女の気持をおしはかろうとしない。



その夜もトモ子は竹本と井ノ頭公園の池の端でベンチに腰かけていた。そろそろ回りのアベックたちは、キスやペッティングからホンバンにはいろうとしている。
　はやくもやりはじめているのか、すぐ背後の木陰ではゴソゴソと下草の揺れる音とともに、あえぐような息づかいが洩れてくる。
「ああっ…」
「ううっ…」
　トモ子も竹本とヘビィ・ペッティングのさいちゅうだった。





「いこうか…」

竹本は腰を浮かした。池の向うに吉祥寺駅裏の、ラブホテルのネオンが光っている。いつもここで燃えてくると、そちらへいって楽しむことになっていた。

トモ子もあふれたパンティをずりあげてベンチを立った。池を半周すると出口があり、そこを左へ曲るとラブホテル街である。が、彼女はベンチを立ちながら、恥ずかしそうにいった。

「あの……私……ホテルでなくてもいいんです…」

彼女は、背後の木立を見やりながら、竹本の腕を引っぱった。



「えっ、どうして…」

「だってホテル代って馬鹿にならないわ…」

なんて気が利かぬだろうと思いながら、彼女は鼻を鳴らした。

「そのくらいの金はあるよ」

じれったい！とつぶやきながら、彼女はますます興奮してきた。木立の奥ではむっちりと白いものがうごめいている。

彼女はついに作戦を立てた。

「あれ！」

木立の方へよろめいて彼女は倒れてしまったのだ。

「どうしたの！きみィ」

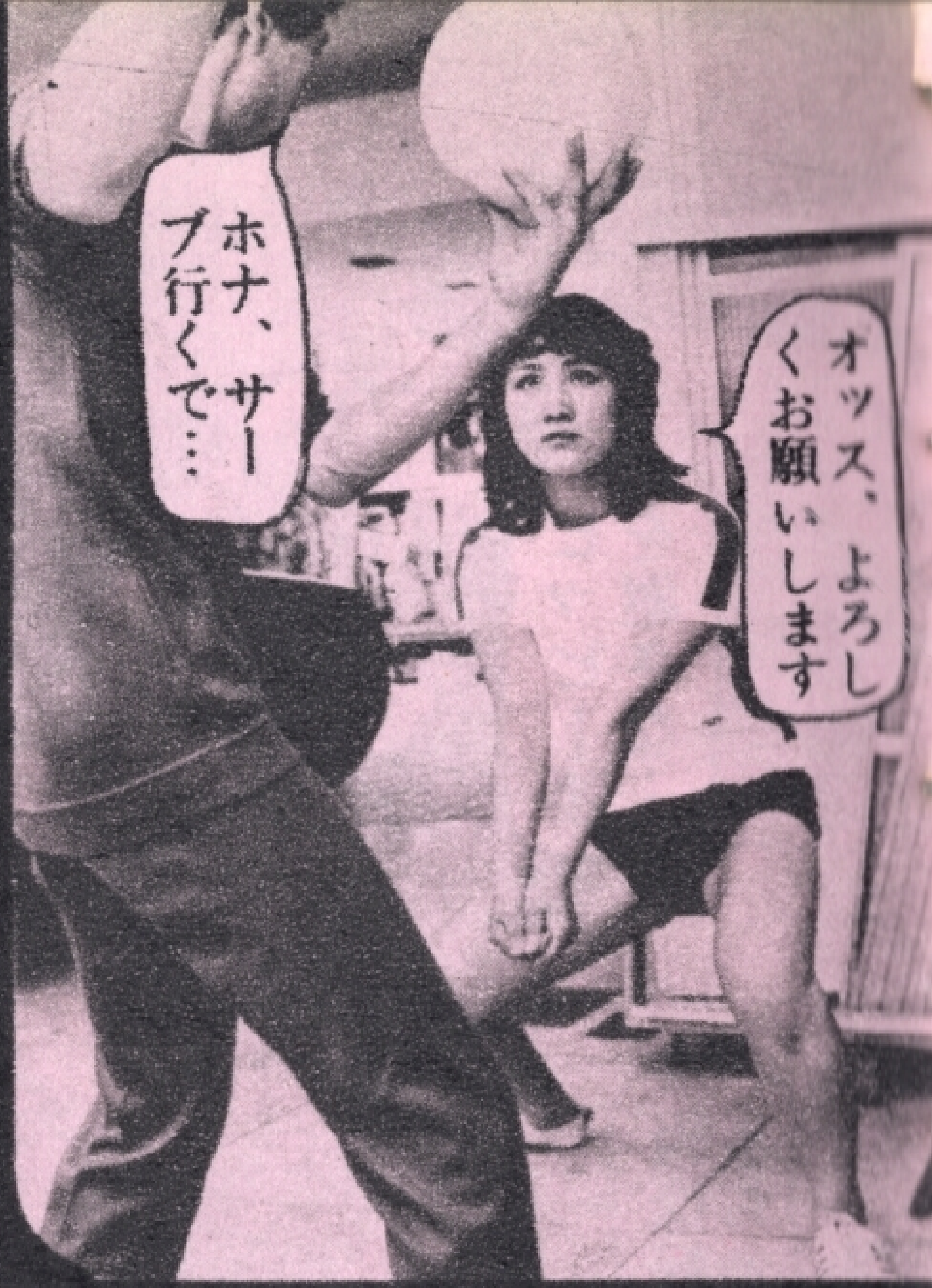
「お腹が痛いの…下のほうが…」

「痛いって…困ったな…」
「いれて貰えば治るの…」
彼女はあえぎながらいった。
竹本はうろたえたまま、どうしていいかわからぬ様子だったが、ぱっとしたようにトモ子の足に散らばった靴を入れてやった。「これで治るの！　へんだナ…」



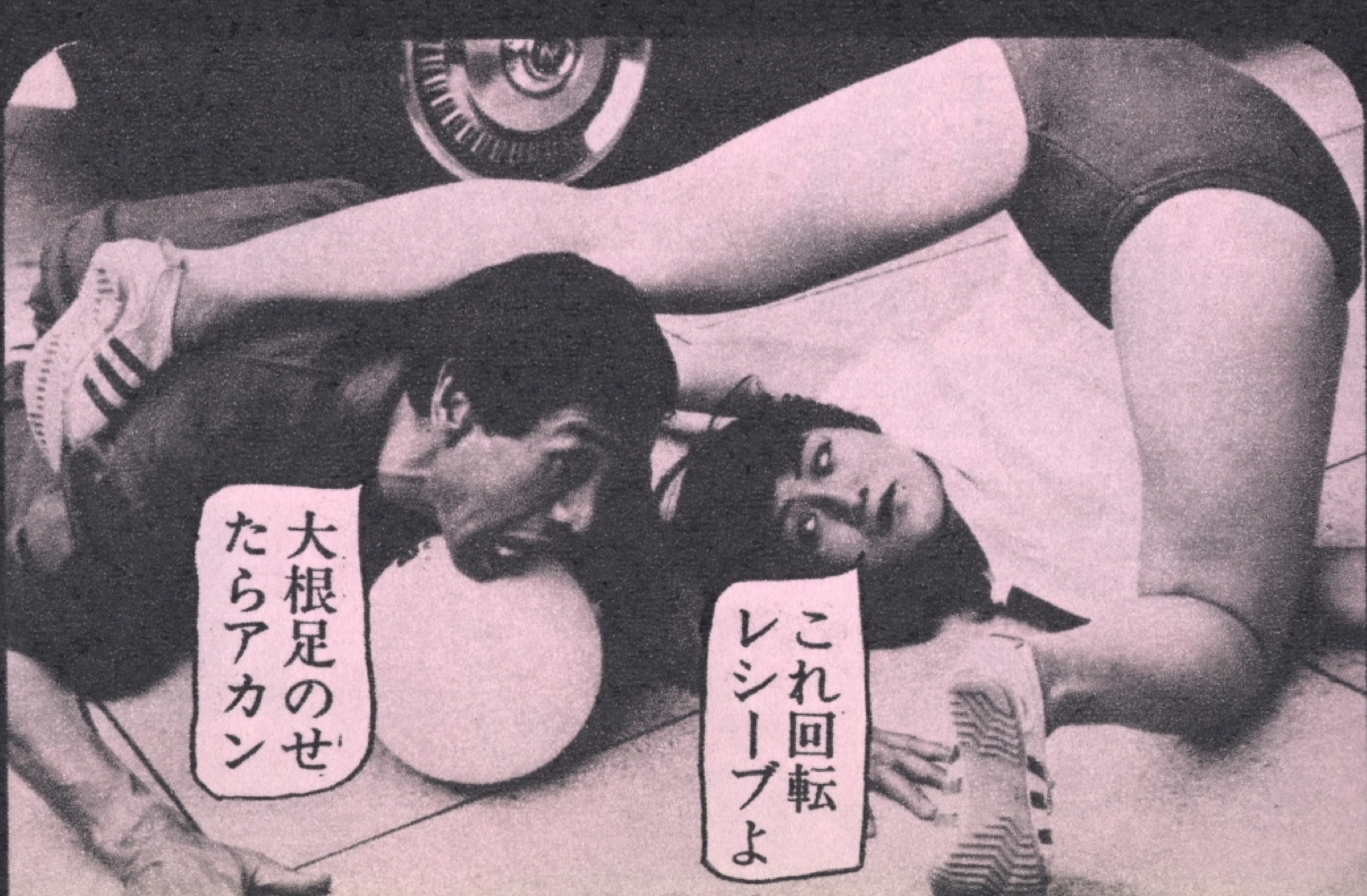
SPOT特写劇場

ハルハル特訓"サインはYよ"




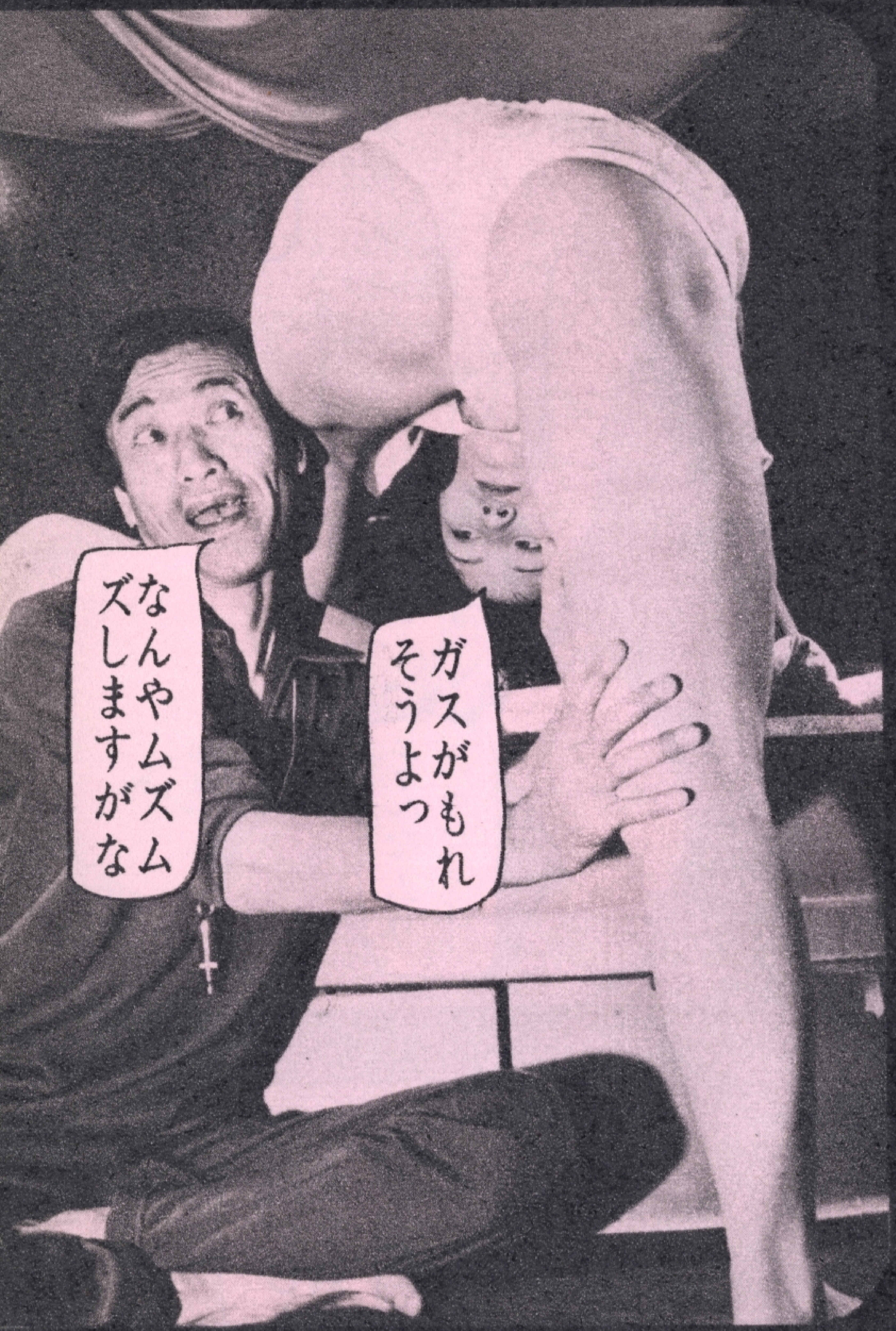




バレー部員……野田さとみ
助平コーチ……ふじやま竜


ほな回転レシーブの練習や
あたしバレー部やめるウ
ピッピー腰を廻さな…
腸捻転がおきちゃう〜
ハイ玉受けて


手を出しちゃダメ
ほんまにエエ尻やネ

これ何の練習になるんですか？
エ〜トアノそれはやネ

ガスがもれそうよっ
なんやムズムズしますがな

ちょっと一服しまひょか


私をムキ身にして…この始末どうする？
そんなムリ言うても…
いいですか？行きますわよっ
何かしら変な気分
フエ〜このケツ圧！コワ〜
ねえ、他のこと…ネ


このボールガスで飛ぶやろか
乙女に恥をかかせる気なの
そんなんワシイヤやもんネ
そんなことイヤやえっ
これでもイヤなの
グエッ頭がこわれるがな


もうワタシ狂ったからネ
アホやめてタスけてエ


私たち今日ナニをしたの？
これから楽しみやんけ


そんなにコワガラなくてもいいのよ
ワシ、バレーのコーチに来たんよ


バレーよりプロレス教えてエ
アマゾネスみたいなことしたらアカン

ポルノ界㊙SPOT情報


東てる美

東てる美が映画を自主制作

スクリーンからごぶさたの東てる美が、映画を自主製作するという。

東てる美が「性処女・ひと夏の経験」を最後に日活ロマン・ポルノに出演しなくなって早や十ヵ月近い。この間、松竹の「北の宿から」でチョイ役をやり、東映の、「毒婦お伝と首斬り浅」に出演しただけで、オナペットナンバーワンの売れっ子といわれたおもかげがない。

映画出演を難しくしているのが結成一年半になる東てる美劇団の地方公演という。

神奈川県大和市の大和ミュージックで特出しストリップの合間に芝居を上演し、バッタリと客足の落ちた各地のストリップ劇場から引っ張りだこなのだ。

「お芝居が忙しいので映画に出る余裕がないの。秋にはテレビでいっぱいだし、映画をやりたくてうずうずしているんです。それで自分で映画を作りたいなあってばく然と思ったの。そしたら無性に作りたくなって…。それになにか青春の思い出に残るようなものを作ってみたいの」と、自主製作が具体化した


「毒婦お伝と首斬り浅」

てる美自身は主演とプロデューサーをつとめ、製作費は五千万円という

乱孝寿ストリップ場公演

ピンク映画や日活ポルノで活躍しているベテラン女優の乱孝寿の劇団「艶舞座」が、いま地方で好評だ。

座長の乱孝寿をはじめ、ティミー杉本、新人の野田さとみ、ベテラン男優の君波清、ふじやま竜の四人だが、このふじやまのおばあさん役が人気を評している。

「私も年だからおばさんと呼ばれるし、ふじやまさんのおばあさん役に人気があるので、みんなはこの劇団のことをばばあ劇団というのよ。でも、おばあさんが出てくる劇団というのもめずらしいでしょ?」という乱。

この劇団、なにもおばあさんだけがモテるのではなく、なんといっても人気はティミー杉本のあで姿なのだ。

ティミー杉本といえば、日活のドキュメントものに数多く出演している売れっ子で、ハーフで現代的な顔立ちとバツグンのプロポーションの持主。

その彼女がカツラに着物姿でツボ振りのお里役を演じ、いれ込んでくるとモロ肌にオッパイを出し、立ちひざの妖艶は格好になるっていうんだから、こりゃ、生ツバゴクリなのダ。

「舞台はすっごく楽しいわ。お客さんの反応がすぐにわかるから、いい加減な芝居が出来ないのも勉強になる。この〝艶舞座〟公演だけはいくら忙しくても出ます。それに着物姿にカツラなんて一度はやってみたい役だったので、やりがいがあります」とティミーも乗りに乗っている。

川上宗薫がひろみ麻耶に演出

49年に「実録ジプシー・ローズ」でデビューしたひろみ麻耶はグラマー女優として人気があったが、断食道場や和田静郎美容研究所へ通ってやせてホッソリした。

その彼女が三年ぶりに日劇ミュージック・ホールに出演している。五・六月公演の「エロスの森のひめごと」の二部四景〝夜の白衣〟がそれで、昼は婦長で夜は妖婦の病室ポルノで脱ぎまくった。

この〝夜の白衣を演出するのがポルノ作家として有名な川上宗薫センセイで、脳殺ヒロインのひろみ麻耶と舞台で対決というワケ。

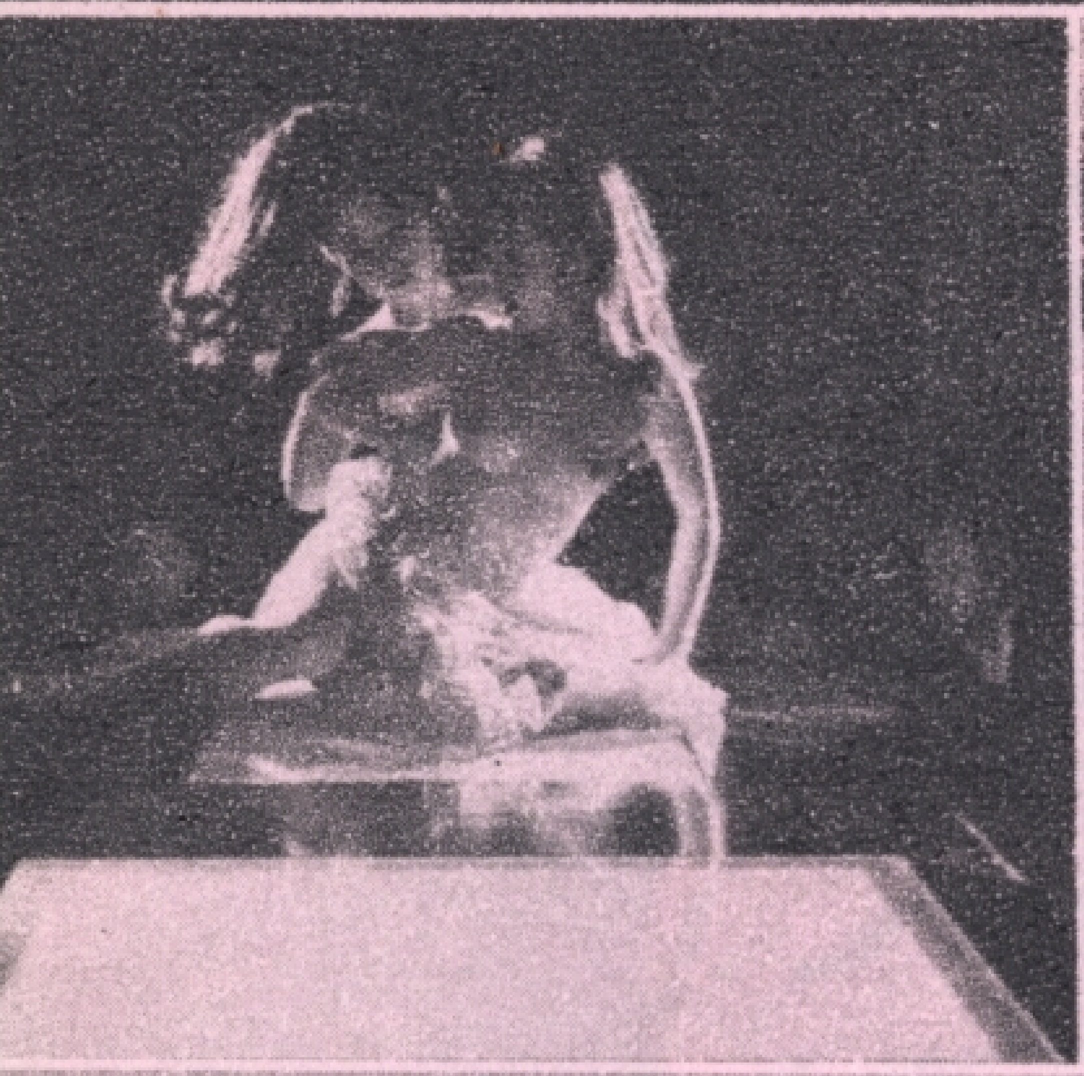
川上センセイは文上劇にも出演せず、講演会もしたことがなく、まったくの〝初体験〟で、ひろみ麻耶のやわ肌にふれたりしてゴキゲンだが

「彼女は四年前にあったときよりも魅力が出てきた」とテレ気味。

「なにしろ演出はまったくの素人で、こりゃ、やっぱり小説を書いていた方がラクだ」と早々に退散してしまった。


「肉蒲団」

ポルノ界㊙SPOT情報







ティミー・杉本



乱　孝寿



ひろみ麻耶

山口美也子「本番」デビュー

日活ロマン・ポルノにまた異色の新人がデビューした。

アングラ劇団の「黒テント」に所属していた山口美也子（25）。

彼女、ポルノ映画に出たくて出たくて、西村昭五郎監督のもとへ日参し、やっと念願がかなって、6月に封切られる「本番」でデビューすることになった。

「今年25歳、遅まきながらポルノひと筋でやっていこうと決心しました。それに二年間、同棲していた男との間に破綻がおきて、破れかぶれでなりたくなったワケよ」と、なんともオモシロイというか変わった女だ。

身長156、バスト83、ウェスト58、ヒップ85とやや小柄だが、中野良子と宮下順子をミックスしたような顔立ちはセクシーで、ポルノ女優にはまさにピッタリ。

豊かなオッパイと、ひきしまった肢体にはまだハリがあり、とても25歳とは思えないほどみずみずしい。

デビュー作での役柄は、薄幸のストリッパーで、「黒テント時代に、食うためにキャバレーで踊ったことがあるというから、まさに適役といえる。

この映画の最大の見せ場は、宮下順子とのレスビアンショー。先輩の宮下とも意気投合して、妖しいムードは生ツバをのむほど。

一方のひろみ麻耶は、東映の「女獄門帖・引き裂かれた尼僧」に出演したり、トンボ鉛筆のCMで全裸になったりしてオナペット女優として人気バツグンで売れっ子だ。

彼女の特技は「男をその気にさせること」

ポンポンになっちゃった！



イラスト＝山本太郎



女の子だけ三人住まいの私なのに、何故お腹がポンポンになっちゃったのかしら？

ミキが昨日やってくれたキュウリがワルかったのかしら、それとも、スーがバックからシテくれたソーセージが原因なのかしら……わかんないワァー！

そんな訳で、ソーセージもキュウリも危険だから使わないことにしたの。

明日からは、ナスとカブにしようかしら、長さはちょっとたりないみたいだけど太さは十分みたい、考えただけでヨダレがでちゃうわ！

それにしてもタイヘンね、三人分の野菜イタメ作るの……!?



懐かしの女優 もうイヤッ裸になるのは…

大山 節子

名は体を表わすというけど、文字通り大山節子とはピッタリだ。
目、ハナ、口、乳房、ヒップとからだの造作のどれをとってもデッカクてLL判のジャンボサイズ。
そのジャンボサイズを買われて、いまは日劇ミュージック・ホールのレギュラーで、脱ぎまくっている。
27年4月3日岐阜県高山生まれ。高校卆業と同時に名古屋でモデルになり、48年「濡れた標的」でポルノ女優へ。
「赤線飛田遊廓」「蛸と赤貝」「百花卍がらみ」と、主役こそないが脇役として数十本の作品に出演した。
好きな色は黒と白で趣味は歌と映画と〝ア









レ〟。なにしろ処女喪失が20才のときで、以来、セックスフレンドが常時3人いるというから、セックスの方もLLサイズ?。

苦手だった踊りもかなり上手になり、まさに舞台狭しと踊りまくっている。

S166、B89、W63、H90と日本のソフイア・ローレンといったところか。









川村　真樹

23年1月1日福島県生まれ。宝塚を経てテイチクレコードで「涙のハプニング」を吹き込み、ナイトクラブで歌っていた。

週刊誌にヌードを発表したのがキッカケで、藤田敏八監督の「八月はエロスの匂い」でポルノ女優になる。

「エロスの誘惑」「エロスは甘き香り」など藤田敏八監督作品には欠かせぬ女優として貴重な存在だったが、50年4月に徳島の芸能社の若き社長と結婚のため引退した。

猫の目のような瞳と、S158、B85、W58、H87のバツグンのプロポーションが魅力的で、その引退は惜しまれている。

結婚一年間ぐらいは東京と彼の実家の四国の徳島とを行ったりきたりしていたが、現在は一児の母となり徳島でよきママぶりを発揮している。











市川亜矢子

48年８月に「女教師・私生活」（監督田中登）でデビュー。

だが、この作品は公開延期となり、一時はオクラ入りか？　とあやぶまれていた問題の映画だった。

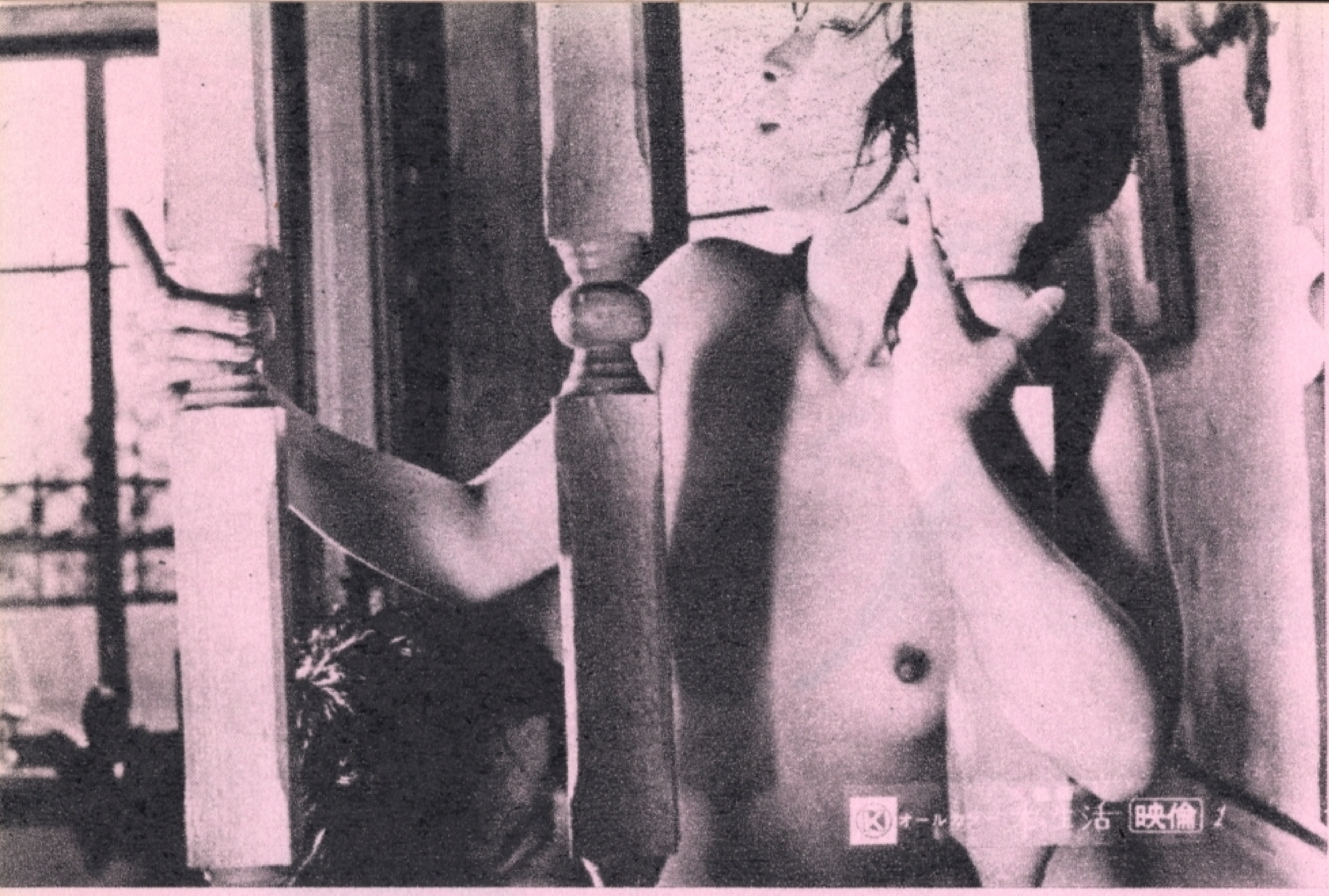
公開延期の理由はセックス・シーンが強烈であり、女教師の市川亜矢子が教え子の高校生と同棲しているという内容でありヽちょうど映倫がワイセツ描写の審査をきびしくした矢さきであり、性描写が社会的に攻撃された時期でもあった。

なにしろ職員室で同僚の先生の島村謙次に机の上にうつ伏にさせられ、バックから犯されたりするシーンが強烈で、思わず生ツバをのむほどスゴかった。

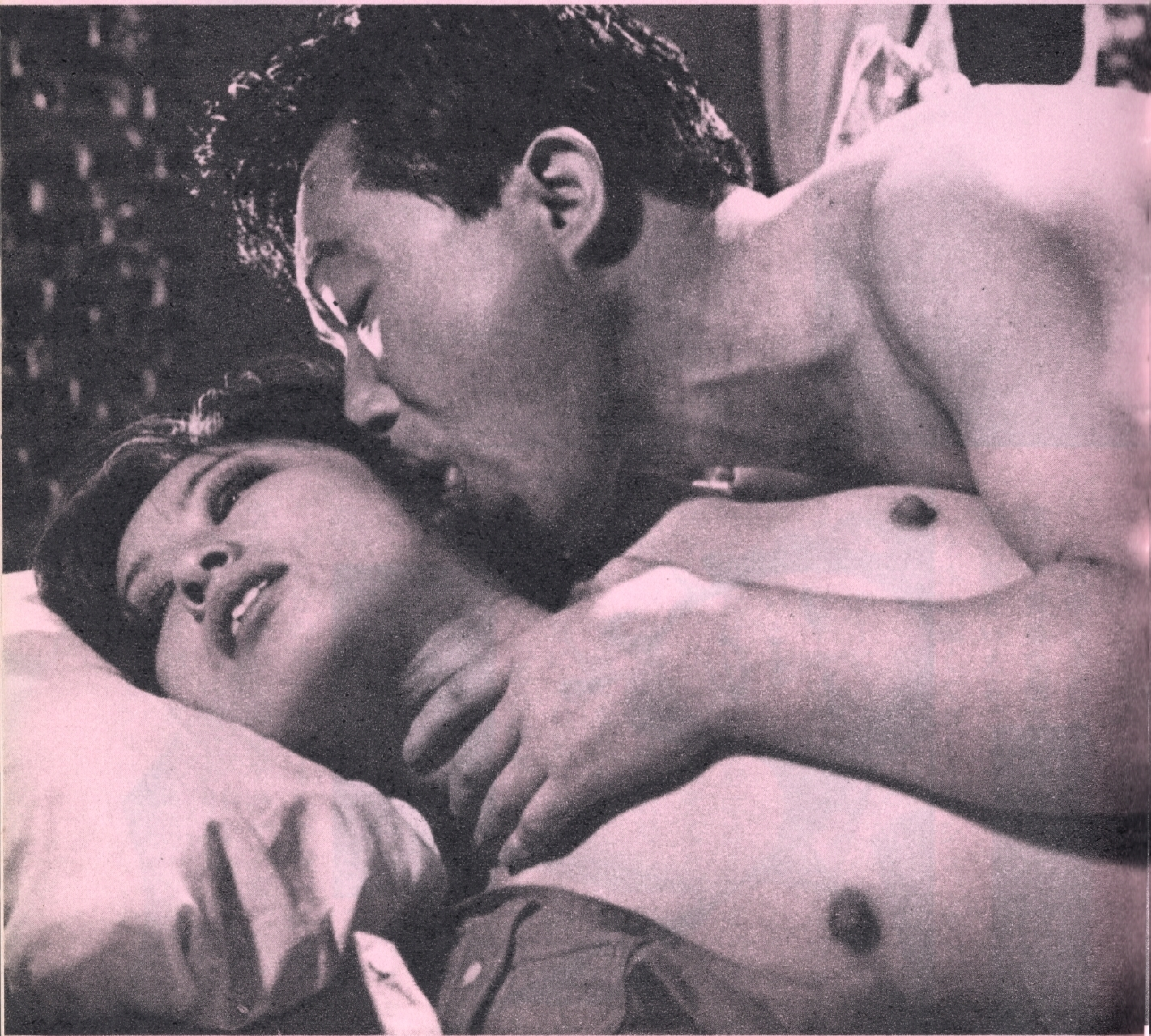
彼女自身は全体に細く、ペチャパイでセクシーさはないのだが、いったんベッド・シーンになるとムードいっぱいで感じさせる演技がバツグンなのだ。もともとは新劇の女優でポルノは「女教師・甘い生活」「おさな妻の告白・失神」「昼下りの情事・噂の看護婦」の四本だけ。

その後はいつの間にか消えてしまい惜しい女優といえる。



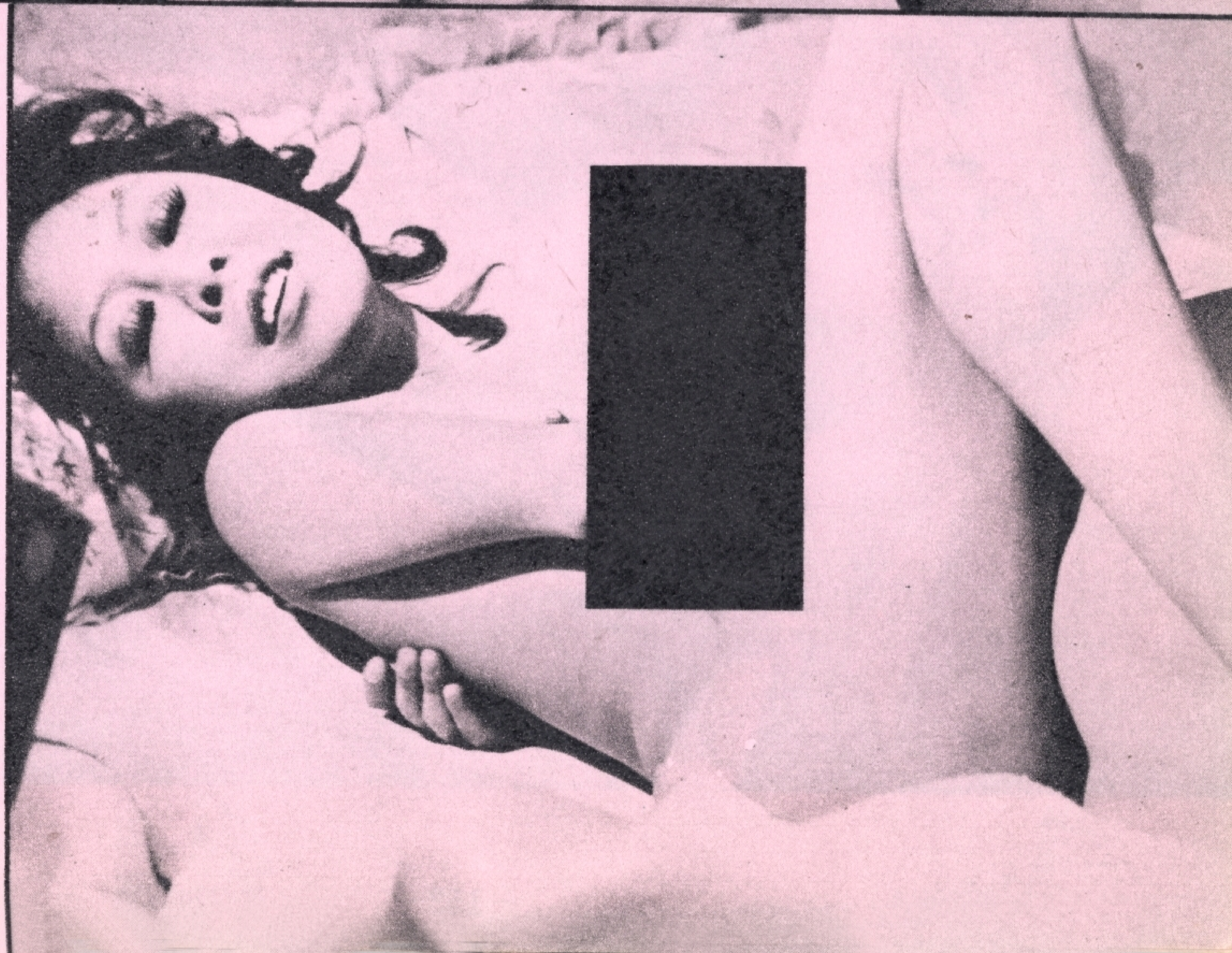

オール
映倫











山口　明美



いわゆる主役クラスの女優タイプではなく脇役で貴重な個性を発揮するといったタイプの女優といえる。

全体に細くてボーイッシュ、オッパイもペチャパイ、顔立ちが中性的でどちらかというとピーターによく似た感じの女のコで、セックスアピールはないが、クルマが好きな現代っ子といえる。

それだけに役柄も形にはまらず、フーテン、女子大生、ＯＬ、ホステスと幅広い。

日活がポルノ女優を公募した際、どうしてもポルノ女優になりたくて応募して合格。

47年1月に「ＯＬ日記・牝猫の匂い」でデビューし、「恋の狩人」とたて続けに出演。

だがこの二本は警視庁がワイセツとして摘発した作品で田中真理同様警視庁のアイドル？　はまさに彼女のはずだが、やはり主役においしいところは持ってゆかれてしまった。

テレビのカバーガールや週刊誌のヌードモデル、東映の「関東テキヤ一家」などに出演したが、いつの間にか引退した。

24年12月24日東京生まれ。Ｓ１６５、Ｂ82、Ｗ59、Ｈ84。センスは抜群にいい。

三分間劇場

銭牝愛戯術（ミリオン）

脚本＝池田正一　監督＝早坂　紘





(8)「ホテル・浴室」

シャワーを浴びている

「ユミまだかい……」

と入ってくる圭介

ユミ　あ、困るわ……

圭介　我慢できなくてね…（見て）きれいだ

ユミ　イヤ……

といったものの満更でもない。矢庭にユミを抱きすくめる圭介

ユミ　あ……

圭介　僕、もう、こんなだよ

とユミの手をとって自分の下腹部へ導く

ユミ　あッ……

とたじろぐのを圭介は押し倒す

圭介　（熱病のように）好きだよ。とても好きだ。いかに君を好きか、出来ることなら胸を開いて見せてあげたい……。素敵な君をはなしたくない……

などと一生懸命に囁きながらユミを愛撫し頃合いを見計らって、のしかかってゆく。ユミ強く反応して意気投合し激しく腰を使い出す

(11)「バーの中」

××　芳江はテーブルに突っ伏すように酔いつぶれる。好色そうな眼でそれを見ている哲也。芳江の横へズリ寄ってゆく

哲也　マダム……マダム

と揺り動かす

芳江　あ（と気付き）すっかり酔ってしまいまして

哲也　とてもきれいに見える。ほんのり紅がさして

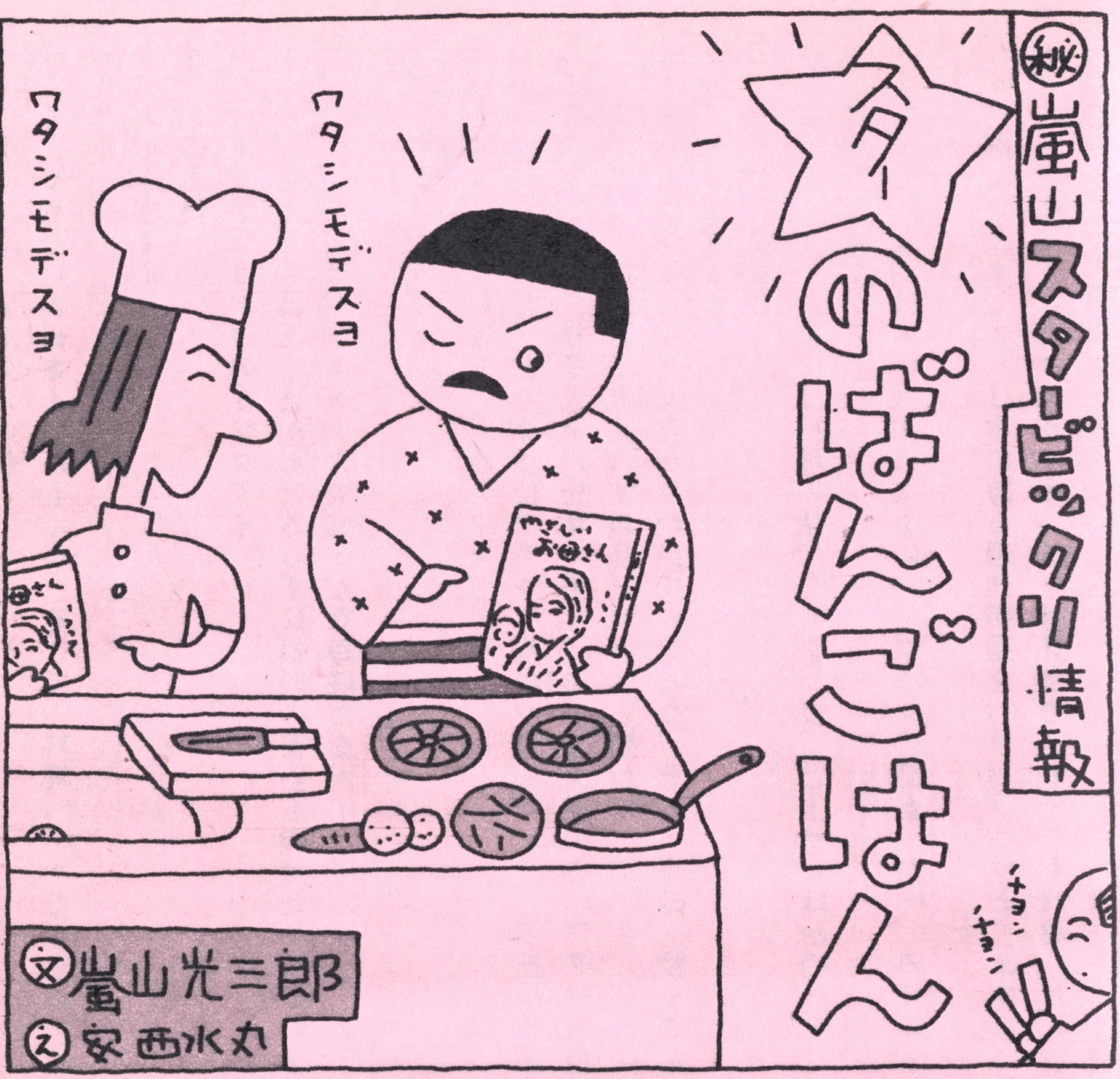
芳江　ま……

哲也不意に抱きよせる

芳江　あ、いけませんわ

哲也　酒の勢いがこうさせるんじゃありません

と強引にキスする。抵抗していた芳江も　××



ハーイ。今回は、水丸クン、コックであります。なぜなぜコックになったかつーと、

「ハーイ。今月号の」

「やさしいお母さん、ね」

「みて下さーい。ボク、アジのミソフライつくったもんねー」

そうなのです。安西水丸クンと嵐山ダンナは、どうちて、こーゆー、エロ本に**マル秘ジョーホー**なんて書いているのでしょうか。ハイそれはエロ本が好きだからです。ハーイ。アタリーッ。パチパチ。水丸君とゆー人は、いま、ニューファミリーの雑誌の人気者で、

「ボク、エロ本に書いてるのみつかると、困っちゃうな、だって、人気あるもん」

と言うのです。嵐山ダンナは、

「ボクだって、先週号で**朝日ジャーナル**に出てるもんね。対談したもんね。それでもエロ本にかくのは」

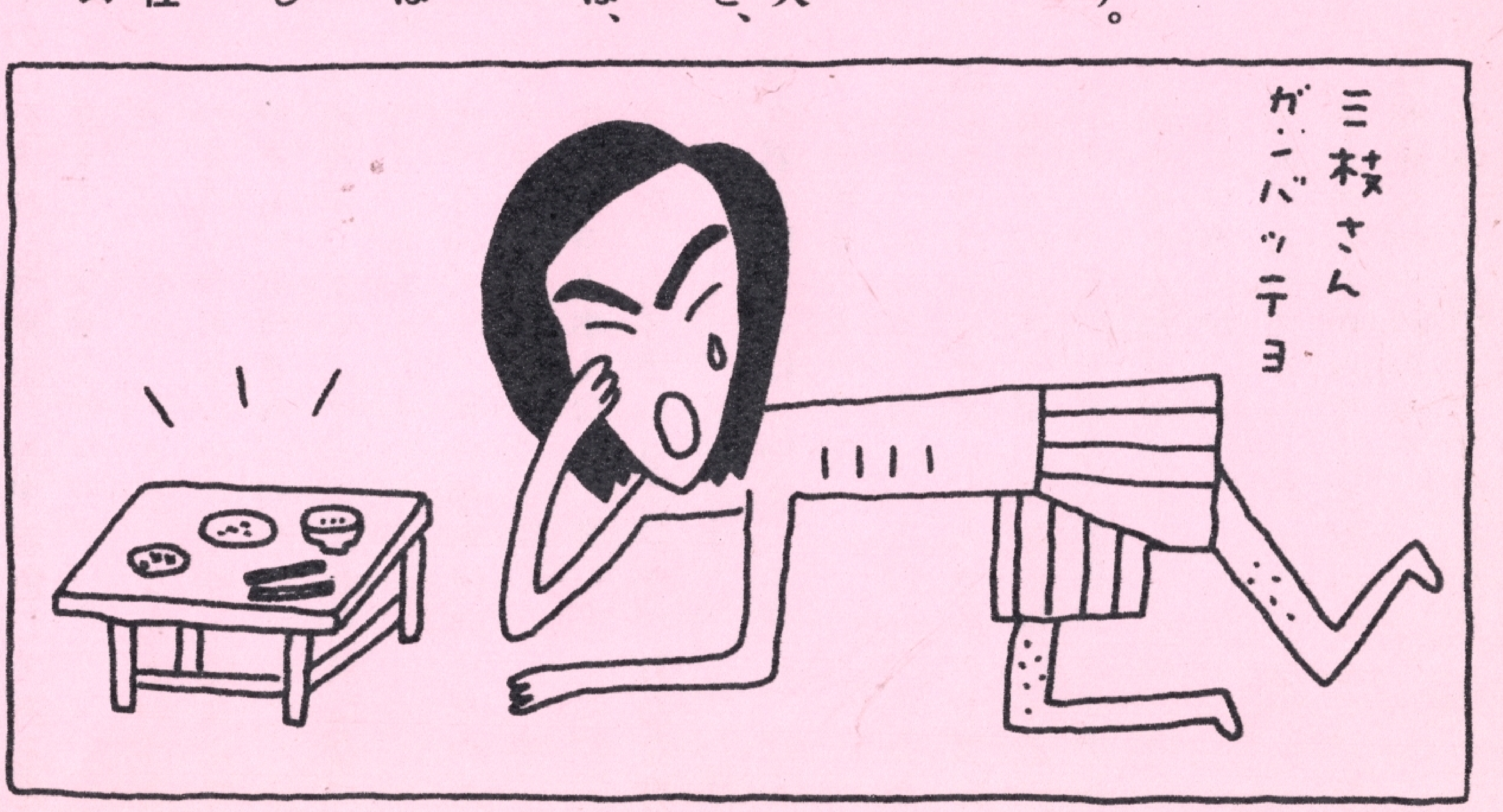
二人そろって、

「スケベーだからでーす」

「ハイ、パチパチパチ」

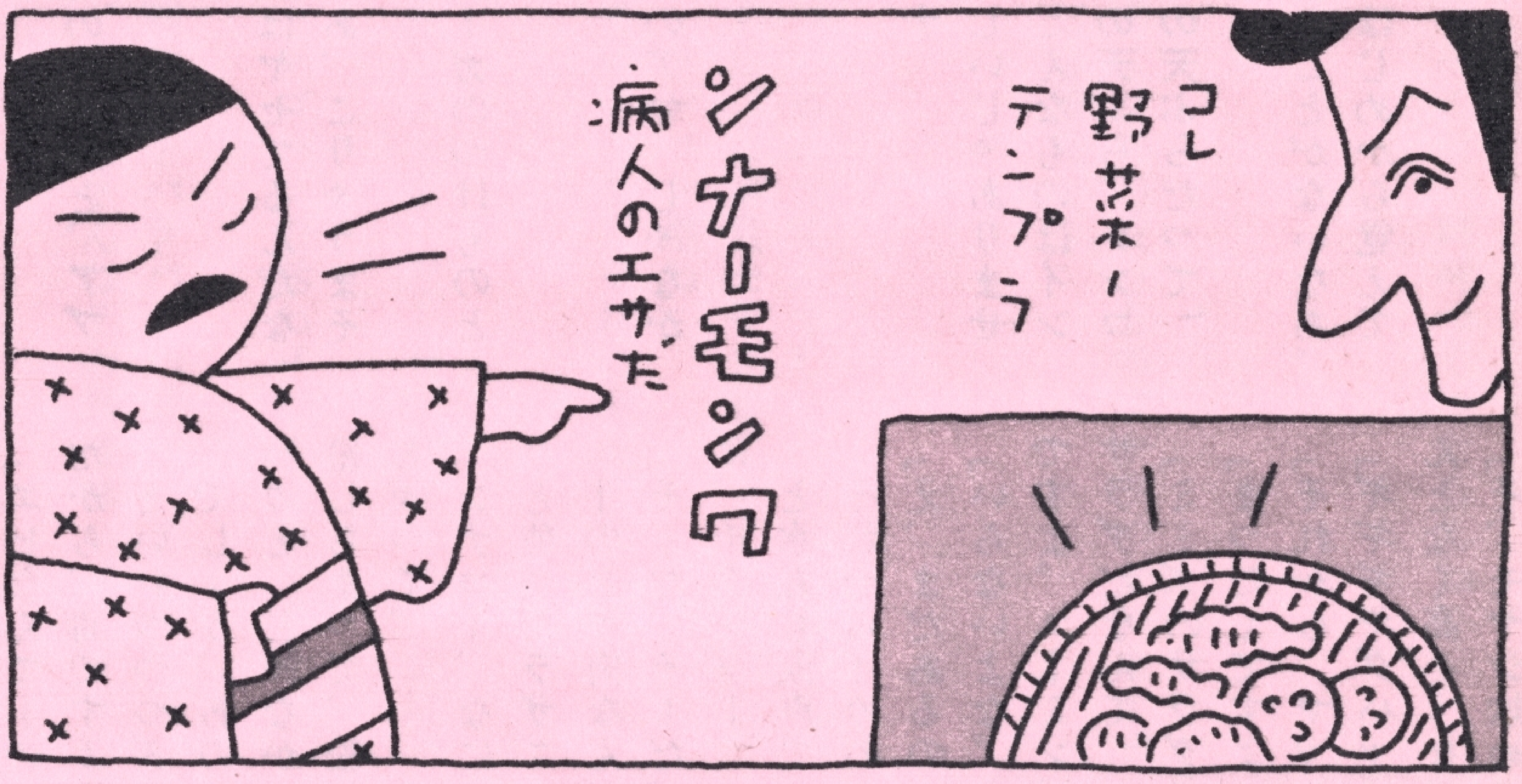
ということでコックであります。そう

言えばグーゼンに、嵐山ダンナも、
「ぼくも、やさしいお母さん出たもんね。そこで、料理つくったもんね」
「なんの」
と水丸がききますと、
「イワシの干物」
「ありゃー、ボクはアジのミソフライ」
どうも、二人とも貧乏生活がぬけきらずに材料の安いものばかりつかいます。
「そこでだ。今回は、ユーメー人夫婦がだな毎晩だな」
「ハイハイ」
「どのような、ンー」
と嵐山ダンナがいいますと、水丸クン、
「わかった。わかった。どんな体位でやってるかってんでしょ。浅丘ルリ子夫妻の茶ウス型、高峰三枝子夫妻の松葉くずし、山本富士子夫妻のブタ線香型と、ね、そーでしょ、南田洋子夫妻のすわりションベン型ね」
「どーも水丸クンは、年増女だかりが出ていかんな。それに高峰三枝子さんは、ありゃ、独身ですよ」
「あ、そーか、すると」
「体位じゃなくて、たまには料理の話でもしようよ、どーせ、ほかのページはヌードばかりなんだから」
「するてーと、今回はユーメー人夫妻のバンゴハンの話ね。ハイ、みてみましょう」
「ハイ。例によりまして、日本の誇る週刊明星をパラパラパラと。まずは、桂三枝さんとそのスケ、じゃなかった夫人、真由美さんねその料理はハイ、クズ切りの煮モノ」



「何だこりゃ」
「犬のエサですよ。材料はナニナニ、鶏のひき肉と、アブラゲと、野菜をにこんだ」
「ネコのゲロですよ」
「こんなものを食わされてるから、三枝はヤセてるんだな」
「ほかのものは何だ、写真をジロジロ、あ、こりゃうまそうな」
「**ナメコおろし**。**サバ**の酸ずけね。**ミョーガ**のつけものとタクアン。**山芋**のきざんだやつですな」
「これはみなうまいが、料理じゃないな」
「どれ、つぎのページは、**岡田真澄**とそのアマ、じゃなかった奥さまのみどりさん」
「エート。**野菜の天プラ!**」
「うまそーッ」
と、水丸、声をあげますが、嵐山ダンナ
「バカモノ。よろこんじゃいかん。くやしいじゃありませんか。ナニナニ。**イモの天ぷら**だって?こんなものはインドネシアじゃ豚のエサですよ。**レンコンの天ぷら**、レンコンなんつーのは病人が食うモンだ。**エビの天ぷら**だって」
と思わず胸がつまって、
「ああ、エビなんて、ここ、十年間食べたことがないなあ。どんな味がするか忘れちまった。いや、はじめから覚えてないいんだ」
と思いつつ。
「エビなんてーのは公害食品ですよ。人工着色してあるんだから、毒ですよ、毒」
といいつつつぎのページを見ると、ああ、なんということでしょう、あの、かわいい**ユーミン**が松任谷正隆なんてバカと、じゃなかったイモと、じゃなかったヤローと、結婚しちまって、松任谷由美、なーんてつまらぬ名前になっちゃって、
「ンナロー、なになに、今晩のおカズは牛の挽肉をたっぷりと使った**ラザニヤ**とある」
「牛のヒキ肉なんて食わせなくていいよ」
「そーだ、そーだ、猫のヒキ肉でジューブンだ。あんな男に、チクショー」
と水丸も涙声であります。
「それからイカの**マソネーサラダ**」
「え、まだあるの」
「いらないよな。あんな男は、おカズひとつでジューブンですよ。ユーミン、お手々があれますよ。そんな、イカのサラダだなんて」
「ミミズのサラダで十分ですよ」
「まったくですよ」
「それから、マッシュルームの**バリジコ炊めの三点**」
「ギギギギグハッ。まだあんの。バリジコ炊めなんて、なんとなく高そうな料理だな」
「そ、モヤシ炊めで十分」

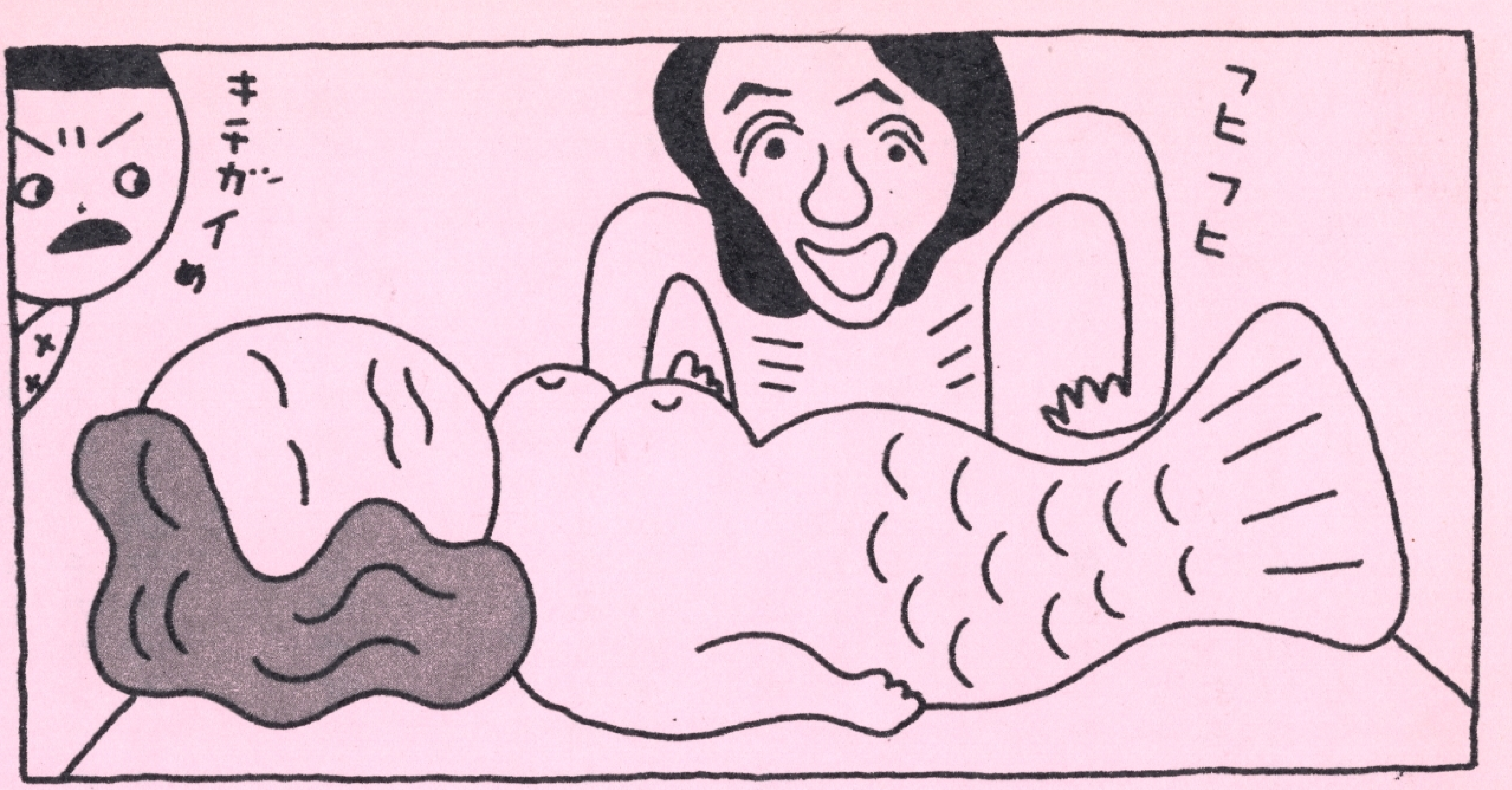
「シオイタメでいい」
と二人ともくやしがるが、ユーミンのパンの炊きかたといったら、
「マックロケのケ」
「ケケケケケ」
と両名よろこびます。
「もっと、すみみたいに黒くやいて食わせりゃいいんだ」
と嵐山ダンナ、やけ気味であります。
「それにしても、ユーミンやつれてるなあ。なんとなく、フツーの奥さんみたいになっちゃってな、ちくしょー、毎晩、やられてんだろうな、タップリと」
と水丸くやしがりつつ、つぎは、**小松政夫**とそのイロ、じゃなかった夫人であります。
「**小松フー**、**すき焼き**」
「すき焼きつーのはナンでしょ。**お好み焼き**みたいなもんでしょ」
「そ、**ウドンコ**が中心だな」
と両名くやしがって、肉の部分をみようとしません。
しかしなんつったたって、電線マンを



ひきいる小松政夫であります。ごちそうを前にして顔をひきつらせている。
「おかずが多くないと怒るんですよ、なーておくさんがいってるよ」
おくさん、おかずが多いせいかコーフンして、胸のオッパイんとこがはみでている。
「フダン、いいもの食ってないんだなー」
と同情しつつ、
「**音無美代子**さんは、ホームメードケーキであります」
「ゾー」
「甘そでゾー」
「なんでも夫婦とも、酒が飲めないんだってさ。だからケーキ」
「ゾーッ」
「女のソノだな。ガキみたい」
「この、パウンドケーキはなんですな。牛のフンですな」
「まったく、それもかわいてしまって、ハエがブーンととびかってる感じね」
「チーズケーキはさ、田舎の便器にくっついておちないウンコね」

「まるで」
「ハイ、どうした」
「うまそうです」
「それじゃだめですよ」
水丸クン、人がいいから、なかなか、人の悪口を言えません。
「ハイ、どうした。どんなにまずそーか」
「エート」
「ハイハイ」
「**カイ虫**みたいだ」
「いいぞ、いいぞ」
「あのね、ぼくが千倉にいたころね、ぼくがカイ虫の虫下しのんだらね、こーんなに大きなカイ虫が出たの。で、でかかったところでね、カイ虫が肛門をね、でるとこをセルフタイマーで写真とったの。記念に、そしたら学校の理科のセンセイがやってきてね、ほめてくれたの、研究熱心だって、それから一年たって千倉にお祭りがあってね、それは雨が降ってる夜だったの、それでね、あ、どこまで話したっけ、あ、それでね」
「もういいよ」
水丸クンは、昔の思い出話になると、いやに話が長くなり、話の要点がボケてくるのであります。
「そ、こんなウドンはカイ虫だ！いいぞ、いいぞ」
「それでね、お祭りの晩にね、ボク、ラブレターもらった

「そ、ちょっとこげ茶色でさ」
「クッキーと称するのは、そのウンコのまわりに二年前ぐらいからしみついてる虫のフンでありまーす」
「ハーイ、パチパチ」
と悪口を言ったところで、
「**海老名みどり**と**峰竜太**、ゴフサイ」
「ハイ、**味噌デンガク**」
「こいつはうまそー」
「なーんつっちゃいけない。まずそうであります。みてごらんなさい、**三平師匠**のまずそうな顔を！」
「これは、ナゼまずそうかといいますと、味がまずいからだ」
「その通り。なんだこのミソは。水っぽすぎますよ。せーから、キューリのつけものもよくつかっとらんよ」
「おワンの模様が趣味がわるいな。みーんなまずそうに食べているのが、三平一家のトクチョーだな」
「とつぎは」
「ハイ、ボイン、ボインの**泉アキ**ちゃんは、んーと、手打ちうどん」
「ほー、泉アキのボインでつくったら、これはうまそう」
「なーんつっちゃいけません。れいによってくやしいから。ハイ、水丸クン、悪口いってごらんなさい」
「エート、何だこのウドンは」
「いいぞ、いいぞ」



の、パン屋の娘にね」

水丸クンの昔話、すこしも終ろうとしません、嵐山ダンタ、ページをめくって、

「あら九重祐三子と、そのヒモ、じゃなかったトーサンの田辺靖男は、肉と野菜のオ煮しめだ。ナンだこりゃ。こげすぎで、だいたい油の入れすぎですよ」

水丸クン、やっとわれに帰り、

「何だこりゃ。こりゃ、二日酔いの豚のウンコだ」

と、さえてまいります。

「豚が二日酔するかね」

「するかどうかは知りませんよ。アタシャーイメージで言ってんだ、ンナロー」

と水丸クンやけに気があらい。

「なんだ、こいつは、笑福亭鶴光と、そのカカー、成子か」

「ハイ、そうですが」

が、チラッと水丸クンの右手をみますれば料理用の二級酒をコップに入れて、飲んでおります。水丸クン、いい気分で、

「何だこりゃ、このカカー、てめーがコイのアライみたいなツラしやがって、亭主にコイのアライ食わしてりゃ、セワはねー」

と、テメーはフグのようなかお、

「ハイハイ」

と嵐山ダンナ、あいづちうつひまもなく、水丸クン、

「ナニ、ナニ、西川きよしが、鯉の荒だきだと。カカーはヘレンか。関西モンは、コイばっか食っとんなあ。でも、ぼくもね、千倉で、コイを食べたもんね。あれは花火のあった夜でね、パン屋のマユミちゃんがぼくにお人形くれてね、そいでもって…」

と話はつづくのでした。　(なんとなくおわり)

ピンク映画恍惚シーン大特集



むれむれ女子大生（日活）



趣味と実益を大いに発揮して世の好色男性どももビックリギックリ女子大生の凄絶な男狩り作戦がキャンパス外で展開中。





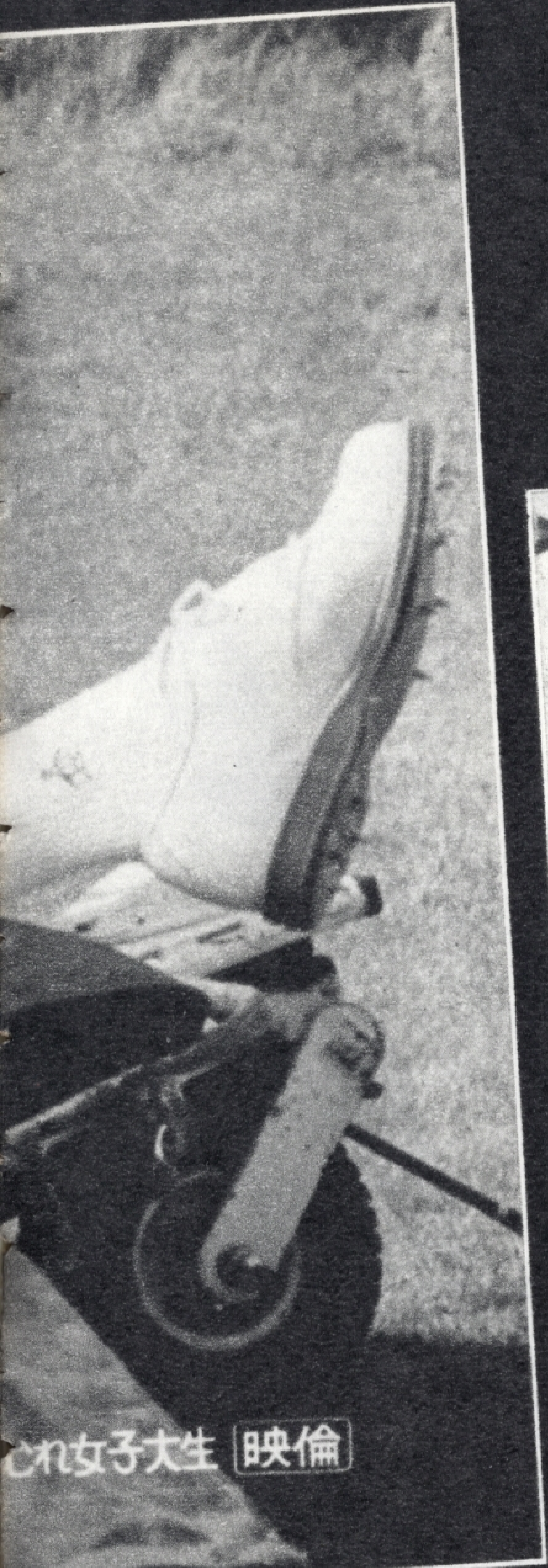


むれむれ女子大生（日活）

森川麻美、桂たまき、結城マミ、武智豊子
白川いづみ、森みどり、清水国雄、島村謙次
影山英俊、五條博、小泉郁之助。監督林功。







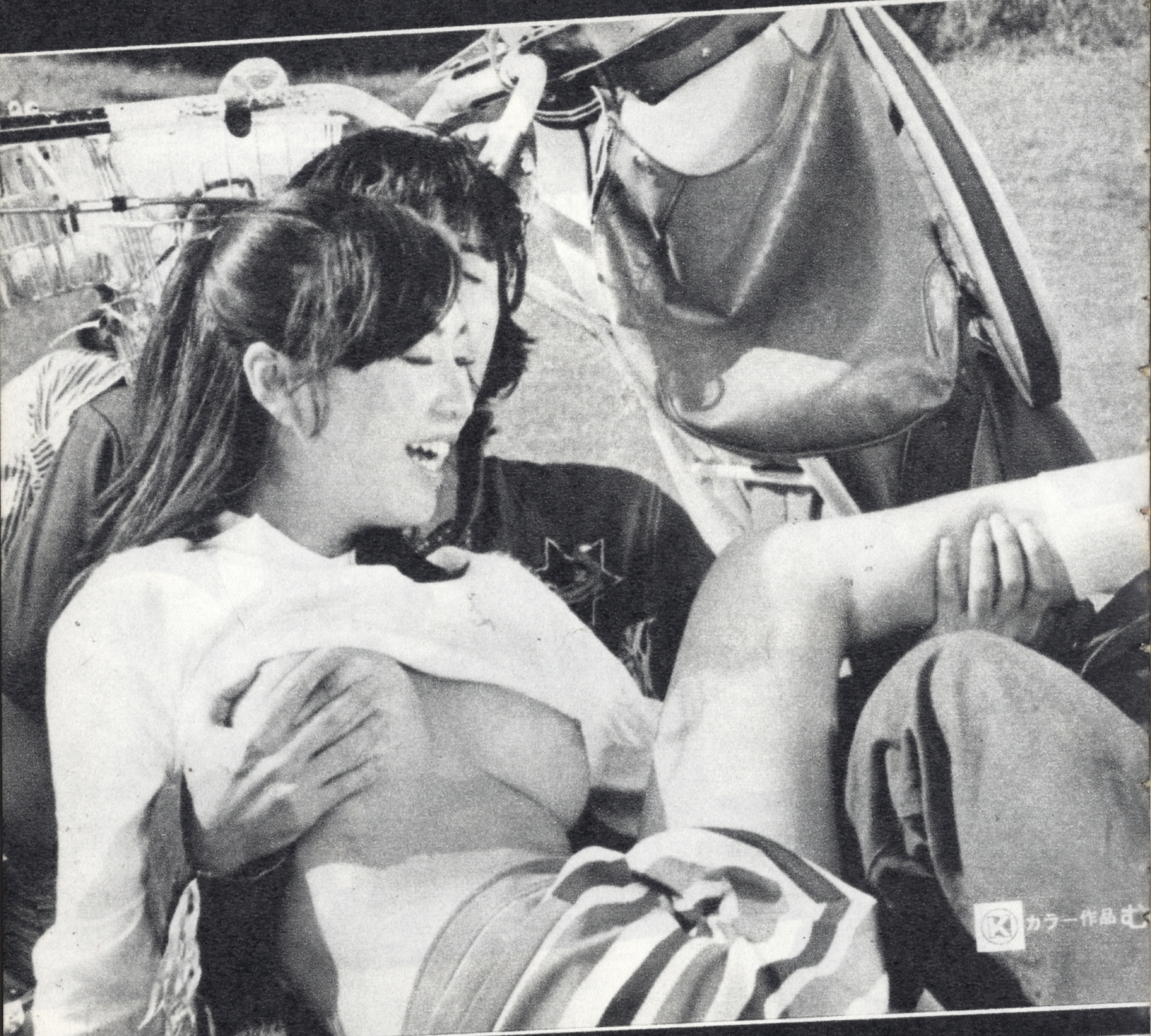
むれ女子大生 映倫

むれむれ女子大生（日活）

教養が自慢の真起（森川麻美）男とみれば直ちに迫るボインの早苗（桂たまき）ちゃっかり屋のリカ（白川いづみ）たちが男を…。






カラー作品む





本番(ほんばん)（日活）

特出しヌード嬢の哀歓。山口美矢子、宮下順子、橘雪子 松井康子、あきじゅん、北斗レミカ他。監督西村昭五郎。











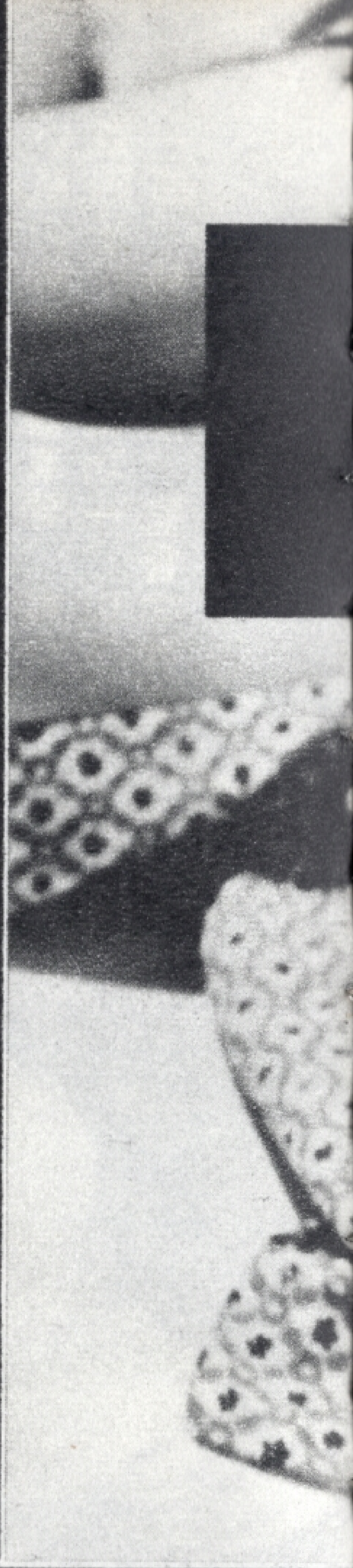

禁断の情事





禁断の情事
（東映）

肉感的で雪のような白い肌が男心をそそる魅惑の女が社長夫人に収まったが情夫と組んだ彼女は……。







禁断の情事
（東映）

オトコを喰い殺す豊満な白い肌の陰謀。藤真琴、桜マミ森陽子、上野山功一、山下絢一郎、神原明彦。監督向井寛


映倫


禁断の情
映倫





秘曲 津軽尺八後家（東映）

絶対的権力で庶民をふるえ上らせた憲兵隊の凄まじい拷問に、いつしか被虐的快感を覚える美貌の人妻を描くＳＭ映画


南映
秘曲
津軽尺八後家
映倫
南映
秘曲
津軽尺八後家
映倫





女高性の遊戯（大蔵）

犯されながら快楽の世界へ没入する女高生のSEX調書。三田恵子、桜マミ、沢木ミミ、松浦康今泉洋、関多加志、大山克則他。監督渡辺護

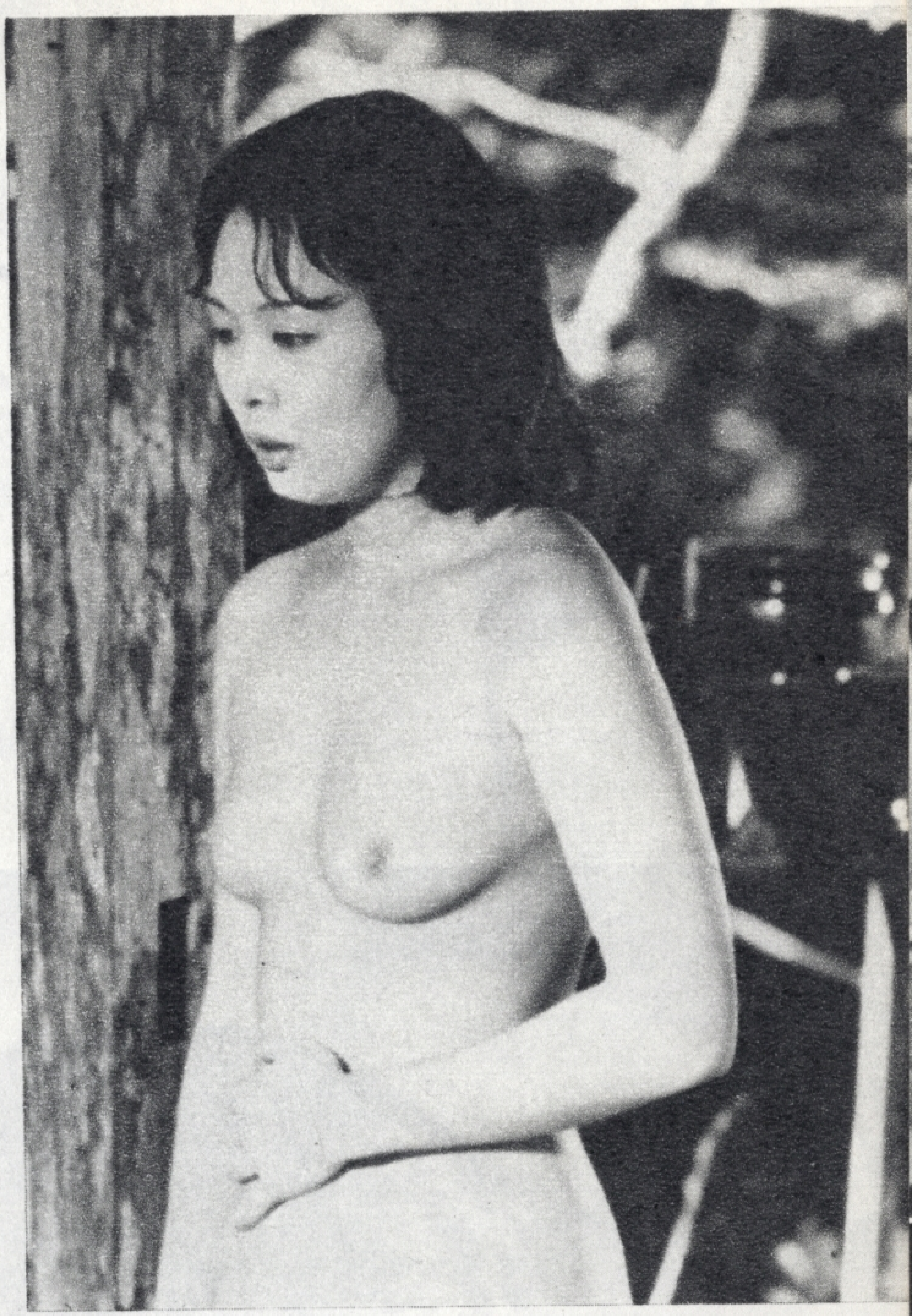




女高生の遊戯 映倫



女高生の

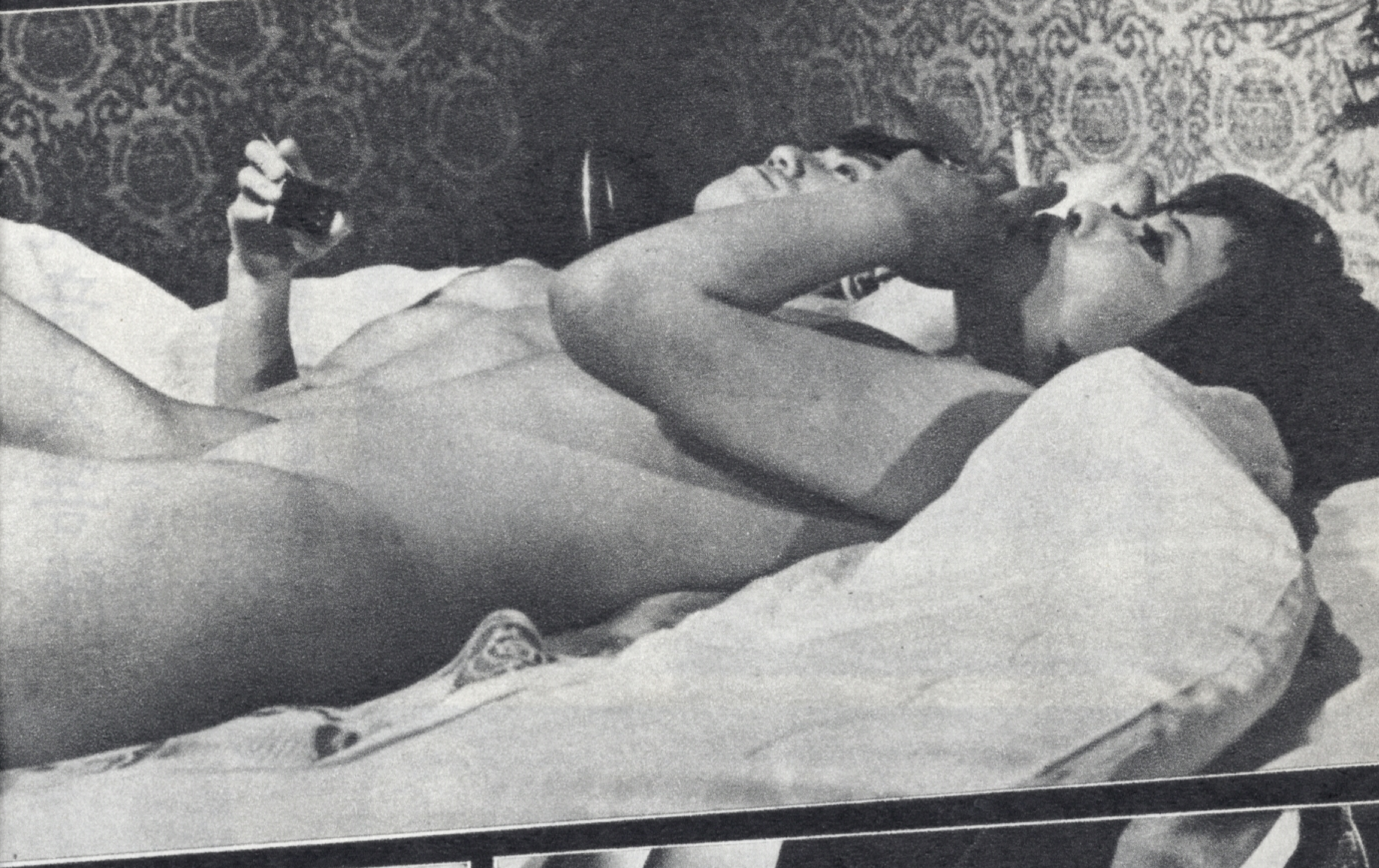


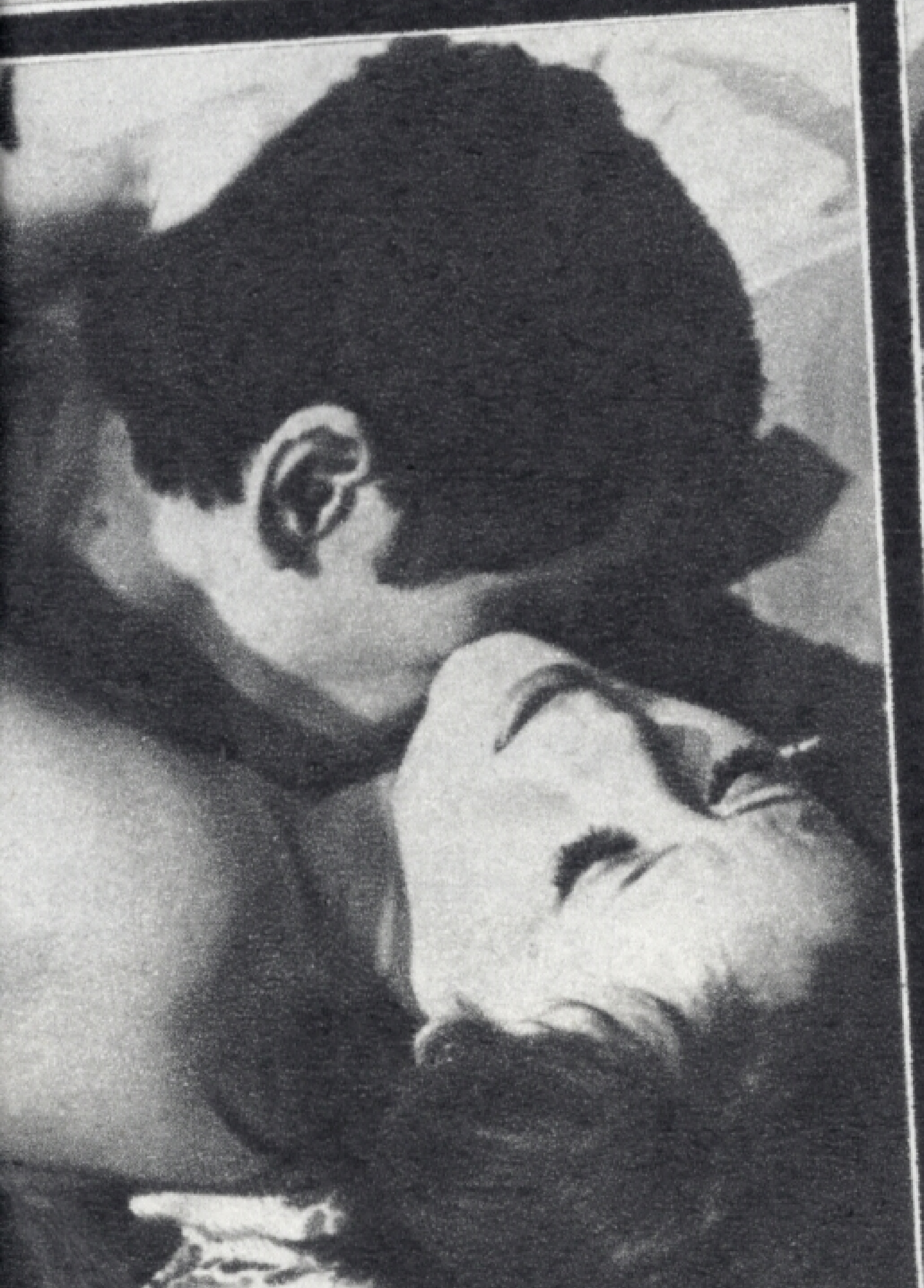
聖母観音大菩薩（ATG）

人間永遠のテーマである生と死と愛を奔放なファンタジーで描く。松田英子、鹿沼えり、殿山泰司他。監督若松孝二。






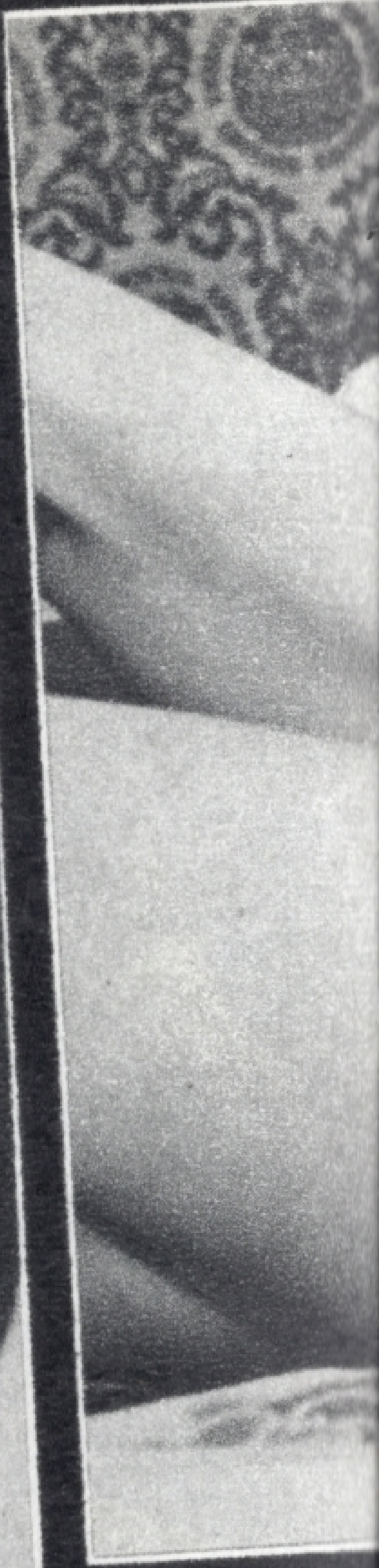




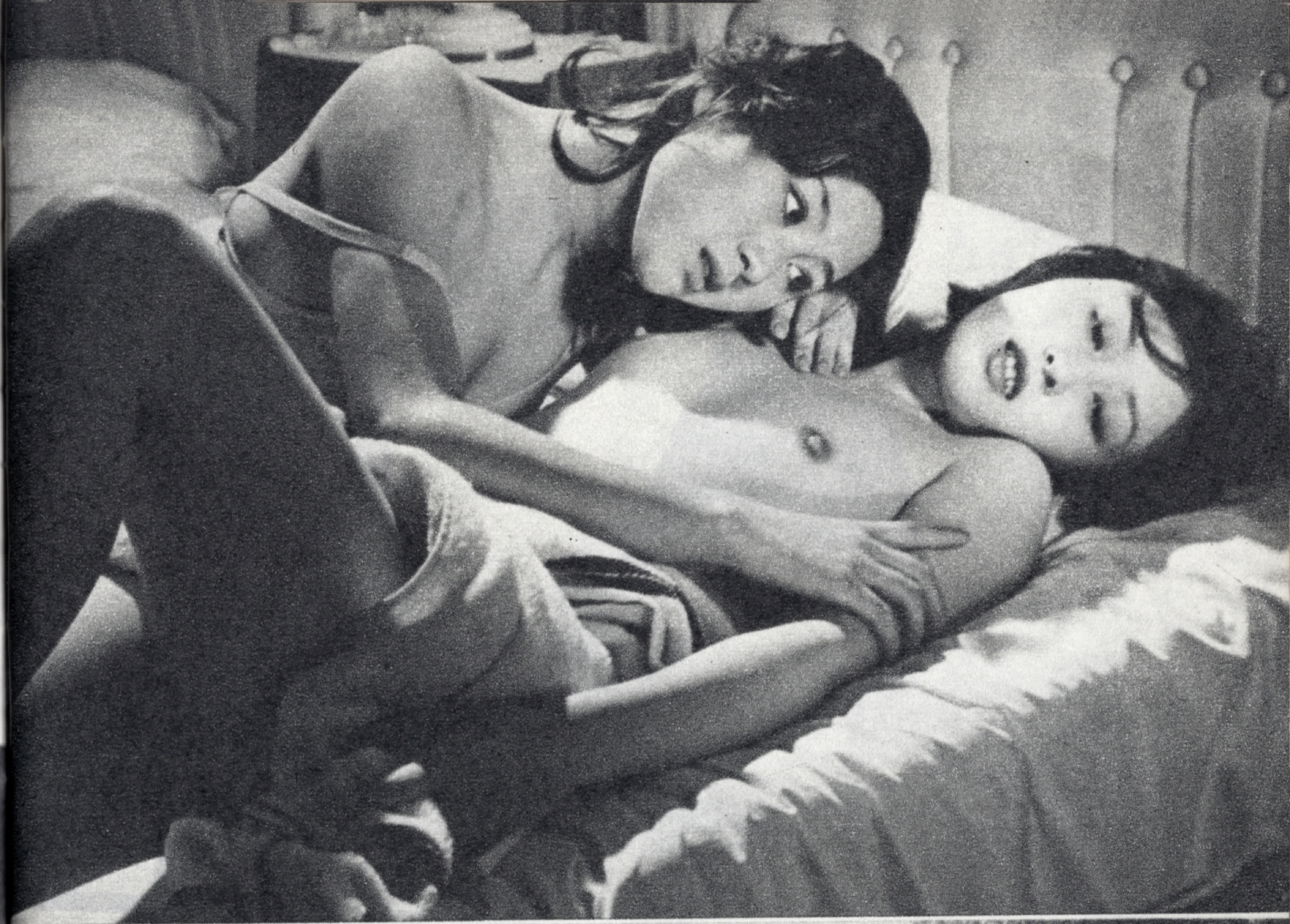
淫婦悶え泣き
（日活）

未亡人になった妹と夫の不倫を知った妻の自殺を巡って…。珠瑠美、梨沙ゆり、中島葵、松原加代東麻理、鶴岡八郎。監督木俣堯喬


一作品 淫姉悶え泣き 映倫




一作品





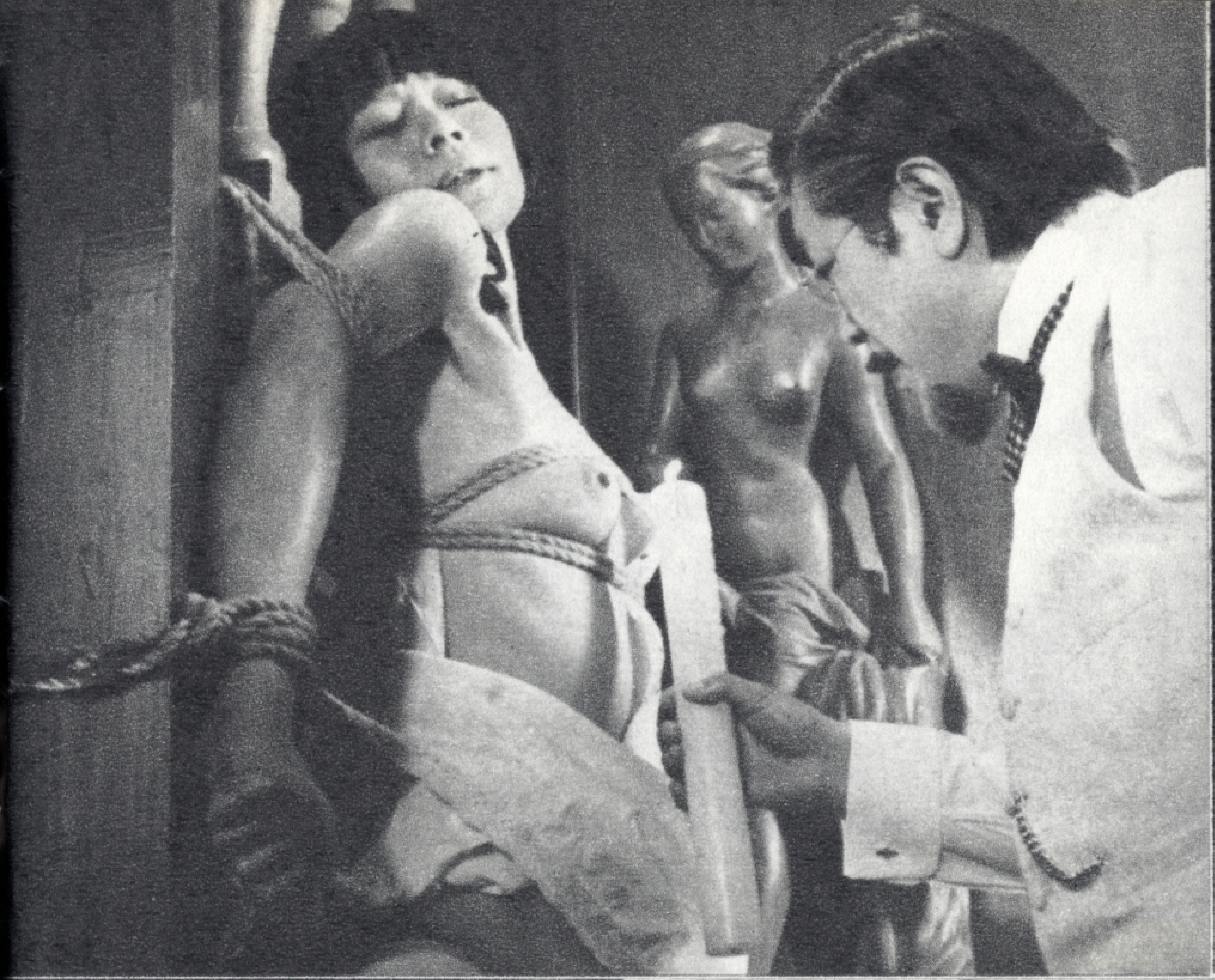
ホテル強制わいせつ事件

犯して！（日活）

奔放と真面目な女子大生のＳＥＸ探究
宮井えりな、山科ゆり、あきじゅん、江角英明、浜口竜哉他。監督蔵原惟繕。







檻の中の妖精

（日活）

絶対的権力で庶民をふるえ上らせた憲兵隊の凄まじい拷問に、いつしか被虐的快感を覚える美貌の人妻を描くＳＭ映画













檻の中の妖精（日活）

憲兵隊に連行された人妻と歌舞伎役者は…谷ナオミ、牧れいか、岡本麗、井上博一、浜口竜哉、佐竹一男、大河内稔。監督小原宏裕


ピンクラ・レディ
サトウ♥リョウ
ガハ ガハ ガハ
ついにとったぜ大穴ちゃん!!
競輪場
ややッ セガレ!
おまえもよろこびタチツテト!


よしよしよし チョックラ お待ちよ セガレ君
ン？
ナデ ナデ ナデ
ホラ セガレ あれがトルコの灯だ!!
ギラギラ ギンギン
ギラ ギン
トルコ
オーッ 二輪車 たのむでェ〜
ヘイ
ジャ〜ン
イラッシャイ マセーマセー
二輪車 専門のピンクラ レディでござ いま〜す
ボッキ〜ン
ウォー 花のセーラー服
お客さん どンぞ こちらへ…
ハ〜イ
ハーイ


アッフン
サ
サ
ぱ
わたしのなまえはカルメンでッす！
ああもちろんアダ名にきまってまッす！
ムヒャ～エーゾエーゾ
オーレッ
パ！


ハイ どンぞ
よ〜く みんしゃいョ
ワオ
ま・まさに ピンクラ・レディ
ゴシゴシ
ゴシ ゴシ ゴシ


いかが？お味は？
と・とっても……
ズン
レロレロレロ
キュキュキュのキュ
アー
アー
イイー
もしもしお客さん


全レース終了!
ン!?
門しめますヨ!
タ
ハハハハハハ…ハ…
夢…か
200円券
ラ・ラ・ラ
カルメ〜ン
カルメ〜ン
きっときっと
アナをあてまァス
パ
パ
トッホホホホ
ワタシャ 涙の
夢先案内人…
コノバカ
ちらかすなッ

三分間劇場

性の転落と幸福（大蔵）

脚本＝池田正一　監督＝野上義一

(7)「周平の家・居間」

×　×　×

房子　丁度いいのよ他に女がいてくれて。私にはあんたがいるもの

としなだれかかる。山口、房子を抱く

房子　ねえ…喜ばせてエ…

と山口の手を下半身へ運ぶ

山口　社長に気付かれたら一大事ですよ

房子　大丈夫よ、私、そんなヘマはしないもの。あんたこそ気をつけてよ

山口　フフ…僕は社長に忠誠を尽してるもの

房子　フフ…女房の淋しさも慰めてるものねえ、あ！もっと……

と身をよじり、山口のズボンのチャックを外して手を入れる。二人接吻し、房子の乳房を出して舐め前戯を楽しんでいる。

(8)「春江のアパート」

×　×　×

春江　うッうッ　あーッ

と周平の腰に足を巻きつけ腰を揺る。周平自信タップリに上になる

春江　あーッ…

とのけぞる春江。周平そんな春江の痴態を楽しそうに眺め乍らパワーアップしてゆく。乱れに乱れる春江

(60)「マンション・室内」

淡い電気スタンドの灯り。ベッドに横たわる周平とひとみ。周平優しくひとみの裸身を愛撫する。大きな息使いのひとみ。目を閉じ凡てを周平に委せている

周平　これからは夫婦だよ

ひとみ頷く。×　×







ポルノ女優が犯されちゃった！

ハレンチ質問

杉本マヤ

――ポチャポチャッとしてキミかわいいね。それにボインがムチムチして、とってもオイシソー。

マヤ　ウフフフ、みんながいうわよ。

――ところで映画は何本くらい出た？

マヤ　小林悟監督の「人妻荒し」など三、四本というところね。

――キミはいまいくつ？

マヤ　昭和33年2月生まれの20才デース。

――若いねえ…。ところでさ、初体験が強姦というけどホント？

マヤ　うん、あたしが中学二年のときよ。

――エッ？14才のときかい？

マヤ　あらッ、あたしの友達なんかほとんど14才のときにバージン失ってるわよ。これジョーシキよ。オジサンは古いのよ。

――まいったなあ。で、どうだったの？

マヤ　兄貴が高校二年生だったの。その友達にいきなりヤラれちゃったワケ。

――どういうふうにヤラレたかオセエて！

マヤ　オジさんもスキねえ。家族が留守のときに来て、勝手に兄キの部屋に入り込んだの。しかたないからあたしも兄キの部屋に入っていったら、いきなり平手で二回もホッペタをなぐるのよ。もう、口惜しいったらないわよ。そして、いきなり倒されてヤラレちゃったのよ。

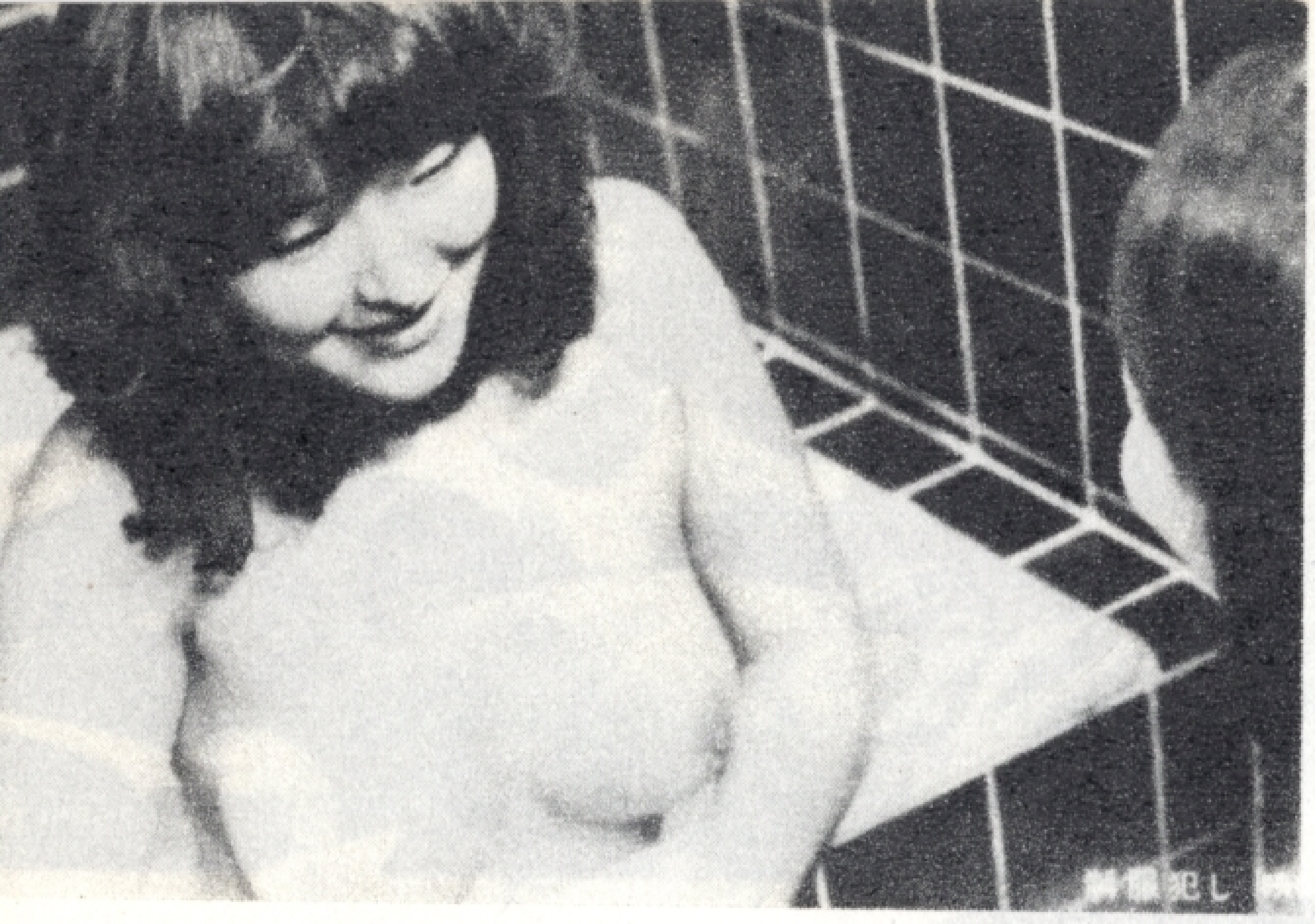
――でいい感じしたんじゃないの？

マヤ　バッかねえ。口惜しくてなみだボロボロよ。じゅうたんに赤い血がついちゃってさ、見つからないように一生懸命ふいたわ。

――その強姦ヤローとはその後どうした？

マヤ　もう、顔をみるのもイヤだったわ。だから兄キにあまり連れてこないでっていったら、どうしてだって聞かれて困ったわ。そのヤローは、兄キの友達の中でもブ男で、いかつくて、あたしの好きなタイプの男じゃなかったから、よけいにハラが立ってさ…。

――フーン、その後はバンバンと体験したん





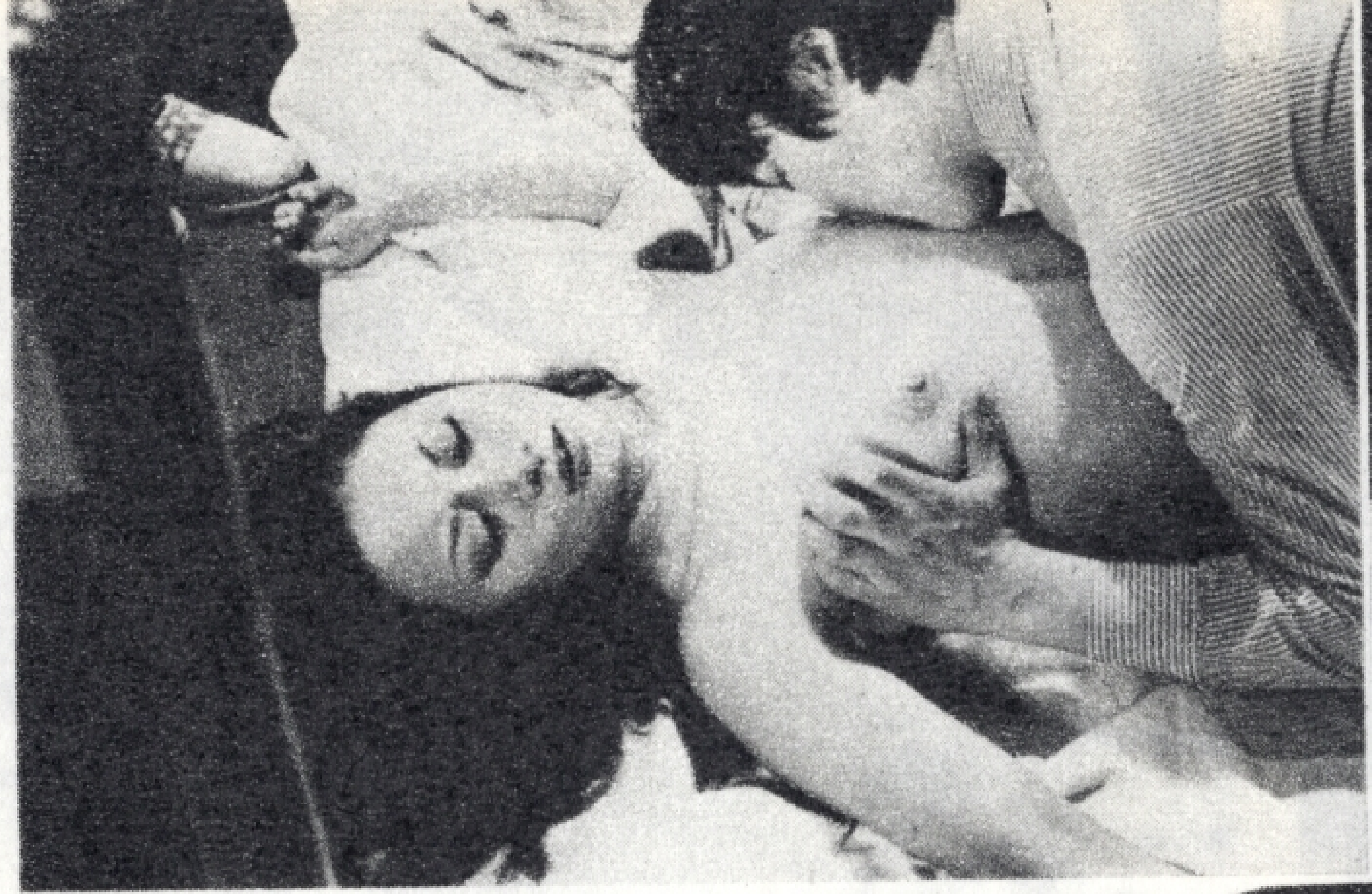


じゃないかい?

マヤ　そうでもないわ。まだ二、三人っていうところね。体験不足なのよ。

——マヤは感度よさそうだけど、エクスタシーは感じる?

マヤ　強姦されたときすっごく痛かったの。もう、ヒリヒリしてね。だからいまでも激しいのってキライよ。あんまりエクスタシーは感じないみたい。だから一生懸命にヤリ狂って感じるように勉強してるの。





梢 ひとみ





――強姦にあったってホント？

ひとみ うん、もう、二、三年前のことよ。午前一時ごろ帰ってきたら室の中にいたの。

――カギをかけ忘れたワケ？

ひとみ ちゃんとカケたわ。ロープ一本で屋上からベランダ側の、開けてある窓に降りてきたのよ。夏で窓は開けっぱなしにしていたの。だってベランダの下は崖で、人は登ってこれないところなの。

――で、どうやってやられた？

ひとみ 暗闇の中で刃物をつきつけられたの。もう、その恐怖感といったらないわ。白く光る刃物がノドにあてられて、もう、口もきけなくなったわ。

――で、イキなり犯された？

ひとみ 十分間ぐらいおどされたの。ここでへたに悲鳴でもあげたら、男もアセっているから殺されると思ったの。もう、こうなったら観念するしかないそう気づいたトタン、すごく落着いてしまったの。それで〃バカな真似はよしなさい〃とさとしたわ。

――どんなヤローだった？

ひとみ その男は私のファンだといったわ。そこで私は自分から洋服を脱いだの。男はコーフンしているから何をするかわかんない。それじゃ気をしずめさせないとヤバイと思っ

たワケよ。私は〝あんた、さびしいんでしょ〟といったら男はうなずいて、自分の故郷の話をしたわ。もう、こうなれば私のペースで、やらせてあげたわよ。

――じゃ、和姦じゃないか。

ひとみ　なにいってるのよ。男はコーフンしているし、ヤラせなければ私が殺されちゃうのよ。これは私の思いやりよ。

――で、そのときキミは感じた?

ひとみ　女ってふしぎだとつくづく思ったわ。だって頭の中はイカリでカッカしているのに首から下は感じているのね。

――男にしやすいように協力してやったりして、満足させてやったの。ところがその男は何日かしてまたきたの。なんと玄関から堂々とよ。もう、カーッとして追っ払おうと思ったけど、またヤラれてしまったわ。このときは本当にこわいと思った。それよりもハラが立って…。

――で、警察に訴えた?

ひとみ　モチロンよ。二回もやられ、もう憎しみがいっぱいよ。もう、のろい殺したい気持ちでいっぱいよ





――キミは強姦されそうになったってホントなのかい？

えりな　うん、ホントーの本当よ。まだ大学生のときなの。アパートの一人住いで、真夏のある夜、のみなれないアルコールを飲み、ほんのり酔いまして午時一時に寝たのでありマス。

――ウンウン、それで？

えりな　前日、雨が降っておりまして洗たくしたパンティとかブラジャーを室内に干しておいといたの。そしてシングルベッドにパンティ一枚の姿で寝たワケ。

――ウン？なんとセクシュアルな格好なりや。

えりな　しかもですよ、なんと入口のカギをかけ忘れていたワケよ。

――もう、これじゃ〝ドロちゃん〟に入って来て犯していいよっていうもんじゃないか！

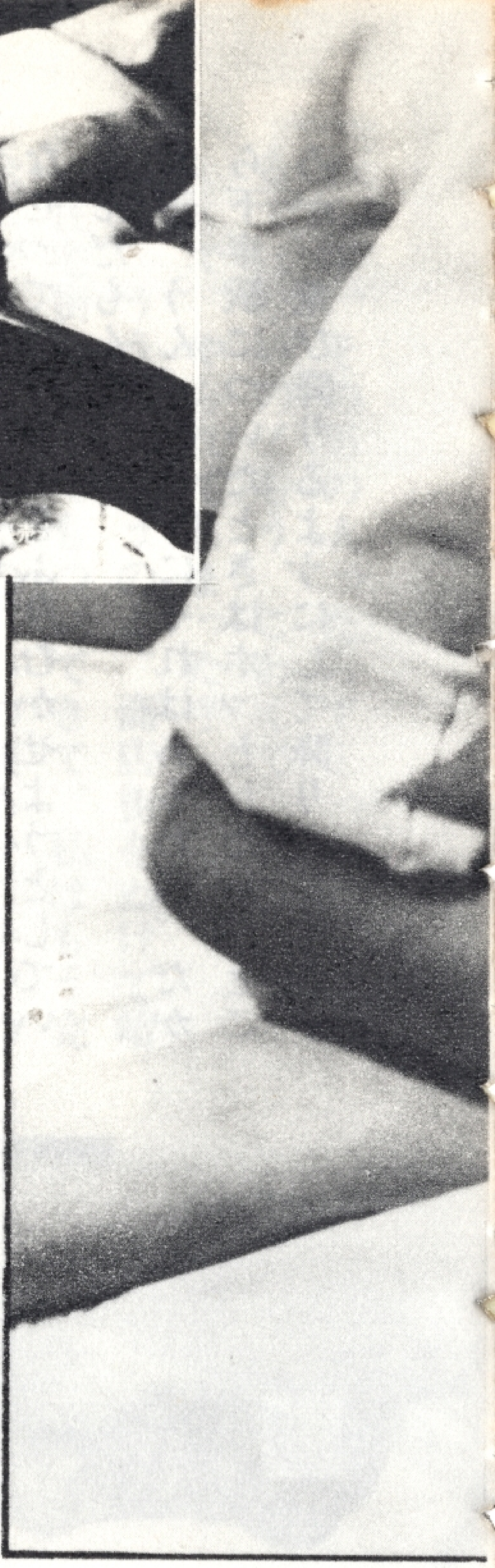
えりな　案の定、草木もねむるうしみつ時に何者かが侵入したのよ。

――侵入じゃなくてチン入されたんだろう？

えりな　いいえ、まだチンは挿入されませんでした、ハイ。しかもですよ、私はなんと処女だったのでアリマース。







宮井えりな



うへッー。で、ど、どうした?

えりな　バカねえ、そうあせらないでよ。これだから中年男はキライよ、もう…。

——なーんちゃって、キミの恋人は中年のくせして…。オレ知ってんだこの助平!

えりな　いやあねえ…。ま、それはともかく意識がもうろうとして、フッと起きてもう一度寝ようとしたのね。そこで「あれッ、もしや!」と思ったの。なんと、そこには見知らぬ男がいるではないの。紙袋にガサゴソと干してある下着をつめ込んでいるのね。もう、こわくて「キャーッ」と悲鳴をあげたら、あまりの声にドロちゃんはあわてて逃げていったわ。

——で、キャツを追いかけた?

えりな　なんと、私は裸に近い格好してたので追いかけられなかったのダ。

——どんな男かみた?

えりな　学生風の男だった。でもその男　少しヘンなの。貯金通帳と印カンがあるのに目もくれず、せっかく下着を入れた紙袋もほっぽり出して、喫茶店のマッチと百円玉を落していったの。でも何もされないでよかった。

——もし、犯されていたら?

えりな　うん、ポルノ女優になるのがもっと早かったかもね、ウフフフ。

――痴漢に襲われたことある？
久美　いまだから話せるけど、私、その痴漢のことでもう、すごい恥ずかしいことがあったのよ。
――どんな体験？
久美　まだ福岡にいたころ、女学校に通うのに電車通学してたの。ある日、電車の中で、顔がくすぐったくなったの。
――というと、いきなり顔を近づけてキスでもされたんかい？
久美　じゃないのデス。ほら、人にジーッと見られるとなんとなく視線を感じるってことがあるじゃん。あれなのよ。まわりをみると向い側にすわっている目つきの鋭い男が、なんと私をジーッとにらみつけているではないか！もう、視線をはずしても、顔中がとてもくすぐったくてしょうがなかったわ。
――そりゃ、その男、オカルト的なんだよ。なぜって目でキミをふりむかせようとしているんだもんね。
久美　うん、たしかにそれはあるわね。だから下車駅についたときはホッとしたわ。ところが、飛び降りるようにして降りたにもかか







田口　久美



わらず、その男の人ったらずーっとつけてくるではないの！もう、こわくて……。

――で、やられてしまった？

久美　ううん、違うのよ。商店街をぬけて暗い住宅街に入ってもついてきて、私はもう完全にダメかと思ったの。いつ後ろから手がのびておそわれるかと思うと、ムネがドキンドキン、足はガクガクよ……。

――フンフン、それで？

久美　足が自然に速くなり、いつの間にか走ってたわ。それでも足音はついてくるの。ああ、もうこれまで…って感じで、体が硬直し立ちつくしてふるえていたら足になにかさわるではないか！

――ああ、ついにきました魔の一瞬！

久美　思わずキャーッって大声を出したわ。その声におどろいたのか、一瞬だったけど足にさわっていたものがビクンとしたの。そしておそるおそるそれを見ると……。

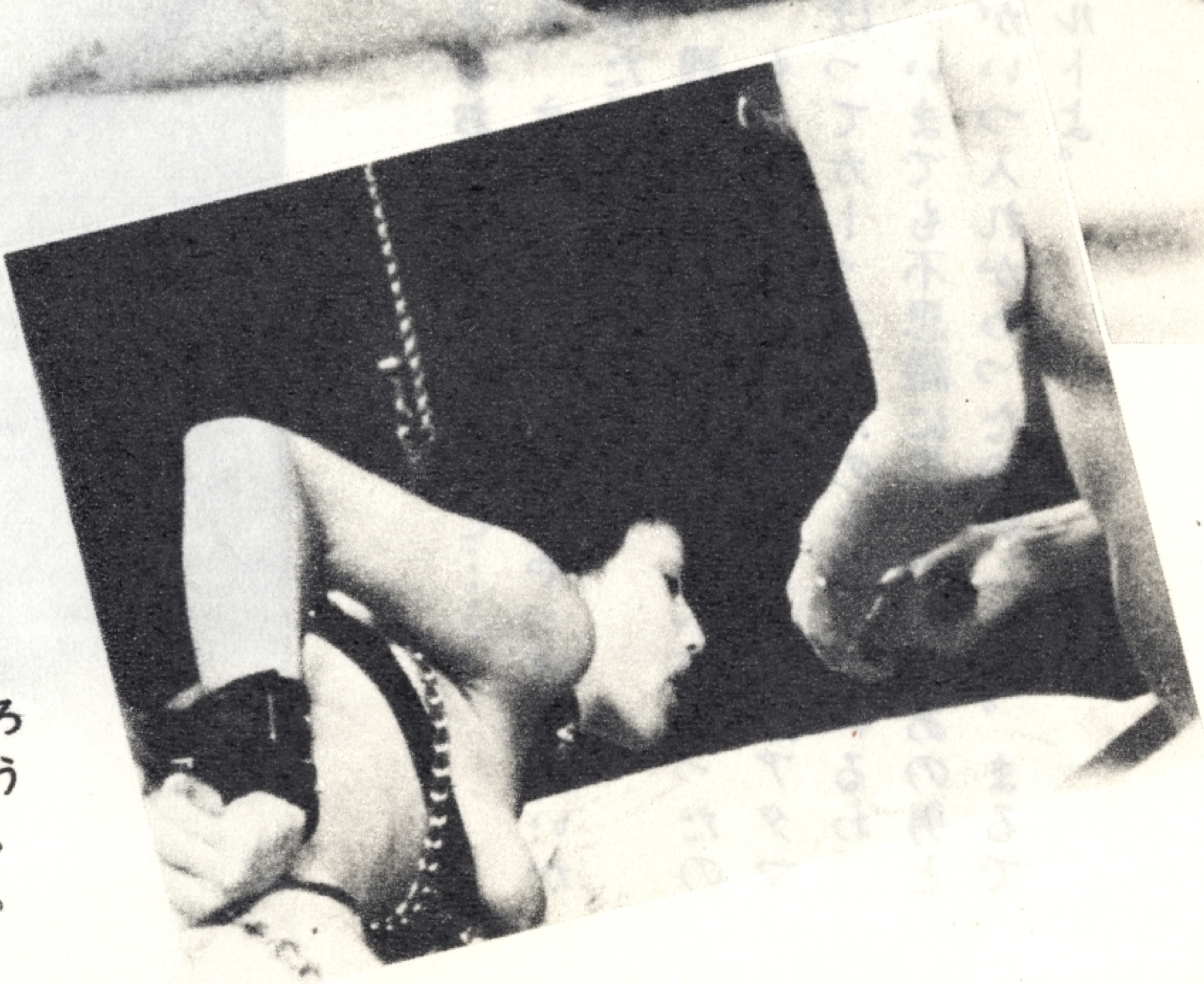


――ネ、ネ、なんだったの？やっぱり追いかけてきた男だったの？

久美　残念でした。なんと黒い小犬だったのです。もうそのときは体中の血が全部アタマにのぼってカーッとしたのを覚えているわ。でも、いまでも不思議に思うのは、あの男と小犬がいつ入れかわったのかしらね。まるでオカルトよ。

向うのセクシー・アイドル





ディープマシーン
（ジョイパック）

今だもってアメリカはもちろんヨーロッパでも未公開という超濃厚スーパー・ポルノ大作。ジェニファー・ウェルズ主演。

海の











グラインドポルノ（ジョイパック）

日頃から売春婦やオカマ相手にセックスを楽しんでいた男が、向かいのアパートの豊満な肉体をした女のセックスを覗きみて男はその女に近づき、犯そうと試みる。





グラインドポルノ

世の中には性の不一致で離婚する夫婦が沢山いる。〝パート2〟のこの女主人公も外見だけで男を選んだため、いい肉体とソレを持ちながら、欲求不満となり、不感症に悩んでいた……。





















グラインドポルノ

アメリカ・ポルノでもハードな二作品を選び〝パート1・2〟に分けて製作されたスペシャル版。


映倫
23.


映倫
12.

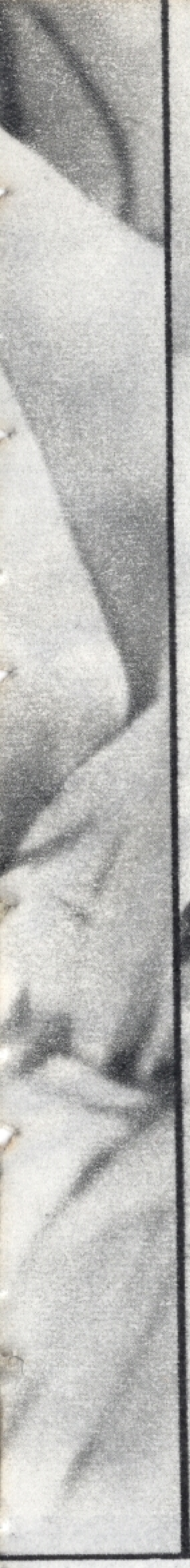




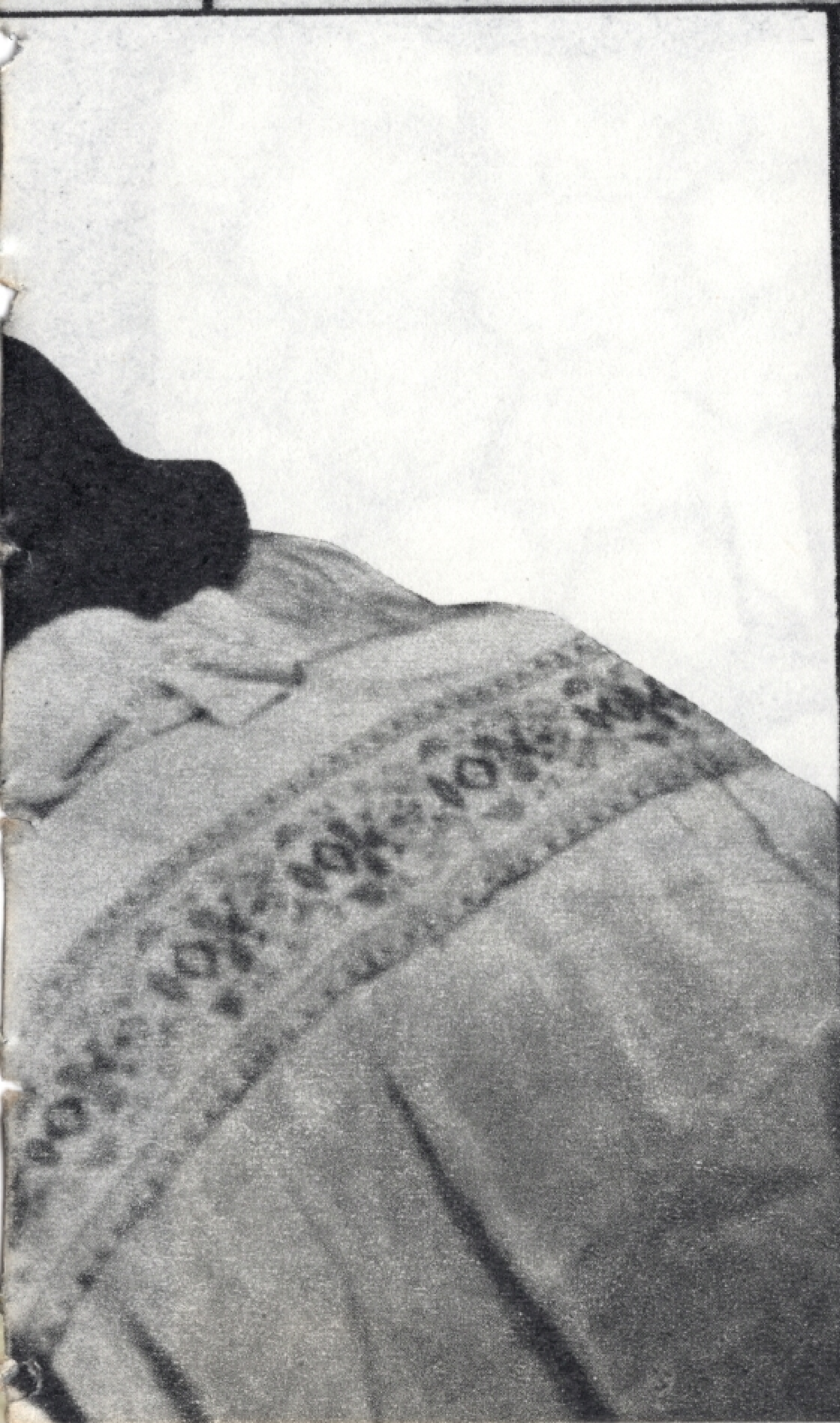
SEX奴隷パトリシア（ニューセレクト）

主人公のシャーロットは〝やられる女〟から〝ジップレス・ガール〟やる女〟へと変身し、男をセンメツしてゆく









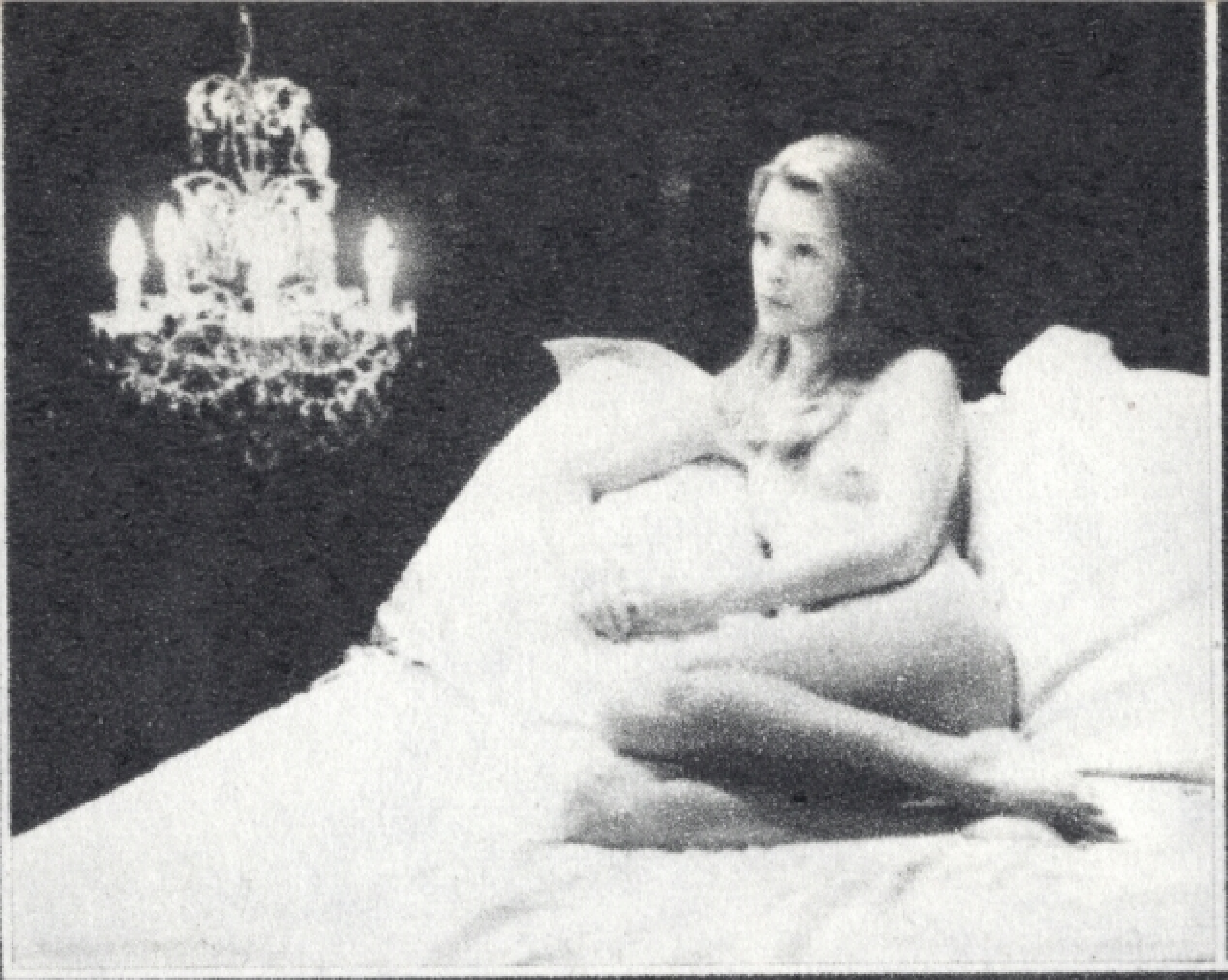


新・青い体験（ワーナー）

ポルノ時代の大都会の予期せぬ落し穴、恋のSOSをとらえて、日本のヤング達にも大いに共感を呼ぶ話題作。欧米各国では、すでに大ヒット。



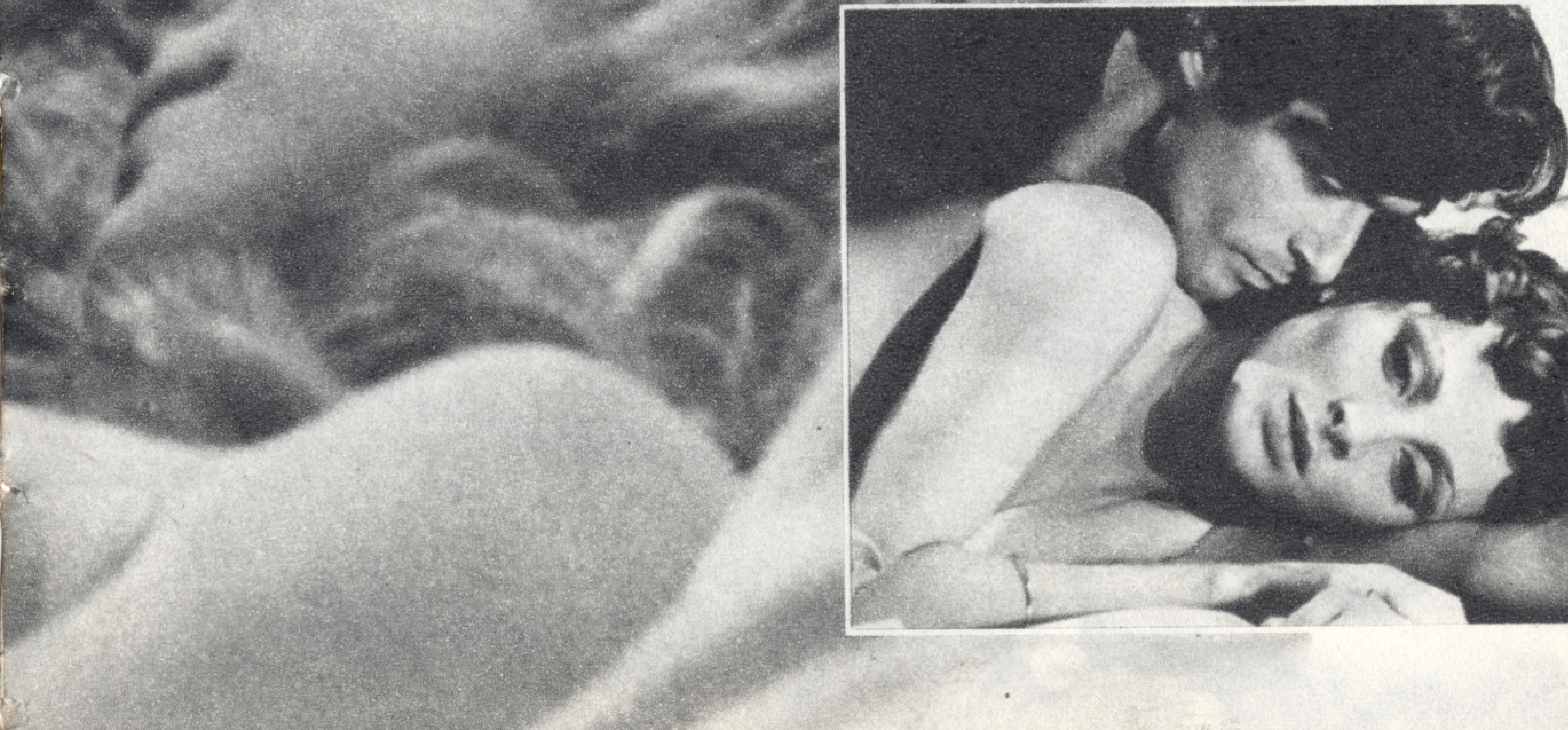




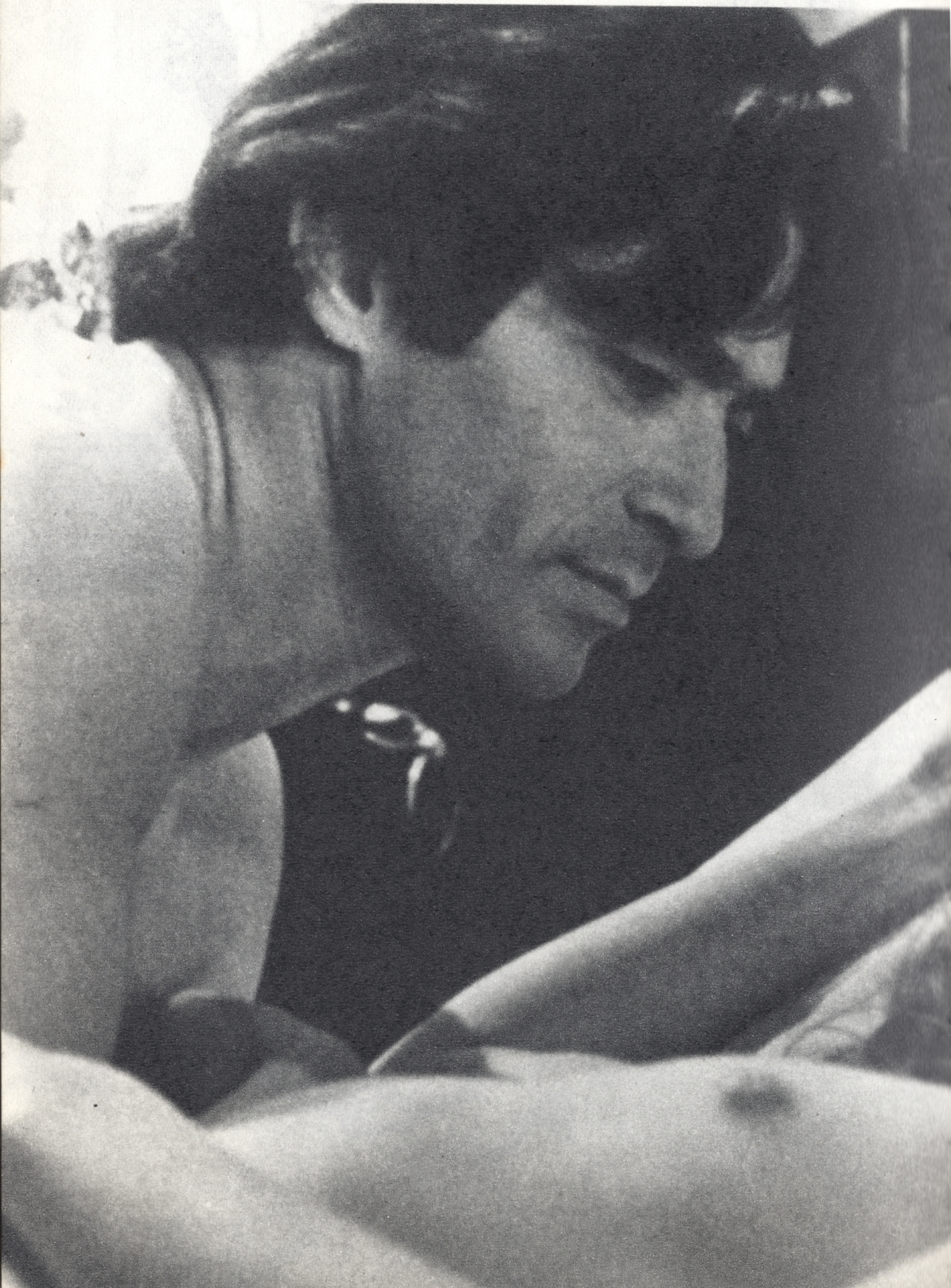


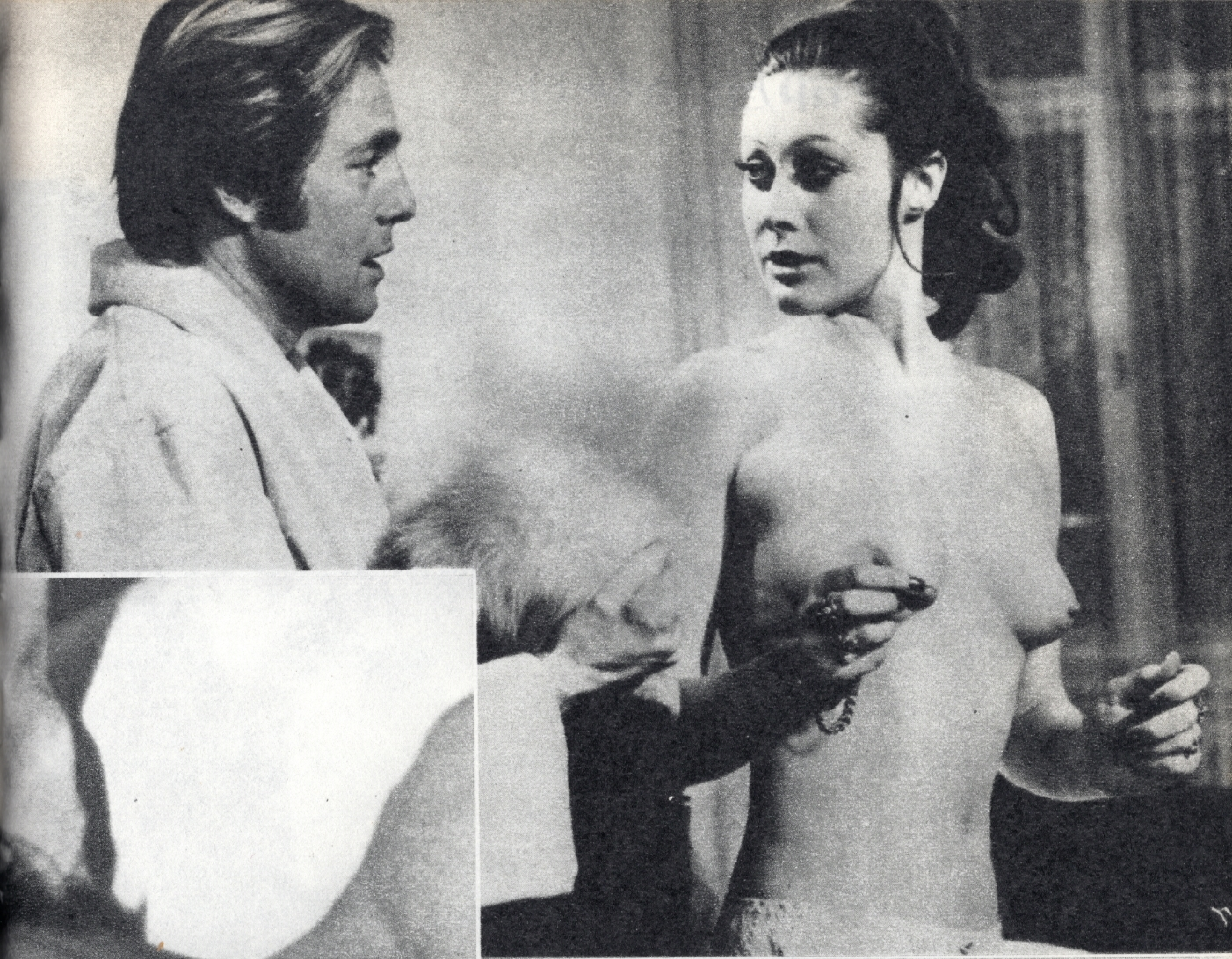
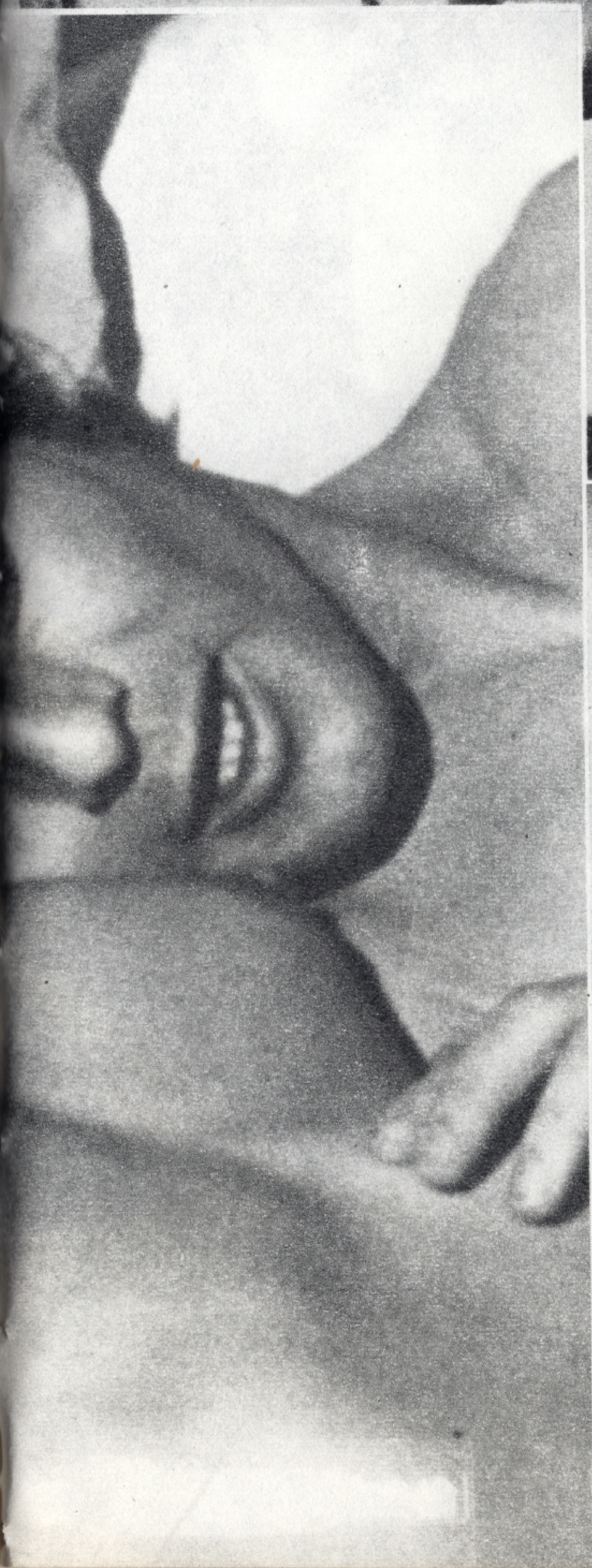


日本ヘラルドが〝スキャンダル〟に続いて放つ問題作。有名小説に材を取り、少女シビルが様々な性体験を経ながら、女として人間として成長してゆく過程を描く。



シビルの部屋（ヘラルド）






性医学㊙レポート（東映）

悶える花芯

セックスを充分に楽しむなら、決して忘れてはならない性病。淫らな魅力で誘う毒ある花芯……。大胆なファック・シーンとともに性病の実態を追求した異色ポルノ。



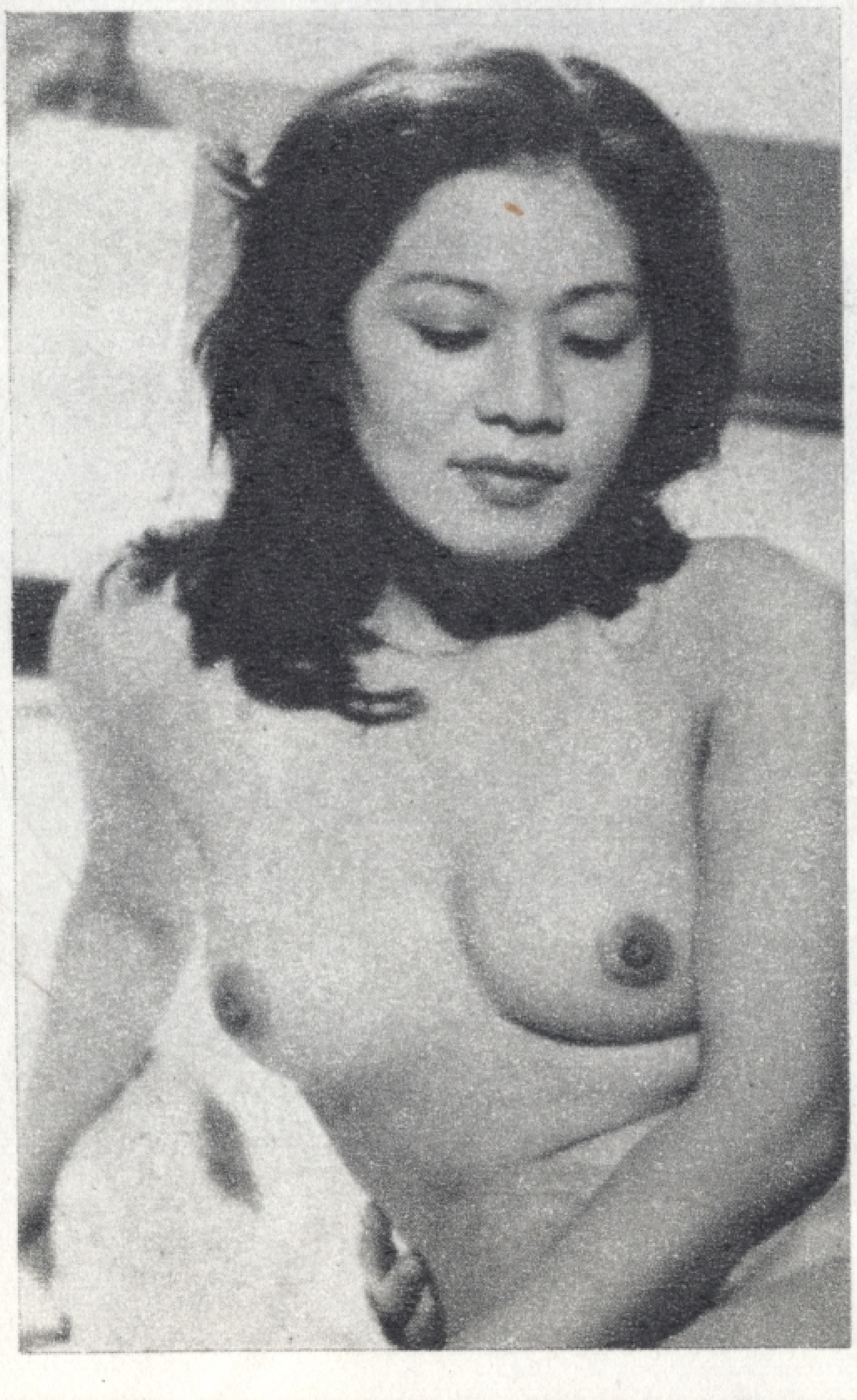
ハダカにされたゲスト達

劇団新人女優 野田さとみ



アタシ、元バレーボールの選手だったの。キャプテンしてたのよ。ユニフォームが良く似合うし、バレーボールのおかげでご覧の通りのプロポーションが自慢なの。もう回転レシーブだってナンだってできるわョ。体が柔かいからどんな格好でも平気よ。アラッ、ついイヤラシイこと考えてしまったわ。でも無理もないワ、劇団の仕事が忙しくて……恋人欲しいナァーッ。＝「ハレハレ特訓〝サインはYよ〟」(一三七頁)

港町神戸出身 津川 玲子



アタシは神戸の女子高の出身なんですけど、神戸っていう街はとっても独得の雰囲気があるんです。外国人がよく街の中を歩いているし、建物もなかなかシャれているでしょ。そして、ほら、よくテレビで、「神戸で見つけたステキなお嬢さん、吉井京子さんです」なんてやってるでしょ。だから、神戸にくる男たちは女のコを見ると、すぐ誘うの。イイ男だったらアタシも誘われたいワ。＝「痛いけど…」(50頁)＝

〝転身〟美容師太田　智子



私は三ヶ月前までは美容師の仕事をしていました。でも女だけの職場ですので人間関係が嫌になったんです。それに素適な恋人を見つけようという思いもあったんです。女の子だけの寮生活には耐えられなかったノ。みんな、たくましい男がやってきて……なんて、イヤらしいことを考えているんだもん。でも私も実は男が欲しい。＝「甘い夜風がボインに…」（81頁）

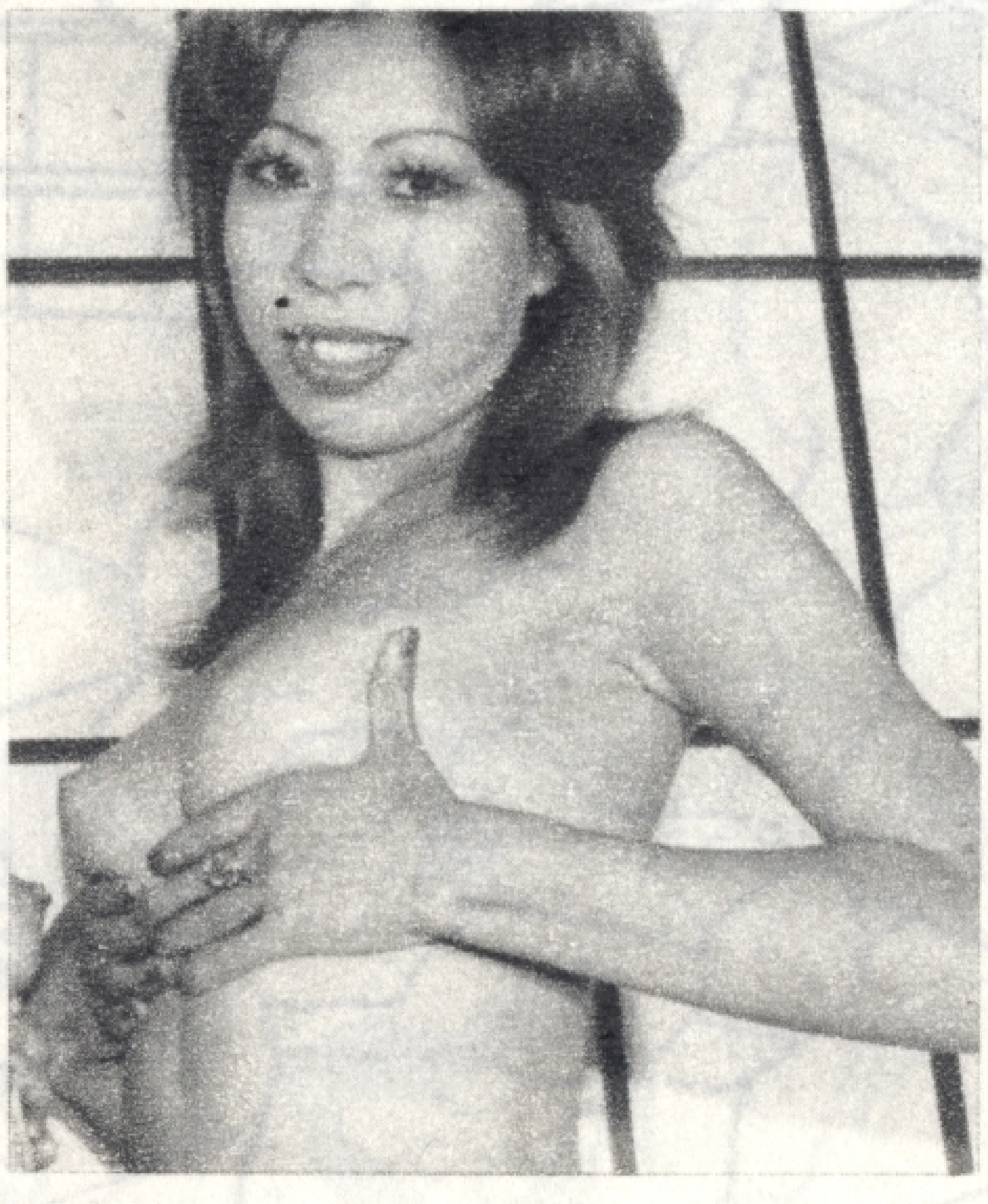
ベテラン男優ふじやま竜



ピンク女優、乱孝寿の主宰する劇団〝艶舞座〟に所属するベテラン男優である。乱孝寿一行が地方のストリップ場で公演する際の彼の役柄はナント老婆役ナノであるが、実に板についた演技と好評である。役柄はバアさんでも彼の日常は劇団の若い娘たちの演技指導ということで羨ましい限りだ。

＝「ハレハレ特訓〝サインはYよ〟」（一三七頁）のコーチ役。＝


東北出身女優浅見リリー



ハーフを思わせるような顔立ちをしているが、東北出身の純粋な日本人。肌が白くてすべすべしている。

「そうなの。アタシって、肌が白くて、こんな顔立ちだから、よく初めて会ったヒトに、〝キミはハーフだろう？〟て聞かれるの」

プロポーションもなかなかのモノを持っている。＝「甘い夜風がボインにおタッチ」（81頁）＝


いい湯だコト
安くしとくヨオ
浮袋屋
おいしそオ
グヒグヒ
早くいらっしゃいヨオ


悪い
マン相だ
コト
ガンバラなくっちゃ
あのオ
ジャボ
ジャボ
ちょっと
ぬるいワ
コッチ
よオ
エイッ
ペ
チッ


ギヒギヒ
ガラガラ
ホテッて
ホテッて
ボク
まあ
キュキュッ



三百カイリは越えないように
帰らな
くっちゃ
イヤッ
だめッ
なかなか温まらないワー
ドボッ

シネSPOT

ピンク映画評 ヤブ睨み試写室

聖母観音大菩薩
監督＝若松孝二（ATG＋若松プロ）

〈鑑賞前〉

★赤い夕陽の海辺に、白い肌が美しくもつれあい、溶けてゆく……エロスの極限に挑む、若松孝二官能の世界！

人魚を食べた罪で不老不死になり八百年も生き続ける尼（松田英子）が、疎外されつづけている人たちと性愛を楽しむというメルヘンポルノ。

若狭地方の昔話「八百比丘尼（びくに）伝説」を佐々木守が脚色。これまで暴行、過激映画を撮った若松孝二が

横須賀男狩り 少女・悦楽
監督＝藤田敏八（日活）

〈鑑賞前〉

★たそがれの横須賀を、やがて来る夏に向って走り出した少女たちの性——縛られた夫の見ている前で、強姦男（高橋明）に二度も犯される妻（折口亜矢）。その現場をみた妻の妹の女高生（大野かおり）が強姦男に復讐するというレイプ復讐劇。

〈鑑賞後〉

シナリオを書いたのが学生の那須真知子だけあって、さすが女の側からみた女の性の哀しさをうまく描いています。

折口が二度目に犯されるときに、精神とはうらはらに肉体が燃えてしまいエク



ディープ マシーン
（ジョイパック提供）

〈鑑賞前〉

★セクシーでハードな最新作！いまだもって全米・全欧では未公開！まぼろしのスーパー・ポルノ遂に上陸!!

ポルノ出版社に寄せられる体験談を描いたハード・ポルノ。

二年前に輸入許可が決まっていたのに、あまりにハードなためオクラ入りになっていたのが、やっと陽の目をみたといういわくつきの作品。スタッフも監督も不明だが、大手ポルノ雑誌社がバックになって製作されている。

〈観賞後〉

女編集者のヴィクトリア・パガンは好色女で、朝起きると夫相手にフェラチオ・クンニリングス、シックスナインとやりまくる。出勤途中もバイブレーターを股間に入れ、しびれながらの

ガラリと趣をかえて女の「やさしさ、思いやり、いたわり」をテーマにした作品です。

〈鑑賞後〉

原爆症の殿山泰司、アイヌ青年の蟹江敬三、過激派の石橋蓮司、変態男の北上弥太朗らに松田英子がやさしくファックしてあげる。そんな松田に「優しさはときには傲慢だ」と石橋がダイナマイトで自爆してしまう。

〈濡れ場〉

手をかえ男をかえてのファックはソフトタッチだが、松田の前張りなしでの大股開きにはボカシ入り。ごぜ女の鹿沼えりが松田の股を開いてラブ・ジュースを吸わせるレズ・シーンはショッキングで感じさせる。



〈観て得する人〉嗚呼！われらにもお恵みを松田観音さま！満足度90点。

スタシーにたっしまうところは迫真力があり抜群だ。

大野かおりと友達の中川ジュンが強姦男をモーテルに誘い、ロープでグルグル巻きに縛りあげ、狂ったようにムチをふるうシーンは、ハードタッチでボルテージが上る。

藤田敏八は一年ぶりの演出で鋭いタッチで描いています。

〈濡れ場〉

なんといっても折口亜矢がレイプされるシーンがいい。テレビのアシスタントをしているだけあってチャーミングなお嬢さんといった彼女が、細身のからだをグィーンと弓なりに曲げて、「イクッ、イクッ！」の艶技がなかなか感じさせちゃうのダ。高橋が「お奥さんはヨガって腰を使ったから和姦だ！」のセリフには笑わせられる。

〈観て得する人〉強姦されて泣き寝入りはもう古いのデス。ヤラレたらヤリ返せ！少女たちよ立ち上がれ！ムッ？満足度90点。

ご出勤。読者からの投書の中で四人の体験を見せるが、ラストのSMの話がスゴイ。いろんな器具を使って責められるマリー・スチワートが本当に失神してしまった。ほかにポルノ女優ナンバーワンのジェニファー・ウエルズやナショナル・ヴェルベットなど日本人におなじみの美人ポルノ女優が出演。

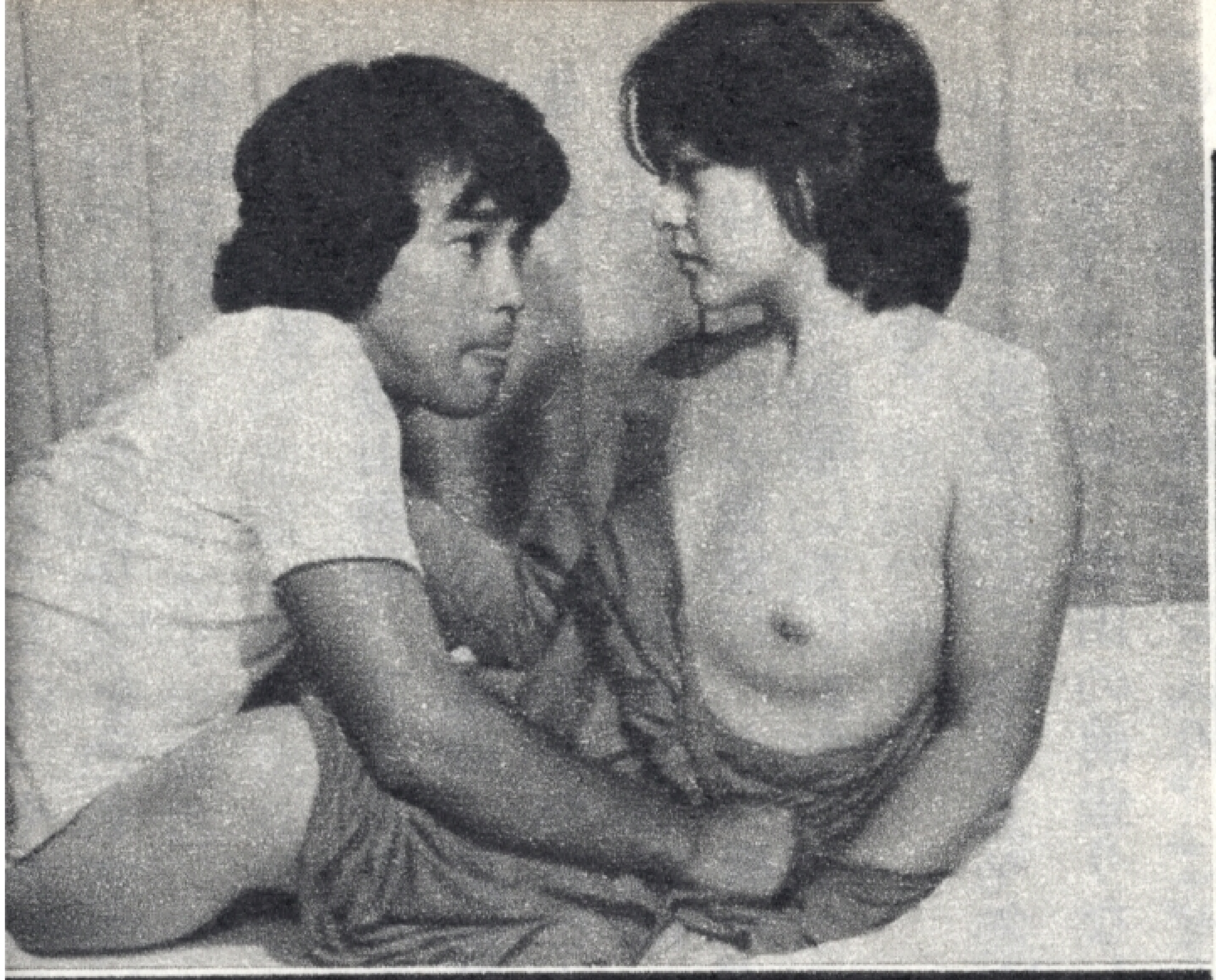


〈濡れ場〉

六人のポルノ女優全員が大股開きを画面いっぱいにみせてくれるのだが、なんせわがニッポンは恥毛鎖国のためみんなボカシ入り。でも、ボカシの大小によってアソコの大小もわかろうというものデスね。トリプル、レズ、SMとあかせず、セリフもスゴイゾ！

〈観て得する人〉これを見てボッキしないのはインポだ。満足度99点。

SPOT



スター登場



原　悦子の巻

封切年月	タイトル	配給会社	監督	寸評	演技度
51年9月	麻雀ポルノ・パイパン性合戦	大蔵映画	小川卓寛	マージャン狂いの団地夫人役で、豊満な肉体が男心を誘う。	80点
11月	性感不毛地帯	〃	小川卓寛	セックスに狂う女子大生役を好演。	85点
11月	新妻の性秘密	〃	名和三平	借金のカタにブルーフィルムのモデルにされた新妻。	80点
12月	㊙邪淫修道尼	〃	名和三平	女子高生が修道院に入り、レズ、縛りなどのリンチに合う。	85点
12月	姦通卍くずし	ミリオンフィルム	蔵田　優	サスペンスポルノで、グラマーな肉体がのたうちまわる。	85点
12月	暴走痴漢車性旅行	大蔵映画	名和三平	キャンピングカーでセックスをやりまくる女子大生役がピッタリ。	80点
52年2月	夢魔のうめき	ミリオンフィルム	蔵田　優	田舎出の女のコがひょんなことから芸者になりあらゆるテクニックを教う。	90点
2月	花の予備軍	新東宝	小川和久	欲求不満の女房たちが売春に走る。	85点
2月	ピンク性狂宴	大蔵映画	名和三平	ピンクサロンのホステスが麻薬事件にまき込まれる。	80点
3月	密林の淫獣	〃	小川和久	好色な飲み屋の女が公金横領犯人と一計を案じるサスペンス。	85点

エッちゃんの愛称でかわいがられている。

去年の秋にデビューし、またたく間に売れっ子になり、月平均2本の作品に出演している。

丸顔で、どこかまだ子供っぽさがあり、ニコッと笑うととてもカワユイ。思わず抱きしめたくなる。

脱ぎっぷりもよくて、とにかくグラマーなのダ。とくにムチムチしたオッパイがとってもおいしそうで、このコがピンク女優？　とはとても思えない。

平凡パンチのパンチメイト・ガールからこの世界に入り、現在も続いていて、エッちゃんとお友達になりたい人は平凡パンチメートになれば即ＯＫなのダ。

カワユイ顔しているのに犯されるときの表情がバツグンで、思わずムスコがイキリ立ってしまうほどなのダ！　ムッ!?

S 158、B86、W60、H88。

銀幕の痴女・裸女・狂女





彼奴はスゴく大きいぞ（大蔵）

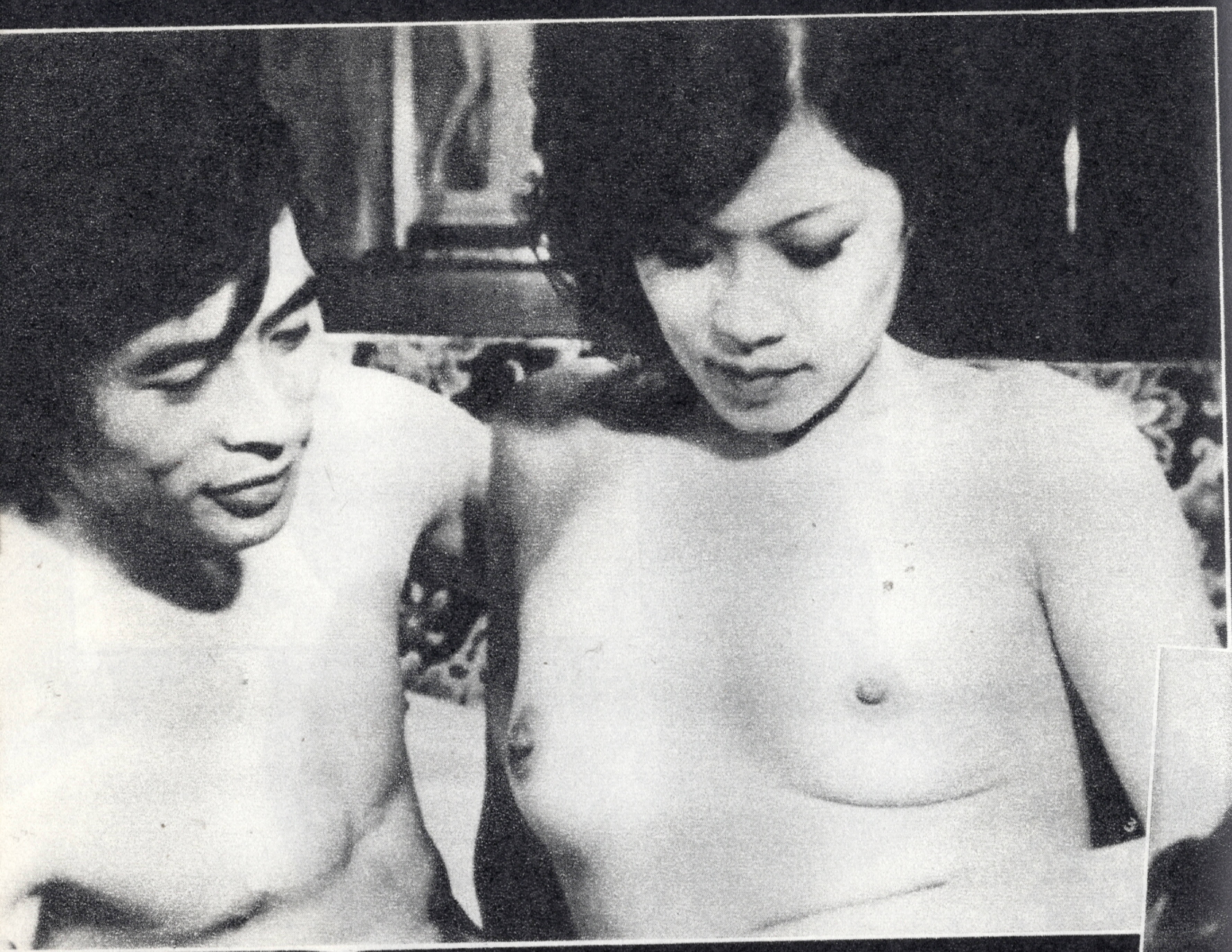
大きいことはいいことだ。神代の昔から巨根は世の女性たちのアコガレの的である。未亡人必見ポルノ。

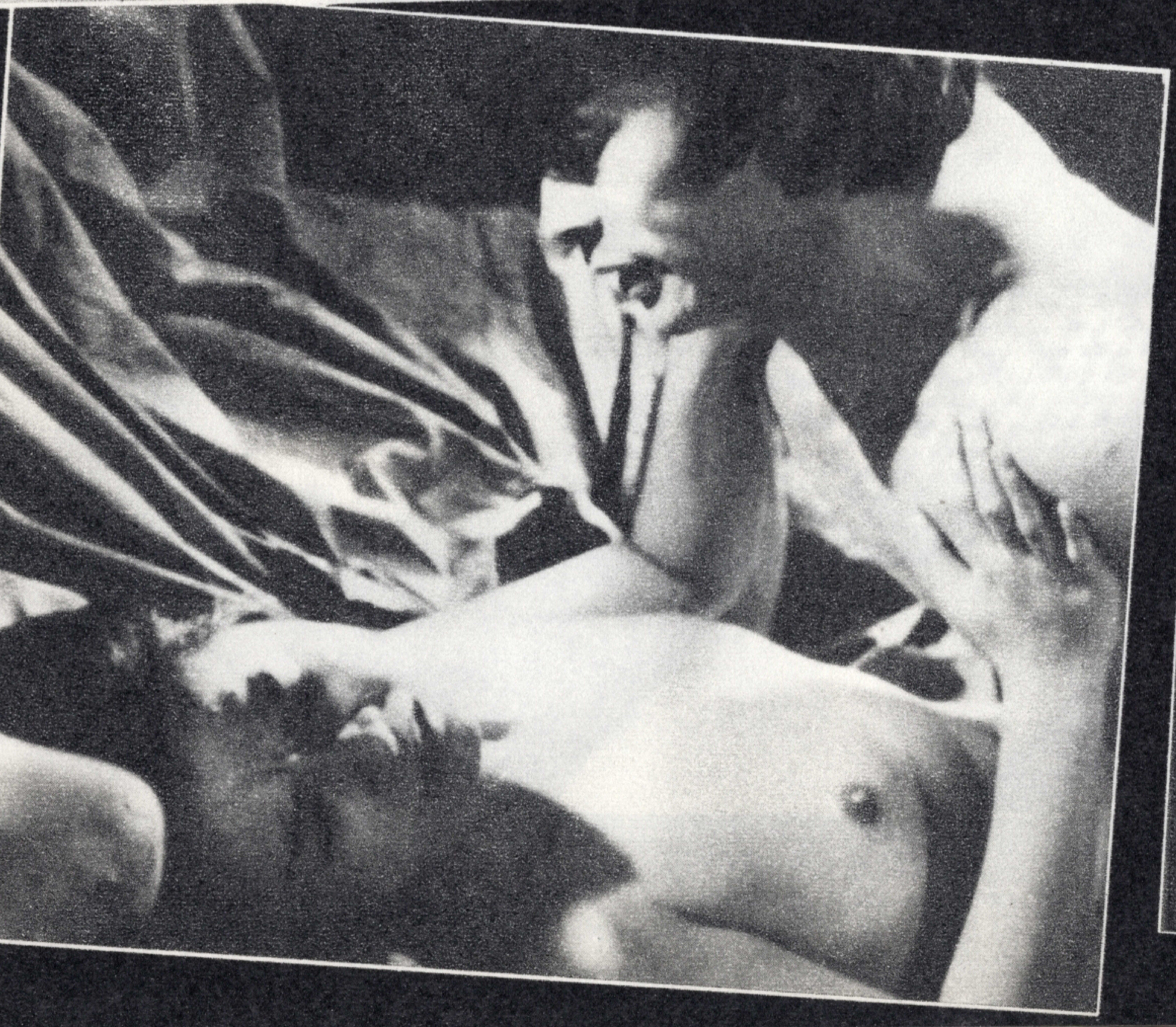


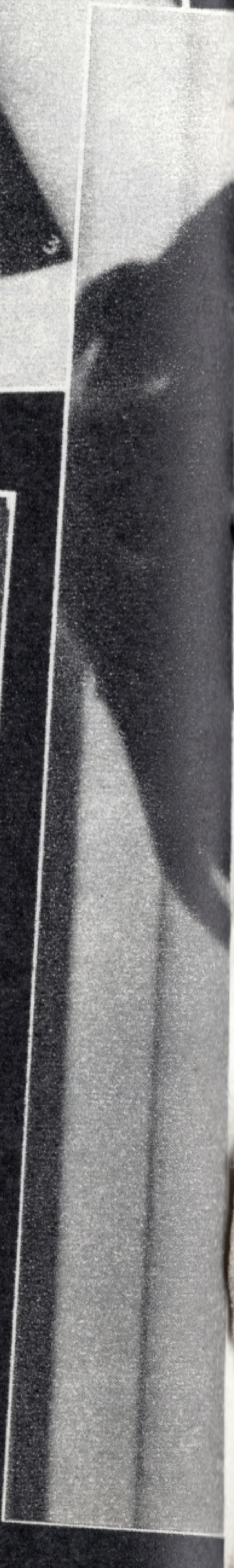
彼奴はスゴく大きいぞ（大蔵）

馬もケイレイ！の巨大なモノをぶら下げた青年が上京して…。一文字天平、原悦子、杉佳代子、津川玲子、北斗レミカ吉岡一郎、秋葉春生他。監督小川和久。











強欲暴行魔（ミリオン）

女の虚栄心を巧みに利用して金を捲きあげては姿をくらます"結婚詐欺師"の横行は浜の真砂同様後を断たない。甘い罠の仕掛テクニック





強欲暴姦魔（ミリオン）

莫大な遺産が転りこんで目下花嫁募集中と称する青年が…。国分二郎長友達也、原悦子、杉佳代子、広瀬京子、橘雪子、安田清美監督早坂紘

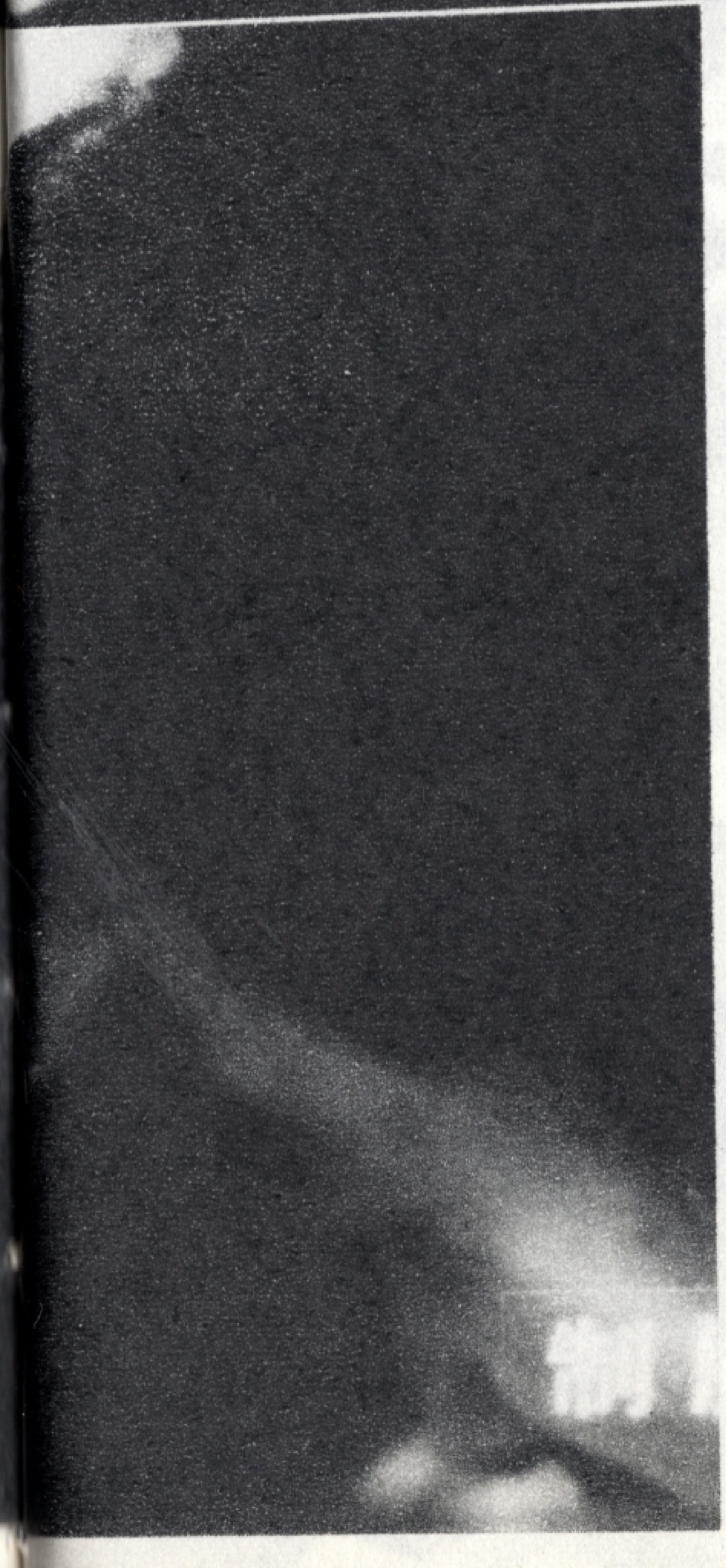












制服うら門犯し(東活)

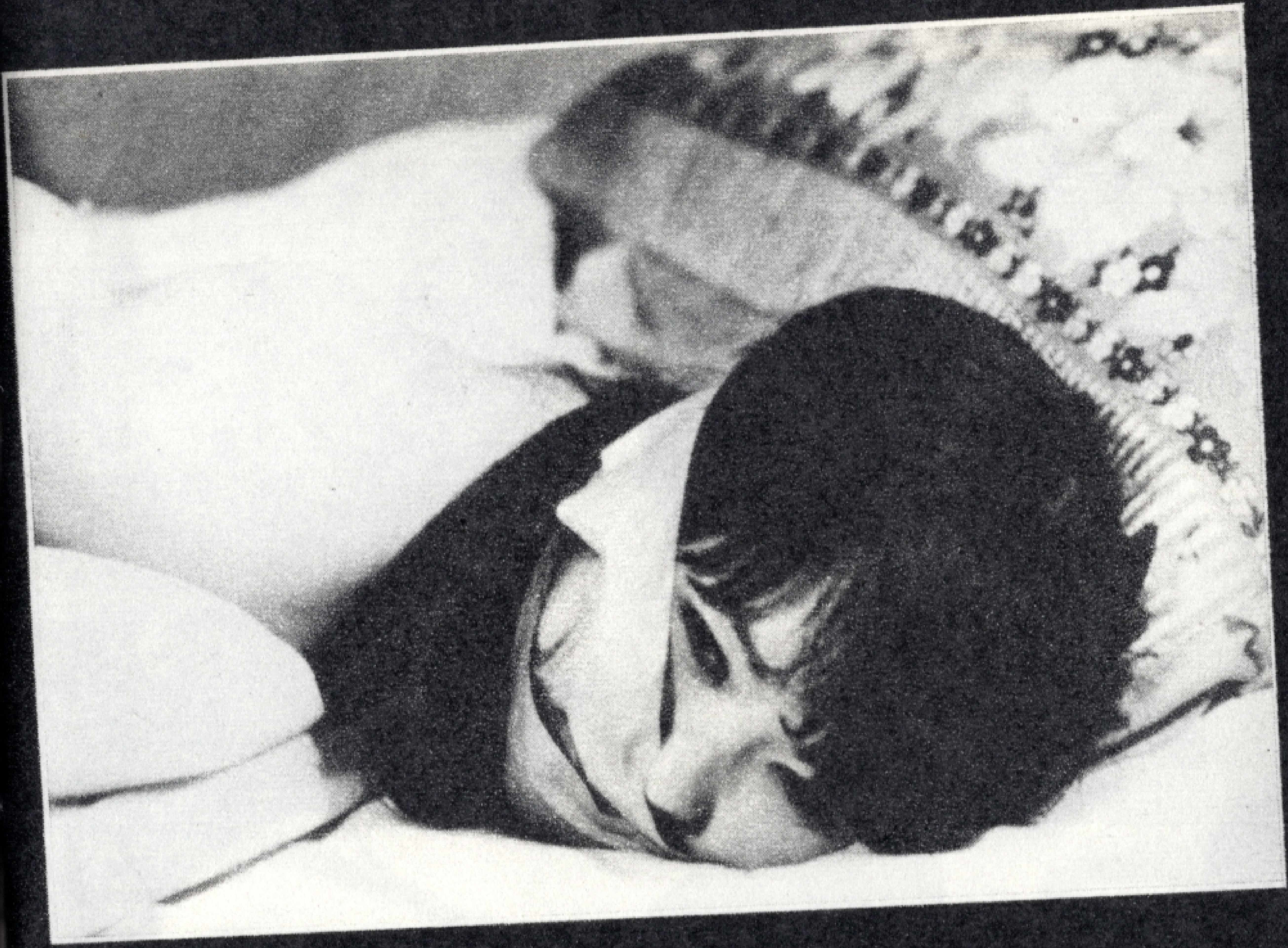
毎年大学の裏口入学が話題になっている。世の中は表があれば裏がある例え通りで色と欲を巧みに利用する人生裏表。泉夕子、田村チコ、青木リサ、杉江良子、街田忍、久須美護。監督小林悟。

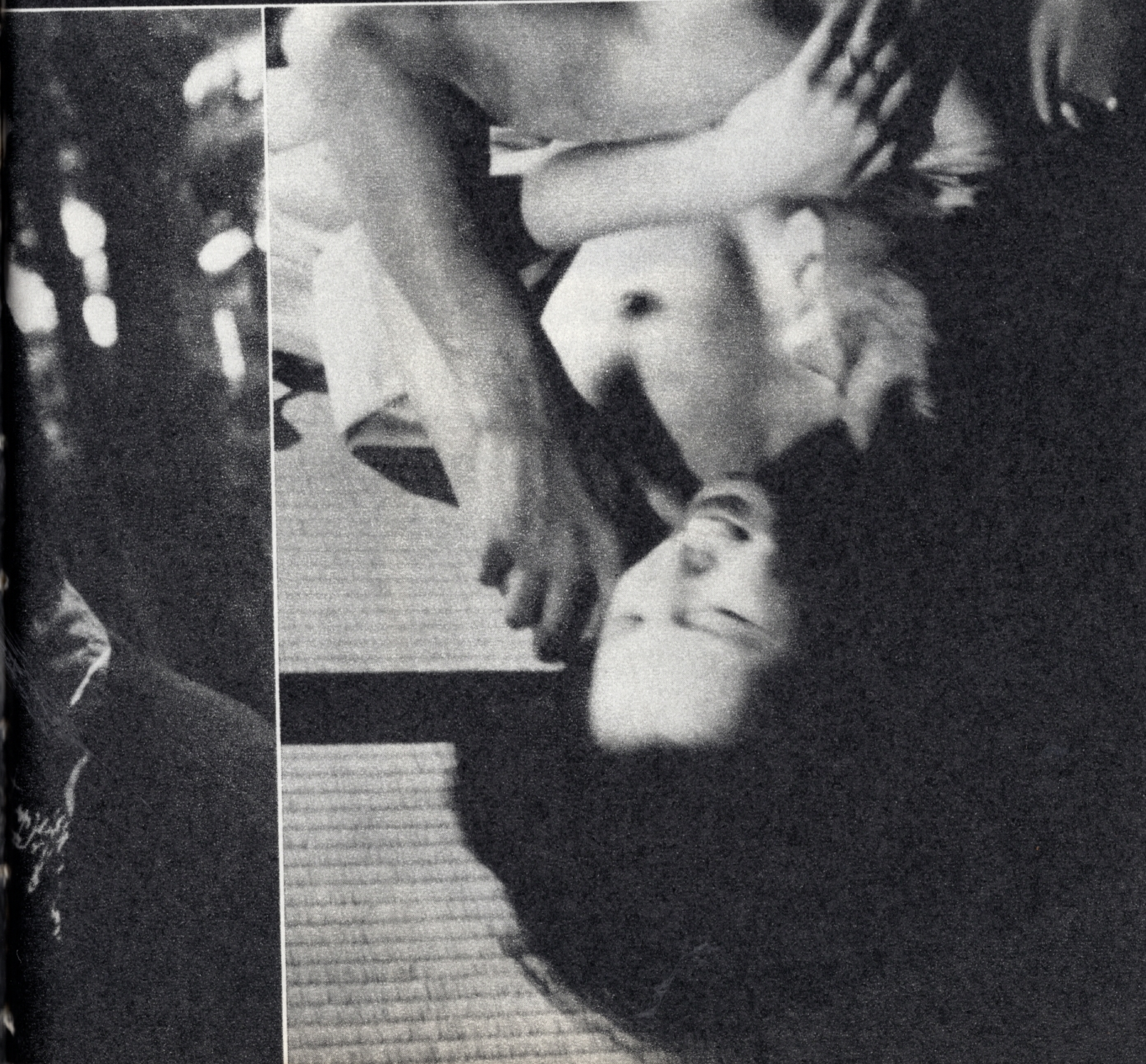




人妻を犯す！（新東宝）

新妻を犯された夫が怒りのおもむくまま同じ手口で他の家に押し入り暴行を続けたが…。仁科鳩美、北沢万里子、ちなみらら、北乃魔子、国分二郎監督東元薫















暴漢魔（東活）

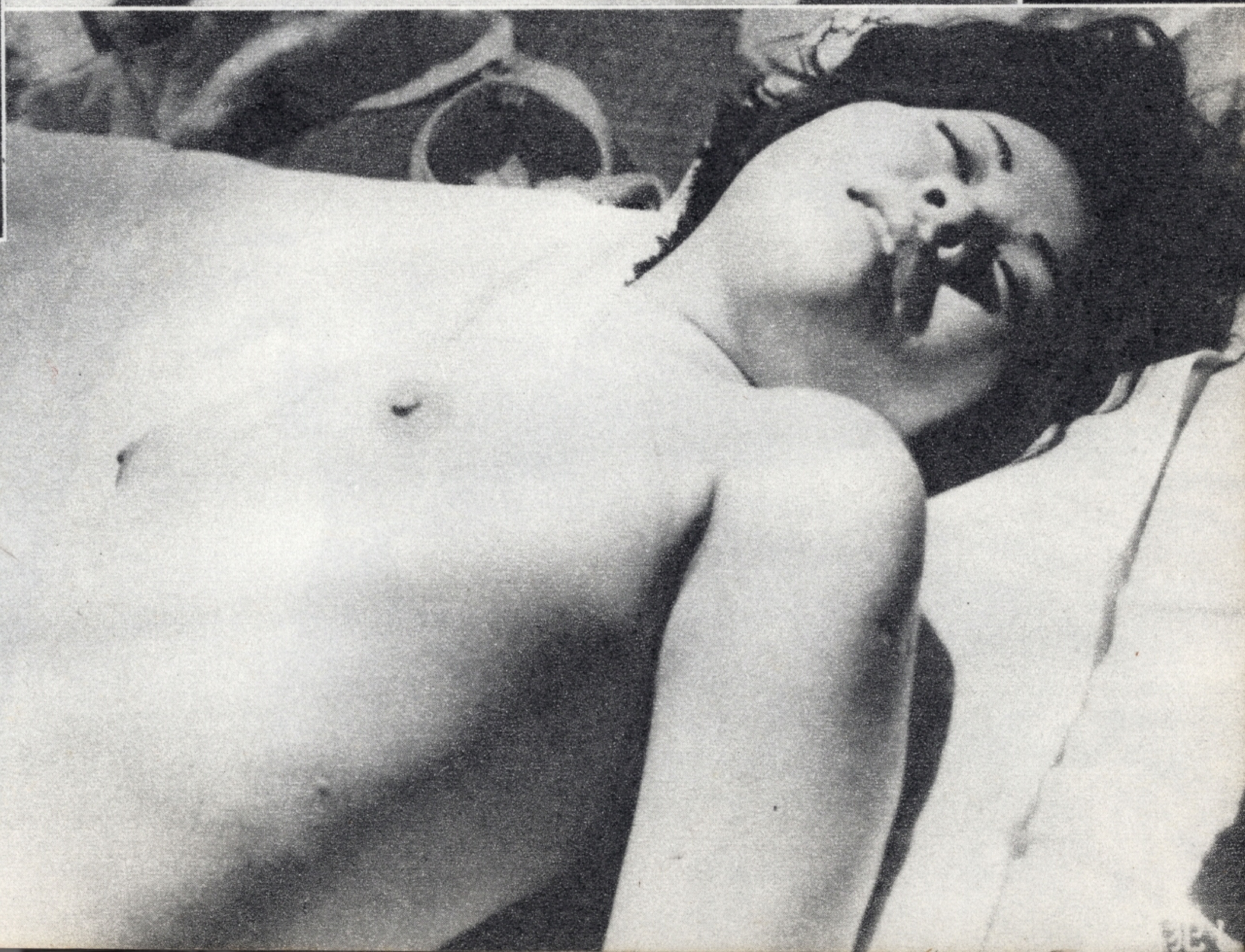
一度の成功に味をしめたワルの手口。久我美穂子、海老名ユリ、立花ルミ、杉本みゆき、秋葉春生他。監督松本千之。



痴漢犯し（東活）

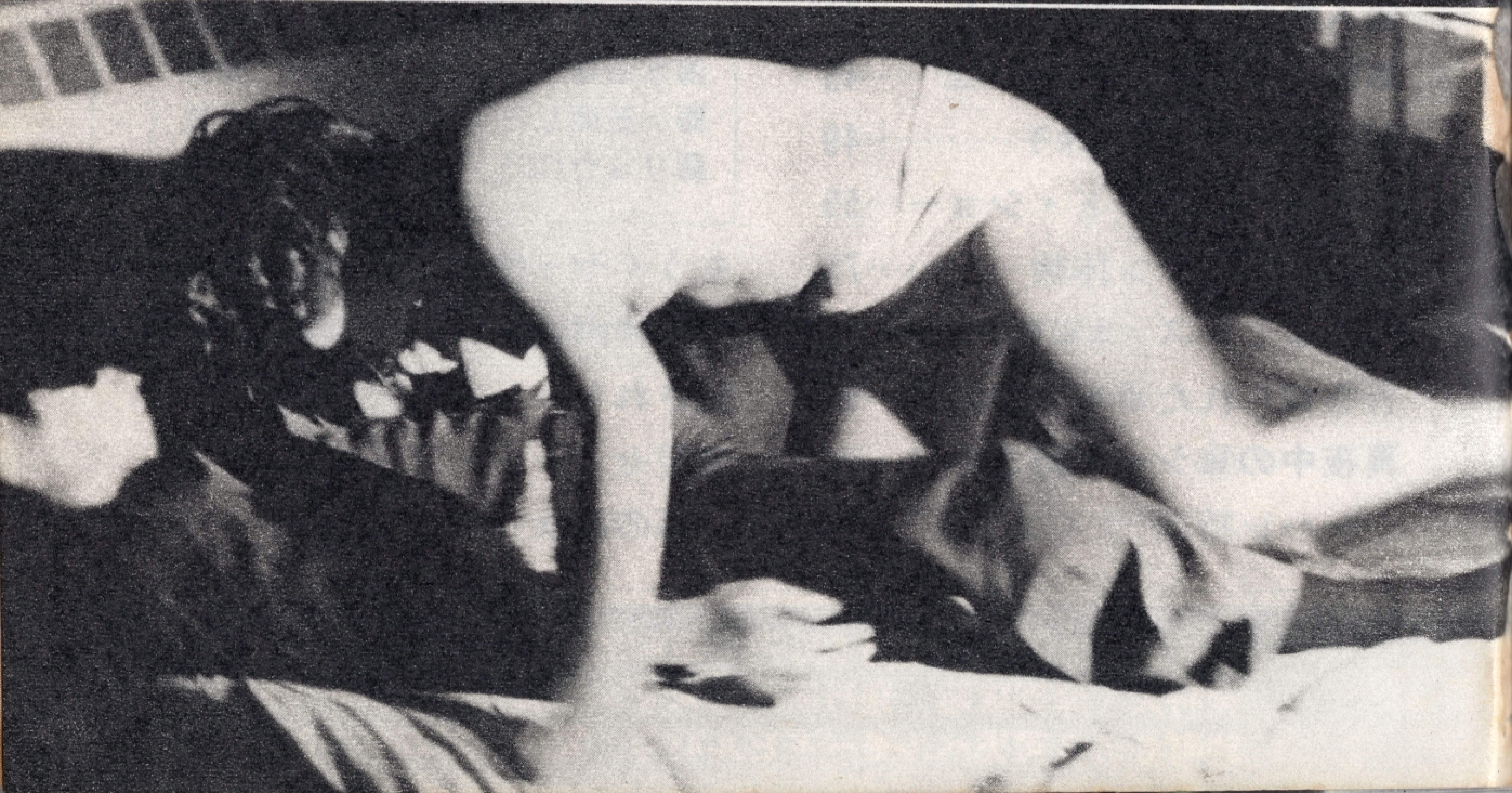
はやらない占師の人生転落詩。久須美譲、杉本麻耶、田村チコ、サリー前田、杉本みゆき。監督左次郎。







痴姦犯し |映



痴漢しびれ(東活)

媚薬で女体を弄ぶワルい奴が…
碧川利奈、サリー前田、浜ジュン
章文栄、椙山拳一郎。監督左次郎





痴漢しびれ 映倫

CINEMA SPOT 8月号目次

SPOT8月号 定価500円 昭和52年8月1日発行 編集
発行人・岸岡隆昭 発行所・KKサン出版 東京都千代田区
麹町3の3可児ベルモードビル41号 電話(03)264－1071～3



痴情学園（ミリオン）

大学に入りたいが学力には自信がないという女高生が大学教授たちに自分たちの肉体を提供して志望校に入学する。小川恵、北洋子。





定価500円　雑誌—5427—8

CINEMA

SPOT

映画エロトピア'77

8

